(日刊) 夕刊 滿洲日報
六月十日
(明治卅八年十月二十五日第三種郵便物認可)
昭和四年六月十一日 THE MANSHU NIPPO (火曜日) 第八千二百九十一號 (一)

對支態度軟化か露國側弱腰となる
きのふハルビンにて要人會議
支那側も巨頭會議

【ハルビン九日發電】過般の總領事館手入れ事件に絡み對露策確立の東三省巨頭會議に參加するため行政長官張景惠氏以下要人五十七名は擧つて八日奉天に赴いたので在哈支那要路はガラ空の態であるがロシア側は本國政府と折衝の結果今日は日曜日にもかゝはらず要人會議を開き對支交渉態度は此の際消極的として支那に歡を賣りロシアの極東政策を確保すべしと云ふに一致した模樣である、なほロシア側は或はメリニコフ總領事以下東支線幹部十數名を更迭する模樣であると

支那赤白露人三巴の言論戰

【ハルビン九日發電】ロシア總領事館捜査事件以來ハルビンに於けるロシア國營船舶部支部は支那官憲の捜査を危惧し在庫品を外人經營の倉庫に移し且つ東支鐵道ロシア幹部中官舍を引拂ひホテルに轉居する者もあり、露支關係の險惡な雲行の前提であるとしソウエート國民は不安に驅られてゐるが白系露人は支那側に加擔し今や當地に於ける支那及赤、白露人は三巴の言論戰を演じてゐる

英國新首相近く渡米
大統領と會見のため

【ロンドン九日發電】勞働黨機關紙デーリーヘラルドに依ればマクドナルド氏はアメリカ大統領フーバー氏と會見するため渡米する意嚮であると

國内和平の途は馮氏の外遊
各派代表會議で意見一致し
近く閻氏が馮氏勸説

【北平十日發電】太原來電に依れば九日午前省政府にて閻錫山氏を中心に唐生智、何成濬、劉鎭華及奉天代表張維城氏其の他各方面代表を加へた重要會議行はれ唐生智氏は蔣介石氏から閻錫山氏に宛た書翰を手交し、何成濬氏は今次突如訪問せるは中央政府の内命に基づくもので政府はいよ〳〵馮玉祥討伐に決せるが貴下の對策如何と質し殆ど談詰談判に及んだが、閻錫山氏は予は飯まで中央服從に變化はない、併し馮玉祥が果して外遊するや否やは保證する能はずと回答し相當緊張して商議長時間に及んだが結局閻錫山氏の欲する如く山西に累を及ぼさず國内又和平解決を期し得るは馮玉祥氏が一切の軍權を去つて外遊する以外辦法なしと云ふに意見一致し閻錫山氏は更に馮玉祥氏を勸説するため運城に赴くこととなつて散會したと

時局解決の妥協案
閻錫山氏から蔣氏に打電

【南京九日發電】閻錫山氏は蔣介石氏に對し左の如き時局解決妥協案を電報して來た

一、馮玉祥は下野引退する
二、馮の軍隊は山西に歸屬せしむ
三、國民政府を北平に移す

之に對し蔣介石氏が同意せねば嚴正中立を守り南京側を援助せぬといふにあるが右の内一、二は兎も角三の國都を北平に移すは絶對不可能で出來ない相談を持ちかけて蔣馮關係から手を引く魂膽と見られてゐる

德川喜久子姫蠶絲學校へ

過般關西方面の旅行を終えて歸京された德川喜久子姫は六日午前十時東京瀧野川なる蠶糸學校に赴かれ本多校長の案内で春蠶を見學された、寫眞は右より説明中の本多校長、喜久子姫、母堂、瀧澤子

拓務大臣親任式
本日午前擧行さる

【東京十日發電】拓務省新設に伴ふ拓務大臣親任式は十日午前十時宮中に擧行された 天皇陛下は陸軍御正裝にて表御座所に出御、小川鐵相、鈴木侍從長侍立の上田中首相に對し左の如く官記を親授あらせられた

兼任拓務大臣　内閣總理大臣兼外務大臣 從二位勳一等功三級 男爵 田中義一

中央と植民地の連絡がよくなる
新設された拓務省について
鳩山書記官長語る

【東京特電十日發】拓務省新設に關する政府の方針に就いて鳩山書記官長の語る處左の如し

拓務省はいよ〳〵十日より實施することになつたが同省設立の理由はいふまでもなく
一、各植民地の利益を圖り及議會に於て代表し主張すること
一、移植民の便益を圖る上に於て拓務省の設立が必要なること
一、各植民地の行政を統制するとともに産業政策の統一を保つ必要あること
等にある、各植民地が中央政府と連絡を保ち…地から折角大事業を樹立…

之を閣議に於て主張するものがなければ實行が遲れることゝなるので拓務大臣を設けると此の點に多大の便宜がある、又各植…

拓務大臣の權限
民政の解釋は問題にならぬ
こゝ政府は一笑に附す

【東京十日發電】民政黨は官制第一條中「拓務大臣は朝鮮總督府に關する事務を統理」…朝鮮總督府官制に所謂「朝鮮總督は内閣總理大臣を經て上奏…」との間に

憲法上
…責任の所在に關し矛盾を…て拓務省豫算中朝鮮に關…

小村侯
朝鮮部長兼任
拓務次官に

【東京十日發電】本日持廻り閣議に於て左の如く決定直に御裁可を仰ぎ發令された

大使館參事官 侯爵 小村欣一
任拓務次官兼朝鮮部長(一等)
拓殖局長 成毛基雄
任拓務局長(二等)
任監理局長(一等) 大藏省書記官兼總理大臣秘書官 殖田俊吉
任殖産局長(二等) 關東廳遞信事務官 郡山智

監督權

…を有するなど…は五十六議會に於ても説…はない、従つて拓務省官…部が設けられたことに依…憲法上の疑義を生ぜず朝鮮…に關する事務を統理する…としての拓相が豫算中朝鮮…る經費を使用したとて何…ないと云ふのである

不戰條約案問題
あす閣議で更に協議

【東京十日發電】天皇陛下還幸後政府はいよ〳〵不戰條約案の樞府御諮詢を早急に仰ぐこととなつたが内閣改造の難關も一に右御諮詢の結果如何にかゝつて居り條約中「人民の名に於て」云々の字句保留をなして樞府に御諮詢ある以上樞府は多數を以て之を可決しやうが内田顧問官は政府百方の諒解にかゝはらずなほ不滿の意を洩らして居り無保留にあらざる限り樞府本會議に修正案を提出し敗るれば即ち辭表を提出するものと見られるが故に政府としてもなほ此の間に愼重の考慮を拂ひ十一日の閣議に於て充分協議を重ねるはずである

内閣改造を前に首相愼重に考慮
望月氏遞相還元反對

【東京十日發電】内閣改造について田中首相は還最初床次氏を内務に入れて望月氏を遞信大臣に轉ぜし久原遞相を拓相に轉ぜし外相は自らの兼任を續け外務畑より專任するかの…

貴族院代表と首相會見

【東京十日發電】田中首相は…日貴族院有志代表一條公…と會見することになつた

有田齋藤兩氏奉天で會見

【奉天特電九日發】齋藤…は九日歸奉し十間房の理…入り少憩後、有田亞細亞…領事館に會談したが左の…有田局長との會見は別…い問題ではなく單に挨…ただけである、自分は…在の上本社に赴く筈で…

先づ驚かされた日本の進歩
アメリカと殆ど同樣な發達
米國記者團長の感想

奉票暴落の對策
庵谷奉天商議會頭から
有田亞細亞局長に建議

政府首腦部遠出を禁止
田中首相から

荻川放談 (50)
回權

寄附電話申込み例年の三倍
總數四百餘口に上る

風習を

美しい

京城視察

平和を

關税改訂參考資料
商議要路へ提出

松岡副社長は十四日歸任

顯著に

人事

大觀小觀

長尾昌一

天氣豫報

『時』の實行と宣傳に大連市を擧げ大童

正午一齊に汽笛、半鐘、梵鐘を打鳴らし各學校では時のお話

けふの『時の記念日』

「約束の時間を守ること」「寢起の時間を正しくすること」をモットーとした「時の記念日」は今十日大連市を擧て實行とその宣傳を行つた、市ではこの日宣傳ビラを全市の小學校、公學堂、青年訓練所、中等學校、その他辻々でこれを配る一方電車にはポスターを掲げ、海務局では大連入港の各船舶に對して又滿鐵社會課では滿鐵沙河口工場、その他機關車に對して大連警察では市內各方面に對して夫々正午より二分間汽笛を鳴らし、消防隊では半鐘を打ち、寺院でもこれに和し、學校ではそれ〴〵「時の話」があり、觀測所の草間所長はラヂオで時に關する放送、又けふ催される各會合は特に時間を正しく守ることを注意する等々と云つた大童の活動振りであつたさてけふの日を記念として近く市役所の主唱で遞信局、大連警察署觀測所、滿鐵、社會事業研究會では「時の會」を創立すると云ふことである

檢疫も受けず船長が上陸

船を勝手にバースに繋留す

大連未曾有の港則違反

十日午前大連港としては殆ど曾て無かつた港則違反が發覺し海務局の手によつて告發さるゝに至り海事當局者を驚かしてゐる、卽ち高橋利吉氏所有大連汽船のチャーター船吉林丸（一千四百八十四噸）は去る八日復州において粘土を搭載、同日午後十一時過ぎ大連に入港したがそのまゝ港外に假泊し夜の明けるを待つた、然るに同船船長三隅稔太郎氏は無謀にも靖和商會のモーターボートによつて檢疫の終了せざるに上陸しそのまゝ所用のため歸船しなかつた、九日未明海務局においては入港船檢疫のため枝野技手、小高丸によつて吉林丸に赴いたが、何故かQ旗（檢疫旗）を掲揚せざるに不審を抱き、その不法を說諭の上Q旗を掲げしめ船長の歸船を待つため他船の檢疫に赴いたが、その間に同船では勝手に旗を降し水先案內人を迎へて廿九號バースに繋留してしまつた、海務局檢疫官は右始末の無謀發覺こ共に、この無謀にして少くも一等船長の措置としては餘りに非常識極まるものとして斷然取締る事となり、三隅船長より始末書を取ると同時に十日午前海務局の名によつて告發する事となつたのである

州內外對抗柔道戰成績

【奉天特電九日發】州內對抗柔道試合は九日午後一時から滿鐵奉天道場に於て擧行、州內側が不戰三名を殘して大勝したことは既報の如くであるが、その成績は左の如くである

州內		州外	
初段	井崎	×初段	松澤
二段	阿蘇	○二段	重國
○三段	今里	二段	重國
三段	今里	×二段	藤本
○三段	三間	二段	黒岩
○三段	三間	二段	勢田
○三段	三間	二段	堀江
三段	三間	×二段	雨森
○三段	齋藤	二段	瀨之口
三段	齋藤	×三段	三田
三段	通山	×三段	白鳥
三段	川副	×三段	寶田
三段	野間口	○三段	稻木
四段	多々良	×三段	稻木
三段	岡部	×三段	織田
三段	星	×三段	阿部
三段	筆保	×四段	梶
三段	大野	×四段	高橋
三段	松村	×四段	川原
四段	鈴木	×五段	深谷
四段	宮後	○副將五段	江頭
○四段	坂田	副將五段	江頭

因に州內の不戰者は四段吉原、副將五段小谷、大將五段櫻井

吹き鳴らす「時」の汽笛（埠頭で） 寫眞（下）は時を合せる通行の人々

北大水產科の練習船『おしよろ丸』來る

きのふ旅順に入港 黄河の實地練習に

九日午後六時北海道農科大學水產科の練習船おしよろ丸が同科三年生の練習生十二名、水夫三十餘名を乘せて旅順港に入港した、同船は去る四月三日札幌を發してから臺灣、揚子江等の漁場調查を爲し黄海の實地練習を行ふために來港したものでディゼルエンヂンを使つた練習船としては最新式のもので一昨年建造されたものである、船長である同大學助敎授大垣氏の談によれば同船の調查した結果、下關臺灣方面から揚子江方面へのトロール船の出漁が頗る有望であることが判り、旅順近海でもトロール船を使用することになつて漁產額を相當增加せしめることが出來ると、なほ同練習船は十二日まで旅順に碇泊し、十二日大連を經て歸航の途につく筈である

先代柳家小さん散歩に出かけ行方不明

お年の加減でまたウロ〳〵か

【東京十日發電】名人小さんと謳はれた先代柳家小さん事豐島銀之助（七三）は九日午前十時東京市外入新井町新井宿の隱宅からネルの寢卷に單衣を重ね金時計一個を持つた儘ぶらりと外出、夜に入つても歸宅せず小さんの息四谷區舟町豐島三郎及び妻女フキ子は大に驚き四谷署に搜查願を差出したが一方入新井の隱宅からも大森署に搜查願を出した、小さんは昨年一月高座を引退後入新井の隱宅に籠り植木などに身をやつし時折り門弟或は女中を伴に散歩するのを樂しみとしてゐたが、七十歲を越してから兎角腦の具合が惡くなり最近時々方角も判らない樣な時があり去る四月中にも市外蒲田の娘を尋ね道に迷つてゐるのを發見されたこともあつたので今回も道に迷つてゐるのではないかと見られてゐる、家族門弟等は萬一のことがあつてはと非常に案じてゐる

小さん見附る

【東京十日發電】家出した小さん

家出した少年の搜查願ひ

大阪府下中河內郡久寶寺村金三郎二男池上正元（一七）は昨年來肺病に罹り靜養中であつたが、全癒の見込みないのを悲觀し厭世自殺を決意し去る五月二十五日死に場所を玄海灘および滿洲支那方面に求め現金五十圓を懷中したまゝ突然家出し姿を晦ましたので、十日上海黄浦灘路一號大連汽船會社內丸山辰巳からの願出により目下大連署に於て各方面へ手配搜查中

ばいかる丸賑々しく出帆

朝靄の立ちこめた十日の出帆ばいかる丸は、開演七日間大連のファン連から壓倒的な歡迎をうけた義太夫團司一行の乘船があり、それを見送る檢番、濟廓の美しいところ、その華やかな事は最近珍しい程で、その他福岡縣師範學校の見學團七十二名、珍しい女學生の見學團香川女子師範の七十七名を始め正隆銀行常務高橋勇氏、滿鐵販賣課長小川逸郎氏等を乘せ賑々しく出帆した

佐世保の海軍機

十四日雁行して大連着

既報大連佐世保間を一氣に飛ぶべく報ぜられた佐世保海軍航空隊よりその後の情報によれば使用機は二機にて十四日雁行して來連、十五日佐世保に歸還飛行を行ふ豫定で同飛機の警備艦「橘」は三十七番バース繋留と決定を見た

浪速町晝火事

酒精に引火

十日午前十時五十分ごろ大連浪速町一丁目三自動車附屬品販賣所三橋吉五郎かた階下店舖より發火し消防隊馳け付けたが同店舖十四坪と商品の一部分を半燒し同十一時十分鎭火した、原因は隣家村谷洋行店員城原勝太郎（二〇）が來て殺蟲劑調劑のため二百五十瓦入りの酒精と火氣を弄んでゐた際顚覆した酒精に引火したもので損害は約二千圓であると

偽刑事巡捕に一ぱい喰ふ

沙河口仲町一四二葛子鄰方に去る四月十日一人の男が訪れ「自分は刑事巡捕だがお前は阿片密輸の嫌疑があるから一應家宅搜索する」と家中を掻き廻し葛子鄰所持の阿片吸飲の器具を持ち出して無斷でこんな物を所持する者は警察から罰せられると恫喝し內分にするから六十圓出せと脅迫、結局小洋四十圓を受取り立ち去つたが後から右は巡捕とは出鱈目の旅順生れ當時住所不定前科二犯張有田（二一）と云ふ無賴漢と判り主人は十日沙河口署に詐欺恐喝の告訴を提起した

『鐵假面』の會劵素敵な賣れゆき

愈よ今夜七時半から協和會館で封切上映

東京武藏野館で連續三週間の日延上映、しかも連日滿員といふ素晴らしいレコードを作つた、ダグラスの「鐵假面」は愈十、十一日の兩夜七時半より本社主催の下に協和會館に於て封切される、いふまでもなくダグラスは年一本しか映畫を作らずしかも彼の全財產をその映畫に投込むといふ熱心さ、數でこなすといふものとは大いに價値を異にしてゐる、映畫批評家はいふ春シーズン中特作品は獨逸ウファ社映畫の「メトロポリス」とユナイテツド、アーチスト會社の「鐵假面」であるが、メトロポリスはセツトの寫眞でありエフェクトの映畫であり例によつて頭が重くなる、而し「鐵假面」は始めから愉快であり自分も劍を翳してスクリーンの中に飛び廻りたくなる、特に最後に三銃士が雲の上からダグラスを招いてダグラスが雲の上に靜に上つて行きビギニングとタイトルが出て終る等ダグラスならではと感心した

會員劵は十日朝から社員クラブで賣り出したが飛ぶ樣に賣れ正午過ぎには賣り切れそうな狀態である、會費は一般一圓五十錢、俱樂部會員及び本紙愛讀者（優待割引劵持參者に限る）は九十錢で小人半額

二刀流の岡平君本多四段と手合

─十五日午後四時半から滿鐵道場において

◇…スポーツの神樣で通る岡部平太君、あのガツシリした身體にお面を着けて二刀流を使へば宮本武藏の再來かと想はれること程劍道に於ても亦猛者である、今日まで竹刀を取つて戰ふこと百五十回、而して敵を斬ること百四十八回、敵に敗をとること僅に二回の劍豪振りであるが、その岡部氏が今度千番に一番の大試合をやることになつた。

◇…その相手は本多靜四段、去年まで東京帝大の主將を勤め東都劍道界を牛耳つて居た新進氣鋭の劍客である、四段とは云へ實力はそれよりズツと上とのこと當日はさぞ血湧き肉躍る壯觀を呈するであらう。時日は十五日午後四時半、場所は滿鐵道場、審判は高野範士、見物隨意

本社特設寫眞ニュース

本社は今十日から浪速町樫村洋行及び大山通り永記洋行のショーウインドに寫眞部撮影に係る特製時事寫眞を掲飾することにしました從御希望の向きに對しては成るべく求めに應ずることにしてありますから御申込を願ひます

大連三業組合長らけふ横領で訴らる

小川席主から池內檢察官へ

亂脈愈よ暴露されん

大連三業組合事務所が檢番藝妓の稅金を天引し置きながらこれを民政署に納入しないのみか、稼業中の藝妓をも民政署に申告せず、或ひは花柳病、姙娠等により特免の藝妓よりまで稅金を天引し一部これ等を横領してゐた事は屢報の通りであるが

被害者の一人である美濃町六〇藝妓置屋小川司氏により十日午前九時、湯淺辯護士の手を經て組合長白川淳、同會計係若松茂雨氏を相手取つた横領の告訴狀が池內檢察官の手許まで提出された、本告訴狀は取り敢ず擧つた犯證により提出したもので、なほ證據のあがり次第追訴でもつてドシ〳〵告訴する模樣である、今回提出された告訴の**內容は**池內檢察官および湯淺辯護士が告訴狀受授と共に旅順に出張のため不明であるが小藝妓高木キヨノ、前原ミサ、小なども比賀富士榮、石山千代、矢田悅子、瀧川シヅヱ、金子富貴、山下許子、廣川シズ、矢島チヱ子井上カズ以上十一名にかゝる前記手段による被害に基くもので本件が本紙によつて逸早く報道さるゝや事務所は倉皇として民政署稅務係へ三千數百圓の滯納稅金を納入した事實

證據こして擧げられてゐる、組合事務所は今まで手を代へ品を變へて被害者側の懷柔策に奔走し一面外部に向つては極力犯罪の構成を否認してゐたが、右告訴の提出によつて亂脈を極めてゐた內容一切近く天下に暴露されるであらうと見られてゐる

一家四人が豆腐の中毒に

大連署が夏期の衞生上から不都合な賣子狩り

大連署衞生係では夏期衞生の萬全を圖るため既報の通り豆腐製造業者や菓子製造業者の臺所を臨檢し流し場の不潔な處や、通風採光の不充分な處、原料、製品の格納に缺陷のある處等を指示し之が改造を命ずると共に、一面豆腐の如き時間を經過して腐敗し易きものに對しては一定の**腐敗の**處ある賣れ殘り品は成る可く賣らぬやう警告を發してゐるに拘らず未だその主旨の徹底を見ざるものと見えてなほかゝる腐敗物を平氣で賣つて行く賣り子あり、九日夕方も山縣通り一市民は腐敗の事實を氣付かず豆腐を買つて食膳に供へた處、一家四人全部中毒に罹り腹痛を起したので醫師の應急手當により漸く命拾ひした事實もあつた、警察當局は今一層規則の**勵行を**必要とされるので先づ右の如き不都合な賣り子を嚴罰すべく目下極力調查中である

瑞典横斷機

愛蘭に着陸

【アイルランド、リークヤウイツク九日發電】スウエーデン飛行家アーレンベルグ大尉一行は九日午前六時ストツクホルムを出發し一旦ノールウエーのベルゲンに着陸休憩のうへ出發午後一時二十分當地に不時着陸した

石炭積込作業視察に渡米

滿鐵埠頭事務所機械係主任平井幾郎、車務課助役宮本圓治、第一埠頭石炭係員、式町淸二の三氏は今回米國の各有名港灣における石炭積込作業視察を命ぜられ十日出帆ばいかる丸で內地經由出發した、因に期間は約三ケ月半であると

園藝講演

大連園藝會では十日夜七時から常盤町市社會館で左記の講演がある

朝顔の培養に就て（前田政次郎）菊の挿芽より鉢上迄（齋藤半吉）ダーリヤの栽培に就て（平岡與平治）

なほ同夜は草花、野菜苗を無料分讓すると

南船北馬

◇哈爾賓名物露西亞人乞食は每年增加するのみならず最近では支那人まで繁華な往來で袖乞をし出し、而も夏は裸一貫でも立ちん棒が出來るので美觀を害し、且つ風紀上から支那警察當局は嚴重取締り見附け次第舊哈爾賓にある元東支鐵道印刷所の收容所に押し込めることになつた【哈爾賓發】

◇日本拳鬪家中村は八日ジヤツクステヴンスと戰ひ見事に勝利を占めた【ロスアンゼルス九日發電】

◇スウエーデンの飛行家アルビシアーレンベルグ大尉及アクセルフロデーンは無電技師を同乘、本日午前六時當地出發大西洋横斷ストツクホルム、ニユーヨーク間長距離飛行の途に就いた、右は十一日夕刻ニユーヨーク到着の豫定【ストツクホルム九日發電】

愈よ切迫して來た商議會頭の改選

佐藤、高田の正副會頭共に其辭意頗る固し

大連商工會議所正副會頭改選期はいよく目前に迫つてゐるが、時恰も取引所合併問題の折柄とて系統的に推薦する候補者が現はれ久しく無風帶にあつた會頭の椅子を中心に相當運動が行はれるものと見られてゐるが、一方現會頭佐藤至誠氏は豫ねての希望通り今回はいよく辭退すべく決意し、自己の信ずる人物を推薦すべく意中に深く秘めてゐると傳へられてゐるが、十日往訪の記者に對し語る

私の辭することは既定の事實で前期に再推薦された時に常議員諸氏に充分なる御諒解を得てある筈である、後任者に就ては考へぬでもないが要は滿場一致で推薦される人物を物色せねばならぬ…の方々によつて私の會頭說をさへ傳へてゐて呉れますが、事業の關係から最近殆んど寸暇なく會頭どころか副會頭の職も今期限り斷然辭職させて頂くべく、既に佐藤會頭にも諒解を得てゐます、當所の正副會頭は土地柄識見、手腕共に兼ねた人物を推さねばならぬと思つてゐる位で

私は到底その器にあらず、又身體に餘裕もなく、この機會に如何なることあるも辭めさせて頂くべく決心してゐます

と辭意固きものあり、さらに横田副會頭は重任の意嚮あるものと見られてゐる

鞍山とは別の製鋼會社を創立

硫安製造は自給自足を目標に

岡滿鐵理事語る

滿鐵岡理事は十日午前十一時滿鐵…

等によつて遺憾なく研究を進められてゐる、傳へられてゐるが如く假りに製鋼所が新義州に設立されるとしても單に製鋼のみでなく鞍山同樣銑鐵の生產事業から行ふ筈で所謂一貫作業の機械設備をなすこと、ならう、而して製產する以上は小規模でなく大規模な計畫を必要とするから資本金は一億圓位なるかと思はれる、原料の

鑛石 は鞍山に於て貧鑛處理に成功した今日であるから之で充分であるが既設の鞍山製鐵所と新設される製鐵所を同一會社として作業するか否かは未だ…

…るが未だ何等の決定を見てない

製鋼所設置と候補地の新義州

選定上有利な諸點

地價早くも七八倍

【安東發】山本社長の計畫せる製鋼所設置の場所は尙未定であるが其有力候補地として特に新義州が擧げられて居る理由として傳へられる諸點は左の通りである

一、新義州は鞍山よりも水質が良い

二、新義州は純然たる日本領土である故に敷地その他を買收して事業をなすに萬事好都合である

三、新義州は町野武馬氏の所有する鴨綠江水力電氣事業權を利用し其の動力を用ふる事にすれば澤山の石炭を要しないで濟む

四、新義州には二千噸級の船舶が出入するから便利である

なほ同製鋼所が愈新義州に設置される場合其の個所が果してどの方面なるかに就ては關係方面において特に注目されて居るが數日前より某々氏等が來新府外龍岩浦街道より鴨綠江下流の方面にかけて旺に土地買取に努めて居る點から見て工場及び舍宅敷地は略其邊と推察され、同方面の地價は七倍乃至十倍の昂騰を示して居ると

不明なるも恐らく別個の會社として新設されることにならうと思ふ、分離した鞍山の人事その他に就ては近く副社長が歸任されるのでその上で全部の決定を見ることにならう、硫安會社は目下のところ七萬噸生產で鞍山に設立する豫定となつてゐるが新設製鐵所が操業することゝなればその新設製鋼所にも當然硫安製造をなさねばならぬ關係があるのでこれは尙ほ今後充分研究を要することゝならうけれど現在肥料として內地方面が外國から輸入して居る

硫安 は三十萬噸餘であるため自給自足の關係から鞍山及び新設製鐵所では硫安三十萬生產の計畫をせねばならぬことになろうと思ふ伍堂中將が購入した機械類は來年の九月頃までに到着することゝなつてゐるから取付工事の着手も九月後になろう、內地に於ける製鋼會社設立は鶴見及大阪方面といはれてゐるが未だ何等の決定を見てない

大連市內の卸賣物價

四厘方の下落

大連商業會議所調査による五月末の卸賣物價は調査品目七十種中前月に比し騰貴九種、下落二十一種保合四十種にて總平均に於て四厘の下落これを前年同期に比較すれば二厘の騰貴を告げた、卽ち前期に比し

▲騰貴したもの　大豆、高粱、粟、牛蒡、馬鈴薯、鷄卵、塗料、大豆油、大豆粕

▲下落したもの　押麥、小豆、麥…

五月簡保成績

前月に比し新契約二倍

五月中に於ける滿洲內簡易保險成績は新契約二千九十二件、保險金額三十七萬五千圓であつて前月に比し二倍以上に達する好成績を擧げた

此の主なる原因は安東縣局內各局所の魁となつて積極的募集を斷行し同局のみで千四十四件保險金二十一萬二千圓の多額な契約を得た結果である

豆粕の上旬生產高

前年同期より減

六月上旬に於ける大連油房聯合の豆粕製產高は(三泰を除く)…

五品錢鈔合併問題進展し

贊否兩派より何れも意見書を發表

當地財界に於ける重大問題の一つとして久しく各方面の注目を惹き斯くて問題は贊否兩派の決戰に入つた譯であるが兩派表面乃至裏面の活動は益々猛烈に且つ深刻を加へつゝある模樣である

殊にいろくの

宣傳戰 が行はれた結果內地有力各新聞に於てすら種々の眞相、非眞相を傳へられた所謂取引所の民營合併問題は既報の如く五品系錢信大株主五泉賢三、山田三平、河村絖治、恩田能壽郎、小林庄五郎の五氏より連署を以て商法第百六十條第一項の規定に依り五品、錢信兩會社合併を目的とする臨時株主總會招集の請求を正式に錢信重役に提出したるを以て問題は愈よ表面化し

これに對し同社重役側では重役會において協議の結果、右は

資本の 十分の一以上に當る株主の請求である以上、假令これを拒否すると雖も其請求の日より二週間を經過したる場合は裁判所の許可を得て株主側でこれを招集し得ることになつて居るので此際潔く該請求に應じ近く臨時株主總會を招集すると共に決定した、而も錢信重役側の態度は所謂豆信系を背景として斷然この合併に反對することに意見一致し昨九日夜同社役員一同の名を以て左の如き

聲明書 を發表した、これに對し合併總會招集請求者側でも別項の如く請求の趣旨を發表してこれに對抗するに至つた

合併を肯定すべき理由なし

(上)

錢信役員一同の反對聲明書

【前略】右總會招集請求書に揭げられたる總會の目的第一項には(一、當會社は株式會社大連株式商品取引所に合併して解散すること)とありますが當會社の現重役は未だ曾て相手方たる株式商品取引所より合併に關する交涉は勿論其內談さへも受けしこと無く從て同取引所に於て果して當社を

合併する意思 ありや否や不明であります、假りに其希望ありとするも當會社重役は他社に合併は全然其必要を認めないのであります既に根本に於て然かる上は最早枝葉に屬する總會の目的第二、第三、第四の各項に付意見を申述べる必要はないと思ひます、次に右招集請求書に揭げられたる總會招集の理由に對し當會社重役の所信を申述べ株主各位の御參考に供し以て總會に於て正當の御評決を仰がんとする次第であります

先づ第一項に(一、元來錢鈔取引に關しては勅令上の根據なく云々)とあるも由來錢鈔市場は特產物取引の發達と日支間貿易の進展に連れ其代金たる銀の需給並に爲替カバー機關として特產物市場と離るべからざる密接の關係を有するが故に大正二年勅令第六號の下に兩市場制度を併置して玆に十二年其間時の政府は固より管轄官廳に於て未だ法規上の根據に付云々せられしことなく爾來順調に發達を遂げ來りたる現在錢鈔市場と附屬信託會社の既得權に對し

單なる形式論 を以て其動搖を試みらるゝことが穩當なりや否やは一に各位の御明斷に俟つこと、し萬一制度の變更により大正八年勅令關東州(民營)取引所令肝腎と思はれます

(最近兩社の決算表を見て合併不利なりと稱する者あるも大正九年株式商品取引所設立以來兩社過去の收入を平均するときは當會社と甲乙なし)

とありますが同取引所大正九年財界高潮の頂點に創立せられ當時人氣沸騰賣買殷盛を極めたれ共近年同所の收入著しく減少し收支相償はざる感あることは爭はれざる事實にて然かも近き將來に高潮時が必ず再現するや否や豫測し難く從て過去の收入平均は當面の合併問題を考慮する上に何等の價値なきこと明にして要は最近

兩社の業績と 資產狀態を嚴密に調査對比することが最も肝腎と思はれます

に據り錢鈔市場を民營に移す場合に於ては當社は錢鈔取引人と共に其取引所を創設する當然の資格者たることを信じて疑はず此獨立民營の點に付ても既に考究を重ね居る次第であります、又第二項に(一、錢鈔市場の上場物件は鈔票のみにして相場の變動少きときは直に取引衰頽し云々)

とありますが取引所の盛衰消長は決して上場銘柄の多寡に依て律せらるゝものではなく御承知の如く現に內地に於ても大阪三品は綿糸布交易所の如き孰れも銘柄一種を以て堂々取引所を營んで居ります所、上海に於ける標金市場並に紗鈔市場も亦鈔票一種目ですが然し此取引を一層便宜に且盛ならしむる爲めに目下折角邏申洋錢其他の連繫取引を攻究中であります又右第二項中

合併すべしと主張する理由

(上)

五品系大株主連名の聲明書

私共は大連取引所錢鈔信託株式會社(錢鈔)の株主として會社の基礎と其の前途に鑑からず不安を懷くものであります

今之を一掃して株主の利益を保護增進する爲めには此際當社を大連株式商品取引所(五品)に合併することが最も得策と考へたので內々他の株主にも相談して見ましたが孰れも贊成せられましたから非公式に其相手方である五品取引所の當局者に內意を質しました所幸ひ同意を得ましたので其結果去る三日當社の代表者に面會して臨時株主總會招集請求書を提出し尙は口頭で詳細に卑見を述べ此の趣旨で五品取引所に對し合併の交涉を進めて戴き度いと依賴したのであります

御存知の通り私共の持株は僅かに一萬數千株に過ぎませんが私共と意見を同うし行動を共にせらるゝ株主は總株數の半以上と確信します、さりながら私共の意見が洽ねく徹底せんでは甚だ遺憾に存じますから玆に卑見を述ぶることゝ致しました

一、抑も我が錢鈔市場の取引は勅令上の根據が無いのであります幸に今日まで無事に經過して來たのは

取引人諸氏が 努力の然らしむる所であります、卽ち大正二年勅令第六號に「關東州及南滿洲鐵道附屬地內に設立する重要物產取引市場に於ける取引の方法及擔保に關しては關東都督の定むる所に依る」とありますが、鈔票は此の勅令に根據を持ちません、唯開市以來十有二年の歷史が纔かに其存在を理由付けて居るに過ぎないのであります況んや大正八年には勅令第四百九十四號を以て「關東州取引所令」が公布せられ關東廳管下の取引所が民營を原則とすることになりました爾來官營取引所は同令の附則に依り同一地區內に同種の物件を賣買する取引所が設立せらるる迄暫定的に存續を認めら

るゝに過ぎないのでありますから其時よりして當社の立場は一層薄弱なものであります、仄聞する所に依れば五品取引所は昨年已に鈔票の上場を其筋に向つて申請したそうであります、若し官憲が之れを許可せられた曉には

我が錢鈔信託 は其日を以て自然消滅の悲運に陷るの外はありません、しかし會社十有餘年の歷史と多方面に亘る利害關係とを無視する樣な行政處分は之を豫想するの必要がないと樂觀する人があるかも知れませんが、之れは徒らに官廳の庇護に倚賴するものであつて堅實で且つ合法的な考へ方とは云はれません、當社の株主としては寧ろ自ら進んで勅令の原則に從ひ速かに善處することが根本的の良策ではありますまいか

二、一部の人々の間に錢鈔市場を民營とし之を獨立の取引所とせよとの意見もあるやうでありますが之れには前途に多大の困難があると信じます、早晚行はれまする母國の金輸出解禁後に於て鈔票取引の著しく減退することは苟も鈔票取引に關係する者の均しく肯定する所であります加ふるに現在の事情より推測して鈔票以外に適當なる

新規上場物件 を得ることは頗る困難であります、銀價の値幅は將來世界的大變風の起らない限り年々縮まつて參りませうが有價證券や商品の値動きの如きは現下の如き不況の鈍底時代を以て將來を律することは無理であります、此値幅と値動きの關係が直ちに取引の多寡に影響することは更めて論を俟ちません、玆に於てか私共は靜かに前途を考察して此際一切の行掛りや感情を抛擲し各種多樣の上場物件に據り盛衰消長順逆興亡相補ふの趣旨に於て五品取引所と合併することが最善の方策と信ずるのであります

黃塵

◇…商議正副會頭の改選期愈迫る、現會頭の佐藤君も高田君も辭意固し、とすれば一體アトは誰れがなる。

◇…大連商議會頭は言ふまでもなく全滿商工業者の代表となるべきものだ。隨つて人物識見共に秉ね備はり、自他共に許す底のものでなくてはならぬ。

◇…而も實際の事情としては滿鐵關係者では具合が惡い、また本店の意思で轉任を命ぜられる三井、三菱、正金、鮮銀等の支店長級では尙更具合が惡い。

◇…となると一般土着の企業家實業家等に限られる譯だが、見渡すところ、餘りにも其人物に乏しい。

◇…再び繰返す、一體商議會頭の後釜には誰を据ゑるつもりか。

市況

特產

高粱は昂騰

折柄の品薄に

休日明け今朝の定期は差したる新材料はないが大豆は買人氣稍々引立ちて鞘三等大豆は出來不申豆粕は大豆高に連れて强含みの商狀を辿り豆油は取引盛んなりしも伸びず保合高粱は品薄の折柄手仕舞急ぎに上伸し昂騰を辿つてゐた

◇定期前場(鈔建)

錢鈔

銀

豆

株

株式

內地株變らず無味閑散

内地株は東西兩市場ともボンヤリ…

商品

前場

三市場休業

十一日の端午節

十一日は支那端午節につき…支那銀行は午後の手形交換を休業し特產、錢鈔、商品三市場も臨時休業すると

手形交換高(十日)

市場電報(十日)

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪株式

東京株式

大阪棉花

神戶豆粕

橫濱生糸

印度麻袋

銀塊及爲替

棉花

林長二郎氏の愛用する輕快な鳥打帽子

新緑の郊外は今や行樂の好季で輕快な服裝の人々が盛んに郊外へ出かけて行く。それが皆いひ合せたやうに鳥打帽子を被つてゐるがこれは鳥打帽子が一番散步氣分に適し而も服裝美に好く調和してゐるからである。

歐米各國の流行

米國映畫界の新進リチャード、タルマッチ氏は鳥打帽子の禮讚者として最も有名で年中鳥打帽子以外の帽子を被らない。氏曰く「繁劇な都會生活には鳥打帽子に限る汽車や電車や自働車に乘つたとき如何に車体が動搖しても窓際や他人に突きあたることなく鍔の甲板や…

我國の一般傾向

我國に於ても近來登山やスポーツが非常な勢で流行し運動好きな紳士が盛んに鳥打帽子を被るので鳥打帽子は都會から地方に向つて流行を極むるに至り何れの地にありても鳥打帽子を愛用せぬ人はないようになつた、今や全國の帽子店は鳥打帽子のみが良く賣れて他の帽子が賣れぬので困つてゐるのも近代流行の一つである。

(寫眞は林長二郎氏)

平安異香（15）

葉多默太郎作　中一彌畫

非常線（一五）

源八郎の棒は、例の中程を摑んでズイと突出した丁字構へ。足は、心もち僅に開いて、ジリジリと寄つて往く――

と、幾分焦れ氣味になつた覆面の夢之助、下段の構へながら、突如、タツ、と氣合を發したと見た瞬間、魔刄、血を慕つて源八郎の胸板へ！片手突！

だが、それより早く源八郎、棒をぶん廻して手許へかへつた棒端に左手を添へ、發止！敵の太刀を捲き落してそのまゝつけ入る敵の咽喉笛。幾ら棒でもまともに受けては咽喉に穴があく。

「ヤア！」

と、思はず叫んで、夢之助、尺ばかり跳退、同時に、太刀を取直して源八郎の横鬢だ。

「エイヤ！」

と、ぶん撲る意氣で打込むと、流石の源八郎もかはし兼て――と見えたが、荒刄一寸の下を潜つて膝を折敷くと諸共、

パチン！

と拂つたは左手の棒。

同瞬――右手が腰の太刀にかゝつたのが眼にも留まらず、拔き打！鋭鋒火を發して夢之助の脚を拂ふ。

「ヤア！」

夢之助、流石に、間髮を入れず壓し込んで來る源八郎の怪腕に敵し兼ね、度を失して、からくも刄を躍り越えはしたものゝ、體の中心を失つてドウと倒れる。

と、待つてゐた捕吏五六人、

「捕つた！」

とばかり、一齊にのしかゝつて動かさず。

一方では女面の小太郎、この時迄まだ踏みこたへて暴れ廻つてゐたのだが、夢之助が捕れたのを見ると

「もう止めだ」

太刀を投げ出して、クタクタと砂へ座つてしまつた。

と、それへ、八方から捕繩が飛んで、見る見る蜘蛛の糸に卷かれた蠅のやうに、身動き一ツ出來なくされてしまつたのは云ふまでもない。

覆面の夢之助も同じ運命に落ちる。

「立て！立たせろ」

と黒住源八郎、一人の配下に松明を把らせて、夢之助の前へ進んで往く。

「誰か、覆面をとつてやれ」

「は」

配下の一人が夢之助の覆面に手をかけて、パツとひん剝くと、同時、覆面から現はれた顏が、

「ブハヽヽヽ」

ふん反りかへつて哄笑一番、源八郎の顏へ投げつけるやうに大笑して、

「く、黒住の旦那、ブハヽヽヽ、御鑑識が違つて、クヽヽヽヽ、お氣の毒でしたね、ウハヽヽヽ、あつしは旦那、高麗の三郎、何時か何處かで、お目にかゝつた事がござんしたね」

「高麗の三郎――」

口の中で呟いて、プツツリ切つた黒住源八郎サツと蒼白になつた顏を、フイと横へ反向けたが、その時ピリツと眉根の動いたのを、配下の中に見たものもあらう。

源八郎はしかし、今の今までこれが張本の夢之助だとばかり、思ひ詰めてゐたのではなかつた。

初め棒を把つて立向つた時に、敵の芒子から蒙る迫力とも云ふべきものが、相手は夢之助、かうもあらうかと思つてゐたよりも弱いので「はてな」と思ふのは思つたのだが、曾て面と向きあつた事があるでなく劍を把つて立向つたこともないので、これは違ふといふ確信もつかなかつた。

が、それが氣になつてならないので、捕押へる早々覆面を脱らせたわけであつたが、かうも鮮かに計られたとなると、源八郎の自尊心が彼自身を許さない。

「フン、これが黒住源八郎か」

誰が何と云つて罵らうと、そんなものに耳をかす源八郎でないが、この自嘲自責の内面の苦惱がたまらない。

で、憂鬱になつて默つてしまふと、その横面へ、高麗の三郎のからくした、淸朗な太聲だつた。

「旦那、意趣晴らし、お頭目の代りにあつしを斬つては?」

協和會館の伴奏について

一協館黨

私こそ音樂に就ては門外漢ですから音樂そのものについて語る資格を持ちません、然し先日計らずもＨＭ生氏の投文、それに對する選曲者齋藤氏の答辯を一讀しまして協館黨の一人として言はせて戴きます、最近同館封切の名畫にふさわしいホテルの伴奏は、全く三拍子揃つて私等にどんな感觸を與へる事でしよう、私等はいつも、この殿堂に、この映畫とこの奏樂に醉ひしれてゐるのです、然るにスペインの花には或る物足らなさを感じました、確かに奏樂を入れたらどんなに映畫が生きようかと思はれるシーンが二三あつたと記憶します、此點に就て選曲者齋藤氏のＨＭ氏に對する答辯は餘りに字句の末に拘泥して伴奏そのものに對する答辯でない事を遺憾に思ふ一ファンよりの投文に對して選曲者は最早一個人としてではなく少くとも協和會館の觀衆なり聽衆なりに對する意味で此貴重なる紙面に答辯して貰ひたいと思ふ、私等は映畫を觀賞したいのです、そして映畫によりよき生命を與へるものは奏樂の魅力であると信じてゐます

齋藤佐和氏への御答

Ｈ、Ｍ生投

齋藤佐和氏の御答へに依りますと私の文に大變御不滿を感じてゐられる御樣子、私は別に音樂會に於ける音樂と活動寫眞の映畫伴奏を理論的に述べる考へは御ざいません、貴殿にとつて死んだ映畫を生きた映畫にする云々の文句がありましたが貴殿にとつてか貴殿等ファンにとつてかよく御調べ願ひます、ライラックの映畫で佛獨の空中戰が開始される、スペインの花でフランダースの群衆が城門へと沼を渉つて進軍する此の樣な場面に映寫機の雜音を聞かされてはたして映畫を映畫として觀る事が出來ますか?映畫のクライマックスは屢々無伴奏で其の場面の情緒を完全に表し得るとあつたがこの法則を上記の場合適用し得るのか?音樂會へは音樂を聽きに行くのだ活動寫眞館へは映畫を觀に行くのだ音樂を聽きに行くのではない、此れは三ツ兒でも知つてるでせう音樂會での心持で音樂を映畫から全然離して演奏しては映畫の主要感情と伴奏とはテンポが一寸も合つてゐない、機敏な頭腦と樂曲の選擇と立派なオーケストラとは映畫を完全に生かし映出する三素因である事は御承知の通りです乞御再考

パテーベビー

パテーベビーの新フヰルム「早慶決勝戰」第二卷「全國女子體育運動大會」第一卷及び「グロスター公殿下」が櫻村洋行に入荷したと

創作的探偵物の映畫化

マキノの試み

格鬪劇にも飽き、スポーツ劇にも飽き最近は寫實派時代の小説が映畫化されて稍人氣を呼んだが之も結局平々凡々と云ふ事になつて、現代劇は殆ど行詰りを呼ばれてゐる折柄、マキノキネマでは、此沈滯せる現狀を打破して大に新局面を展開せしむる爲め、今度創作的探偵劇の映畫化を企て第一回作品にして探偵小説界の耆宿甲賀三郎原作ラヂオ劇として執筆した「短銃と寶石」を川浪良太監督が自ら脚色し之を極めて輕いユーモアのある現代劇に作製する事となつた第二回以後の作品として江戸川亂歩大下宇陀兒氏の作品も物色してゐると

梅澤昇一黨あす乘込み

新昇劇梅澤昇一黨五十餘名は十一日はるびん丸で乘込み、同日より歌舞伎座にて開演する筈であるが十一日は村上演藝部後援會第二回觀劇デーとして一般には十二日から公開すると、なほ今回は澤田正二郎の追善興行にして前人氣頗る好く御目見得狂言は左の通である

▲第一行友李風作忠次俠話「山形屋」三場▲第二西南餘聞「黑龍隊悲話」三幕▲第三流轉悲曲「戀慕流し」二場

ダグラスの鐵假面

今夜から公開

ユナイテッドアーチスト會社超特作品「鐵假面」は既報の如くいよいよ今明兩夜七時半から協和會館にて公開されるが、ダグラスが「三銃士」以來の傑作として發表されたものだけにファンに頗る期待されてゐる、會費は一般一圓五十錢、倶樂部員及び本紙刷込優待割引券持參者は九十錢、小人は半額である

滿洲日報

鷗外全集

豫約出版・全二十卷

文學博士 醫學博士 森林太郎先生全著作集

▼日本近代文明史上の一大產物!!
▼明治大正文學中の最高峰を見よ

現代の日本に於いて、學界と文界とに亘り、偉大なる勳績を浩瀚なる著作に遺し、永く國民の間に、掬して愈々新らしく、嘗めて益々甘き精神的泉源を湛へたる巨人は、碩學文豪の名一世を壓せる我が鷗外森林太郎先生である。玆に我々は、「鷗外全集」を國民全般の愛讀書たらしむる祈願を以て、此の「普及版」の發行を敢へてする。

普及版出づ

時代の要望に鑑みて、繙讀・携帶に便にして且つ購ひ易き普及版を刊行し、前回に洩れたる幾十の名篇を網羅して、名實共に完全なる全集となす。

京大教授 新村出博士曰く

鷗外全集の普及版があらはれると云ふことを聞いて私は讀書界のために慶ばずには居られません。第一あの浩瀚にして重厚なる舊版本が輕快なる姿に更へられて容易く讀書人の書架にのぼせられ、手輕に持たれ携へられるやうになるだけでも此上もない便利だと思はれます。況してや內容の充實、而かも多種多樣に充實した所の全集が廣く在らゆる階級の在らゆる種類の讀書子に行きわたり得るやうになるのは學藝の普及上から申しても結構なことに思ふ。

鷗外全集內容

- 第一卷 藝術論篇(上)
- 第二卷 藝術論篇(中)
- 第三卷 藝術論篇(下)
- 第四卷 創作小說篇(上) 創作戲曲篇
- 第五卷 創作小說篇(中)
- 第六卷 抒情詩篇 史傳篇(一)
- 第七卷 史傳篇(二)
- 第八卷 史傳篇(三)
- 第九卷 史傳篇(四)
- 第十卷 翻譯戲曲篇(一)
- 第十一卷 翻譯戲曲篇(二)
- 第十二卷 翻譯戲曲篇(三)
- 第十三卷 翻譯戲曲篇(四)
- 第十四卷 翻譯戲曲篇(五)
- 第十五卷 翻譯小說篇(上)
- 第十六卷 翻譯小說篇(中) 創作小說篇(下) 翻譯小說篇(下)
- 第十七卷 史傳篇 人文篇 雜文篇 (本卷は前版全集刊行完了後の發見に係るものを集めた)
- 第十八卷 軍事衞生篇
- 第十九卷 醫學篇
- 第二十卷 醫史料篇

◀軍事醫學篇(三卷)購讀隨意▶

第一回配本 創作小說篇(中卷)

六月十三日出來

明治文學史を繙く人は、當時藝術界の新聲として「うたかたの記」「舞姬」等がいかに大いなる反響を與へたかを知るであらう。これ等の古典的權威ある諸名篇に加ふるに、「靑年」以下、作者が自然主義以後の沈衰せる文壇を高照せる、炬火の如き幾多の傑作を以てし、中に、大膽なる性慾描寫として天下を驚倒せしめ、遂に發賣禁止の厄に會へる「キタ・セクスアリス」を收めた。本卷は、「鷗外全集」中、最も光彩あるものたることは言ふまでもない。(五百四十頁)

普及版 一册壹圓卅錢

七月三日豫約〆切
詳細內容見本進呈

普及版規定

▼四六大判總布製全部八ポイント二段組▼一册紙數約五百四十頁、コロタイプ口繪挿入▼昭和四年六月第一回發行、以後每月一册宛發行▼申込金七拾錢を添へ附近の書店又は本會に御申込あれ。申込金は最終の會費に充當す▼每月拂一册壹圓參拾錢。全二十册は貳拾四圓に割引す。送料一册拾六錢を申受く。(東京市內六錢、海外卅六錢)

普及版の外に豪華を極めた堂々たる特裝版を刊行す

特裝版規定

- ▼體裁 菊大判・天金特製
- ▼用紙 三菱別漉菊判五十五斤(本の厚さは約一寸四分)
- ▼會費 一册四圓
- ▼一時拂 七拾五圓
- ▼申込金 貳圓(最終の會費のうちに充當す)

別に送料一册東京市內十二錢、其他卅三錢

申込所

- 東京市日本橋區通三丁目 春陽堂 電話(日本橋)五一一一・六一七 振替東京一六一七番
- 東京市麴町區內幸町一丁目 國民圖書株式會社 電話(銀座)七八二三 振替東京五二三九八番
- 東京市牛込區矢來町 新潮社 電話(牛込)八〇八 振替東京一七四二番

東京麴町區內幸町一丁目 電話銀座(七八三)(二一八八) 振替東京六二四八五
鷗外全集刊行會

又々熱狂大評判！富士七月号の十大快篇！

殉情哀歌 曲馬團の女

愛は淨く强し!!

幸福と妙技を謳はれるサーカスの女王、彼女が浸る華やかりよりも危險な呪はしいものであつた。彼女を操る運命は、殉情を捧げた天才靑年畫家とあへなくも別れ、彼女を命がけで愛するピエロとさびしく旅にさすらふ。彼女は誰がために唄ふか……

永遠に殉情を捧げた靑年畫家の魂を呼ぶ悲しい唄聲！

大空を翔ける赤鬼

歐洲大戰の時機體を眞赤に塗り勇敢に敵機に迫りては每日必ず敵機を射落す獨逸空軍の怪物！赤鬼と稱されて全聯合軍を戰慄させたかその射落された敵機八十台！壯烈無比！

烈女お初の復讐

人間以上

若者よなぜ泣くか

采女ケ原 異形の覆面

奇物變物

七化け役者

任俠譽の纏

昭和大試合 二大劍豪血戰錄 龍攘虎搏の肉彈戰

右の外面白い小說、名記事澤山！

定價五十錢(送料三錢)

東京本鄕 大日本雄辯會講談社發行 (振替東京三九三〇) 全國各書店にあり

脚氣にオリザニン

ヴイタミンBの世界的始祖

オリザニンが一般脚氣、乳兒脚氣、姙娠脚氣に對し特效的效果あるは醫界の等しく承認するところなり

オリザニンは上記脚氣諸症の外重病經過中に來る榮養障碍並に浮腫症狀、人工榮養兒の榮養障碍、姙婦嘔吐及其他ヴイタミンB缺乏に因する諸症に卓效あるを認めらるゝものなり。(實驗報告集進呈)

類似品多數ありオリザニンと指定を要す

三共の藥品

東京室町 三共株式會社

株式會社三共藥品販賣所 大連市山縣通一八一

支那政府に對して勞農政府が最後通牒

(ハルビン特電十日發)カラハン氏はモスクワ駐在支那代理大使鄭延禧氏に最後通牒を發したこと右通牒はクヅネツオフ氏より張學良氏に手交さるる筈

支那側國境の防備を嚴重にす
高射砲隊と飛機增派

支那側は哈爾賓勞農領事館捜査事件以來露支國交漸次險惡となりつゝあるに鑑み張學良氏は此の程國境地方の防備に關し各關係機關に訓令を發し東北省にある露國官公衙及び在住露人の行動を監視させると共に國境及外蒙方面にある露國の駐兵狀況の調査を命じたが尚國境防備に關しては高射砲隊を增加し各部隊の要求により隨時派遣し得るやう準備する外近く獨逸に最新式飛行機六十餘臺を注文し國境駐屯軍に配屬使用せしむることにしたと

左派と結んで蔣の地位は鞏固
胡戴一派失脚か

【南京十日發電】國民政府第二次全體會議は本日から開かれた、政局の大勢は蔣介石、汪精衛共同に依る政權維持局安定の一路に向つて進んで居り、蔣介石氏の下野に就いては滿場一致でこれを慰留し主席留任を懇請する事となるべく、其の結果蔣氏の位置は鞏固を加へ于右任、王正廷が代表し國民政府要路に立ち左派との提携に反對する胡漢民、戴天仇一派は失脚を餘儀なくされるものと見られてゐる

第二次全體會議始る

【南京十日發電】第二次全體會議出席者は執行委員蔣介石、譚延闓、胡漢民、戴天仇以下二十四名監察委員林森、古應芬、邵力子、恩克巴圖等の四名で胡漢民氏主席となり馮玉祥討伐其の他重要案件を決定し民國の基礎を鞏固ならしめんとすと開會の辭を述べて十一時開會式を終つた、尚同會議は午後豫備會議を開き明日より五日間本會議を開き重要議案を決定すべく重大視されてゐる

△△△△△△△ 勘定高い奉派出兵
砲兵一箇旅を石家莊へ 大砲は抑留を豫想し不良もの 今後も有料で支給

【奉天特電十日發】奉天側の關內出兵は其後蔣介石軍の旗色がよくなつたので再三の要求に應じ昨日金州に準備しありし大砲四十門砲兵一個旅團を石家莊迄出すことに決定し一部は既に出發した一說に依ればその大砲は萬一抑留する場合を豫想し不良のものと取代へ發送したと傳へらる尚今後も蔣介石氏よりの注文の武器彈藥は先に商震に百六十萬元の約束で第一回注文を發送せる例に倣ひ賣買契約により支給する筈だと云ふ

馮軍潼關撤退

【漢口九日發電】河南の馮軍は全部潼關以西に撤退し平漢線は鄭州漢口間全通し不定期列車を運轉してゐる、その沿線には南京軍の韓復榘、石友三、劉峙等在り他は西方に移動中である、一方馮軍は總指揮宋哲元潼關に在り防備を固め死守せんとしてゐる

海外發展の獎勵保護が拓務省の重大使命
朝鮮部は一視同仁主義で設置
田中首相聲明內容

【東京特電十日發】拓務省の設置に際して田中內閣總理大臣左の如く聲明した

朝鮮臺灣樺太關東州及び南洋群島等の統治に關する事務の統轄機關は、從來その組織充分ならずしてこれ等地域の統治に關する實務の大綱を統べ、時に應じ宜を制し其繁榮と福祉の增進をはかるに於て缺くるところ多し、內閣總理大臣はこれ等地域の統治實務を統轄するの任にあるも、他方に於て各大臣の首班として行政各部の統一をはかり諸般掌理の衝に當るをもつて、到底專心してこれ等地域の利害に關し充分なる考慮を加へ、國策の樹立及び遂行をはかるに遑なき憾尠少からず、依つて特に一省を設け主務大臣を置き以て**中央に**於てこれ等地域の利害を代表せしめ、一層これが統治事務の進捗をはかることゝなれり、圓滑なる海外移住をはかりこれが獎勵保護指導にあたるはその關係するところ廣汎なるが爲め行政機關多岐に分れ事務の連絡統一に於て全からず、更にわが國現下の要務たる海外に於ける諸般企業の指導獎勵助成等に至つては、これに關する行政の機能を更に發揮せしめ以て國運進展の須要に應ずるの急殊に切なるものあり、これ拓務省の重大なる本務として**移植民**に關する事項及び海外拓殖事業に關する事項を掌理せしめ以てわが國民の海外に於ける平和的發展に資せんとする所以なり、拓務省設置に關し一部朝鮮在住者の間に誤解ありしが如きをもつてこの機會に一言せんとす、朝鮮內の民人は均しく帝國臣民にして一視同仁秋毫の差異あることなく各その處を得、その生に安んじ均しく休明の澤を享くべきことは日韓併合の詔書及び朝鮮總督府官制改革の詔書に明かなり、今回拓務省設置に伴ひこれをして廳府に關する事務を統理せしむることゝなりしは即ち如上の**聖旨に**從ひ朝鮮民人の福利を增進せしめんとするに存しもとより朝鮮を植民地視せんとするものにあらず、要は主務大臣を置き內地その他の地域と充分の連絡統一を保たしめ且つ中央に於て朝鮮の利害を代表せしめ以て朝鮮民人の向上發展を助長せしめんとするに外ならざるなり即ち拓務省制の公布に際しこゝにこれが設置の趣旨について一言す

次官局長任命發表

【東京十日發電】本日持廻り閣議で左の如く決定直に御裁可を仰ぎ發令された

大使館參事官 侯爵 小村欣一
任拓務次官兼朝鮮部長(一)
拓務局長 成毛基雄
任監理局長(一)
大藏省書記官兼總理大臣秘書官 殖田俊吉
任殖產局長(二)
關東廳遞信事務官 郡山智
任拓務局長(二)

拓省課長決定

【東京十日發電】拓務省課長は其の後左の如く決定した

大藏事務官 棟居信一
任拓務書記官命殖產局第二課長
殖產局第一課長 高山三平
兼任拓務局第二課長

拓務省分課規定
十日官報號外で發表

【東京特電十日發】拓務省分課規定は十日官報號外を以て發表されたが、其要項左の如し

第一條 大臣官房に秘書課、文書課及會計課を置く

第六條 朝鮮部に第一課第二課を置く

第七條 第一課に於いては他課の主管に屬するものを除く外朝鮮總督府に關する事務を掌る

第八條 第二課にては朝鮮總督府の產業交通通信金融租稅及び專賣に關する事務を掌る

第十條 管理局第一課第二課を置く第十一條第一課に於いては左の事務をとる

(一)他局の主管に屬するものを除く外臺灣總督府及び南洋廳に關する事項

(二)別に定むる地域に於ける移植民の保護指導に關する事項

第十二條・第二課に於いては左の事務を掌る

(一)他局の主管に屬するものを除く外關東廳及び樺太廳に關する事項

(二)別に定むる地域に於ける移植民の保護指導に關する事項

第十二條 第二課は左の事務を掌る

(一)他局主管に屬するものを除く外關東廳及び樺太廳に關する事項

(二)別に定むる地域に於ける移植民の保護指導に關する事項

第十四條 殖產局に第一課及び第二課を置く

第十五條 第一課に於いては左の事務を掌る

(一)臺灣總督府、關東廳、樺太廳南洋廳の產業及び金融事項

(二)東拓の業務に關する事項

(三)別に定むる地域內に於ける海外拓殖業にして產業及び金融に關するものゝ保護指導に關する事項

第十六條 第二課に於いて左の事務を掌る

(一)臺灣總督府、關東廳、樺太廳、南洋廳の交通通信租稅專賣に關する事項

(二)滿鐵の業務の監督に關する事項

(三)他課の主管に屬するものゝ外別に定むる地域に於ける海外拓殖事業の指消獎勵に關する事項

第十八條 拓務局に第一、第二、第三課を置く

第十九條 第一課にては移植民獎勵事務を掌どる

第二十條 第二課に於いては他局の主管に屬するものを除くの外移植民の保護、指導、收容所に關する事項

第廿一條 第三課に於いては他局の主管に屬するものを除くの外海外拓殖事業の指導獎勵に關する事務を掌どる

附則 本令は昭和四年六月十日より是を施行す

馮系學生の陰謀說
奉天官憲嚴戒

【奉天特電十日發】奉天官憲は馮玉祥派の便衣隊及び共產黨員の潛入に備へ、頗る神經過敏に各方面の警戒を嚴にしてゐるが最近七名の馮系共產黨學生が入込み排日を學生方面に鼓吹宣傳して日本と奉天側との間に一問題を勃發せしめ、その間に乘じ東北四省擾亂の陰謀ありといふので一層警備を嚴にし城內外の旅館、遊廓、其他の盛場並に學校方面に密偵を派し捜査に努めてゐる

憲法に照し日本に適用せず
◇—不戰案前文の解釋

【東京特電十日發】政府は不戰條約御諮詢奏請に先立ち問題の前文「インザネームス、オブ、ピープルス」の字句解釋につき四月以來二ケ月餘に亘り樞府側と內交涉を行ひ過日天皇陛下關西行幸當時大體樞府側との諒解を遂げたるをもつて田中首相は十日拓務大臣の親任式終了後一旦御前を退下し更に午前十一時拜謁仰せつけられ不戰條約御諮詢奏請を上奏して退下、牧野內府と會見の上午前十一時四十二分退出した、政府は問題の字句につき「憲法に照し日本には適用されざるものと認む」との見解をとるに決定してゐる

不戰案精查委員會

【東京十日發電】不戰條約案は一兩日中に樞府に御下渡しの上御諮詢となり倉富樞府議長は九名の精查委員を指名して審議を進める筈であるが、委員長には伊東巳代治伯が指名さるべく內田顧問官も精查委員の指名があれば之れを受ける筈で、伯は其の場合自己の所信に反する如き論議が出るに於ては敢然論戰に應ずる決意を有して居り、同委員會の成立は興味を以て見られてゐる

滿洲では大々的に日貨の排斥を行ふ
廢約促進會で決議す

【南京十日發電】全國反日會の更新、全國々民廢約促進會は昨日大會を開き日本を敵視する幾多の決議を爲したがその主なるもの左の如し

一、東三省で大々的日貨排斥を行ふこと
二、支那に入る日貨を總て調査し之を全國に知らしめ日貨を判別拒否せしむる
三、日本の侵略に關する雜誌を發行
四、救國基金制度は永久に存續す

一般的軍縮會議英首相提唱
年內に米大統領訪問

【ロンドン十日發電】デリーニユース所報によれば英國首相マクドナルド氏は海軍縮小の交涉が如何に成り行く共今年中にアメリカ大統領フーバー氏を訪ひ會談すると尚マ氏は今週中に着任する駐英アメリカ大使ドーズ氏と會見一般的軍備縮小のため國際會議を開催すべく協議する筈

床次氏の入閣條件次第か
廿日頃首相と會見しやう
十日來連した 金杉英五郎氏談

貴族院議員金杉英五郎氏は、今月十四日北平に開かれる同仁會創立三十五周年記念祭に會長內田伯の代理として參列の途次十日上海より來連した、氏は去月末床次氏及び田中首相と會見し床次氏の入閣を中心した新黨と政府の關係に就いて**打合せ**を行ひ直に支那旅行の途に就いたので、この間の消息を最も知悉せる一人であるが氏は

僅か二、三日上海へ寄り次いで青島を瞥見して北平へ赴く途次來連したのである、上海では蔣介石氏と會見した、北平へは十二日天津行きの船で出發十四日には同仁會の創立記念日に參列し、十五日は日本人側、十六日は支那人側へ講演して奉天へ出で學良氏とも會見したいと思ふと冒頭して後政局に就いて話を進める

三十一日床次氏の訪問を受けて後、田中首相に招かれて少しく**懇談を**したことが新聞で大げさに報道されてゐたが、政局の推移、殊に床次氏の入閣問題は自分でも分らぬし第一床次氏自身でも分るまい、このことは現在不徹底な狀態にある斯樣な重大な問題は吾輩等が傍から餘計なことを云ふべき筋合ひのものでないが、若し入閣が纏るとすれば條件の點だらう、條件さへ合致すれば纏るであらう又床次氏の入閣は政友會大部分の要望である、床次氏と田中首相の關係は昔から**他人で**なかつたし、又入閣問題にしても御大典以來のことではあるし、それに對支政策だつて床次氏の獻言が結局政府の容るゝ所となつてゐるのだ現在の政友會內閣としては矢張り大改造を斷行しなければいけまいと思ふ、いづれ今月二十日頃迄には田中首相と床次氏が會ふことゝなるであらう

月給取の書入れ時いよいよ近づいた
會社、銀行では獲らぬ狸の皮算用 ボーナスしらべ

一年二度のボーナスはサラリーマンの書き入れ時、借金が返せて奧さんの着物が新しくなる、そこにつけ込む出入商人は勿論のこと、市中各商店も自然其うるほひで一般に活氣づかうと云ふもの、さてその

上半期 のボーナスも早きは此十日頃から遲い所でも月末迄にはポケットに入ると云ふので昨今各會社、銀行などでは若い社員達氣もいそいそと寄ると觸るとボーナスの話で持ち切りの態、處で今期の各銀行會社が如何なる割合で支給するかは例に依つて各社共秘中の秘として到底的確に判りつこないが、滿鐵を除き其他の各社は營業成績から推測した社員達の噂を基礎として記して見ると左の通り

滿鐵は 總額三百萬圓で うち

職員普通賞與 百十五萬圓
特別賞與 九十萬圓
準職員及傭員賞與 百萬圓

と云つた割合、職員普通賞與は十日、特別賞與は十五日、準職員および傭員は十三、四日ごろ支給されるが、支給標準は從來の格一主義を打破し業務上の功績並に勤務成績に依る事とし、平均支給額は職員普通賞與は月俸の十五割から廿五割見當、特別賞も略同樣で准職員及び傭員は十割見當と云ふところ、尚重役賞與は前年度の五割增で今期は總七十五萬圓が計上された、三井物產は大連支店丈けの業績に依つて定めず本支店全體の營業成績を以て決定されるが

今期は 大體に於て最高三十割內外最低十割位、正隆銀行は大に奮發の跡見え三十割から七十割と云ふ噂、滿洲銀行は行員三十割見當、傭員十八割位迄、大連汽船會社は本年の營業成績昨年に比し良好ならずとあつて十五割位から最高三十割見當と云ふ處、勿論以上各會社共各個人の成績考查に依り普通標準額に比して

多少の 例外あるは勿論で、其他滿鐵傍系會社等のボーナスは大體に於て滿鐵を標準として支給されるらしい

米國記者團招待宴
朝鮮總督府で

【京城特電十日發】アメリカ記者團一行は十日夜七時半より總督府第一食堂に於ける山梨總督招待の晚餐會に臨んだ、總督府側より各局部課長新聞記者代表、松岡京日社長、金用柱、松井京城府尹、渡邊京畿道知事外四十三名出席し、總督代理として松寺法務局長歡迎の辭を述べた此の歡迎の辭は朝鮮特產の紙に日米兩文で印刷して配付した、又宴會中は李王職雅樂部で朝鮮古代の音樂を奏樂して興を添へた、宴會の後總督府廳舍が建つて始めて照明燈が眩ゆく點けられ日米國旗を張り廻した大ホールで日米盛な交驩をなし九時過ぎ散會した

間島の農民暴徒化す
食糧缺乏から

【間島發】間島方面食糧缺乏は最近に至り愈々甚だしく此儘放任すれば遂には餓死者を出すに至るやも知れず頗る憂慮されてゐるが就中甚だしいのは琿春地方で中流以下の農民は殆と食糧なく其結果二十人乃至三十人と團體を組んで富豪を脅迫し食糧を提供させてゐるが端境期に至れば食糧は愈々缺乏すべく遂に之等の農民は一大暴動を起すかも知れぬと危ぶまれてゐる

長春商議問題決裂の經緯
小川殖產課長談

長春商工會議所問題解決の爲め赴長中であつた關東廳の小川殖產課長は九日夜歸任語る

自分は長春に行くと先づ同地の銀行團と會見したが銀行團側では

一、將來禍根を殘すことなきやうにし度きこと
二、笠井派が無制限に入會せしめた會員を適當に制限すること

の二項を自分に要求したが自分は無條件一任を希望し懇談の結果銀行團もこれを容れてくれた次に反笠井派の人々と會見したところ之等の人々は

一、商工會議所の會員その他の狀態を本年三月二十六日以前の狀態に復舊すること
二、笠井派の役員が總辭職すること

等を主張したがこれも結局無條件で一任された、笠井派は

一、現在の十名の笠井派議員はその儘とすること
二、新加入議員に依りて選出された議員として認可申請中の議員十名も認可されたきこと

等を要求したこれに對し自分は矢張り無條件一任を希望し且つ此の際新議員十名を認むるは當局としても出來難いことを述べたところ、笠井派では若しこの希望が容れられぬ以上は現議員何れも辭職するの外なしとて讓らなかつたので、自分の妥協案は物にならず現議員等の總辭職を認め、根本的に會議所を建直すことに依つて解決する外なきに至つた

大連市の三年度決算

大連市では去る八日昭和三年度の決算を終了したが大體右による一般會計の剩餘金は七萬三千三百五十九圓三十三錢を計上した、よつて右の內より規定の通りその百分の三十、金二萬三千七圓七十九錢を一般基本財產として蓄積、その百分の二、二千二百圓を恩賜基本財產に蓄積することゝし夫々手續きを終つた

四線聯絡會議の經過報告

四洮、洮昂、瀋海、平奉四線聯絡運會議は先月十日以來奉天の東北鐵路聯運會議所に於て開催中であるが四洮鐵路の田口計核課長は十日朝松井車務所長は九日、何れも來連右會議の狀況に關し十日午前中滿鐵鐵道部長涉外課長に報告したが滿鐵でも數日前から之が對策につき寄々協議を凝らす處あつた

「鐵假面」に集る大人氣
滿場ダグラスに醉ふ 昨夜協和會館の盛況

ダグラスが最も心を籠めたといふ大映畫「鐵假面」は十日午後七時半本社主催のもとに滿鐵協和會館に於て上映された、有名な人氣映畫のことゝてファンは開會前より潮の如く押寄せ瞬く間に場內は立錐の餘地なき盛況、觀衆は先づダグラスのダルタニアンを先頭に三銃士を從へた馬上の姿に拍手を送り、更に死に瀕せる愛人マンスタンスをしつかと抱いてダルタニアンが悲歎に暮れつゝある姿を見ては同情の淚を浮べダグラスの優れた技巧に全く魅了されて滿場醉へるが如く近來珍しい盛況裡に終つたのは十時頃であつた

大連管內春蠶狀況

大連管內春蠶狀況は桑樹發芽當時における天候例年に比し著しく不順のため、桑の發芽生育共に甚しく不順にて蠶種の掃立も亦例年に比し五六日以上の遲延を來した、たゞ一部溫暖なる地方にあつては五月廿一、二日に掃立したが、大部分五月二十六七日に掃立を行つた、目下の蠶況は天候の回復と共に促進し經過も順調となり岱溝會方面の如き溫暖な山の手にあつては五齡にかゝり發芽が著しい又遲延を來した、海岸通りの柳樹屯、老虎灘、小平島方面においても三齡、二、三日目多くは四齡二、三日にして各會共目下の處成績良好である桑葉も掃立以來天候順調のため發育促進され養蠶家も驚兒の調節を行つたので、今日の處大なる過不足なき見込である

有田局長吉林へ向ふ

【奉天特電十日發】有田亞細亞局長は十日午後一時半奉海線で吉林へ向つた

張作霖一周忌

【奉天特電十日發】今十日は陰曆五月四日即ち張作霖死亡公表當日に當るので、總司令部內は祭壇を設けて張學良氏自ら內外代表者の弔問を受けた、之がため支那側各機關は一齊に休業してゐる、明十一日は端午節句のため引續き一般官民は業を休むはず

住山侍從武官
けふ青島へ

【上海十日發電】慰問使侍從武官住山海軍大佐は上流各地警備の第一遣外艦隊巡視を終り本日午前十一時軍艦嵯峨で上海に歸つた、明日奉天丸で第二遣外艦隊將士慰問のため青島に向ふ筈

青島の犬養翁

【青島十日發電】犬養翁は下痢して原博士の診察を受けたが大した事もない、三日間青島を見物し十一日夜行で濟南に行く、尚今後の日取は未定であるが曲阜、吉林、ハルビンには赴き度いと言つてゐる

伯國大使着任

【橫濱十日發電】東京駐在ブラジル大使に新任のエ、ダラホ博士は夫人同伴新任地スペインより十日早朝橫濱入港直に帝國ホテルに向つた

中日文化展日延

九日より大連圖書館で開催中の中日文化資料及繪畫、版畫展覽會は十一日迄三日間の豫定であつたが非常な好評で觀衆が多いので更に一日延ばして十二日迄開かれる事になつた

人事

▲北陸新報主催新潟縣視學團一行廿二名 濟東ホテル宿泊中の處十日午後九時發奧地へ

安田稲子

▲熱河の或る部落で三月下旬ころ一老人が黃水を吐いて怪死し、翌日同家族十名が引續き、三日目に他家の八名も斃死した▲症狀は最初頭痛を催し早きは七八時間、遲くて一晝夜で斃れるといふ▲そして同病發生以來既に百餘名に傳染したさうな▲同地方は三十年前に腺ペストが蔓延した事があるので同地行政公署もペストに非ずやとの疑ひから縣民一般に豫防のため「大根と綠豆とを清水で煎湯し每早朝之を飲服すべし」といふ漢法の布告を出し防疫に努めつゝある▲この情報に接した大連署あたりでも「そんな豫防に何の效力あるか、どこまでも支那式だ」と一笑に附してゐる

特產

◇定期後場(鈔建)

▲大豆(強調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 七十八車

▲三等大豆(出來不申)

▲豆粕(強調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲豆油(強調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一萬六千枚

▲高粱(強色)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一萬一千五百箱

▲包米(出來不申)

出來高 五十九車

◇現物後場(鈔建)

	寄付	大引
混保(袋込)	六五六〇	六五六〇
大豆(裸物)		
三等大豆(出來不申)		

出來高 四十車

	寄付	大引
豆粕	二二〇〇	二二〇〇

出來高 五千枚

	寄付	大引
豆油	一六三〇	一六三〇

出來高 八百箱

高粱(出來不申)
包米(出來不申)

錢鈔

◇定期後場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(近期百八萬圓 遠期百五十一萬圓)

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金 七千圓 銀對洋 一萬一千圓)

商品

後場(出來不申)

神戶特產物(十日)

品名	値
大豆現物	七五〇〇
大豆先物	六五〇〇
豆粕現物	二二七〇
豆粕先物	四七六
滿洲小麥	六〇〇
豆油現物	三六〇〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
六月	三〇〇九	三〇〇九
七月	三〇六〇	三〇六〇
八月	三一二〇	三一二九

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	九〇二〇	九〇四〇
鐘紡新	七九一〇	七九四〇
大日糖	二五五九〇	二五六〇〇
日郵船	二二九七〇	二二九三〇
鄉船	不申	六三六〇
東新	不申	不申
東新	二二五四〇	二二五一〇

東京株式(長期)

銘柄	前場寄	前場引
東株新	一三六〇〇	一三六二〇
東新	一二五六〇	一二五六〇
五中品	不申	一二三一〇
豆先	不申	一二三二〇
信	不申	不申
中先	不申	不申
先新	不申	一七四〇

東京株式(短期)

	東新
五品	
前寄	不申
高引	不申
安値	不申
前值	不申

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
六月	二三九七〇	二四〇七〇
七月	二三八八〇	二三八五〇
八月	二三六二〇	二三六八〇
九月	二三三〇〇	二三三一〇
十月	二二八七〇	二二八一〇
十一月	二二五二〇	二二五九〇
十二月	二二五一〇	二二五五〇

滿洲日報
露國領事館家宅捜索事件

◇露支兩交の危機は國際上の重大なる一問題であるが、此の問題の起りは、ロシアが哈爾賓總領事館を支那赤化の策源地としたと認め、支那官憲の手にて總領事館內の家宅搜索を行つたのに端を發したのであるから、支那としては速かにその眞相を公表する義務がある。然るに今日までの經過ではその眞相が猶ほ判然として居ない。押收秘密文書の一部なるものは公表されたが、眞僞疑はしと云はれて居るのみならず、それ丈けでは事の眞相を摑むことが能きず、旁々裏面に何等かの政略的魂膽があらうと視られてゐる。

◇張作霖が奉天軍の精銳を率ひて北京に乘出し、安國軍を編成して自らその統帥となつてゐた時、盛んに赤賊討伐を唱え、そして北京公使館區域內におけるロシア大使館を憲兵や巡警を以て包圍し、本館を除ける附屬各建物內の家宅搜索を行つた事がある。昭和二年四月中の出來事で、その結果、支那共產黨の領袖李大釗等の男女支那人とロシア人七十餘を逮捕し、武器や秘密文書を押收した。この時にも危機今にも破裂するが如く報ぜられたが、ロシアの無抵抗主義に依り、竟に何事もなくして濟んだ。當時ロシアが此の重大事件を默過して了つたのは、相互に陰謀を企てぬと言ふ事を約束した露支協定があり、ロシア側に多少疚しいところが有つたからであらうと思はれる。

◇此の前例に徵し、且ロシアの赤化宣傳と第三インターの事など考へて、ロシアの北京大使館が立腐れとなつてゐる今日、哈爾賓總領事館を策源地として何等かの陰謀が企てられたらうと想像することは能きる。併し今回の家宅搜索事件は、秘密書類を携帶したと睨んだクヅネツオフ氏等一行を監禁したにも拘はらず、前回ほどに有力な證據物件を押收した模樣がなく、從つて今日迄のところでは其の眞相が判明しない。支那側が有力な證據物件を握り得たならば、露支協定第六條によりてロシアに抗議を爲し得べく、ロシアも强い事は言へないのであるが、さうで無かつた場合、支那はロシアから逆捻ぢを喰ふかも知れない。況んや支那側に何等かの政略的魂膽があつて此の擧に出たものとすれば、事態は非常に險惡となり、正しく露支國交の斷絕となるであらう。

◇若し支那側に政略的魂膽があるとすれば、それは何んなものである乎、こゝでそれを少しばかり揣摩して見るのも無益ではあるまい。第一に擧げたいのは東支鐵道問題で、露支協定、奉露協定等によりて支那は東支鐵道の直接管理下に在る經濟的施設以外の司法、地方行政、軍事行政、警察、市制等を回收したが、更に進んで東支鐵道そのものを回收しやうと云ふ慾望を有つてゐるから、今回の家宅搜索事件の裏にはこの問題が潛んでゐないか、何うか、と云ふことが考へられる。南京政府よりの命令があつたとすれば、ロシアを背景とすると云はれる馮玉祥一派や中國共產黨に對する關係もあるべく、既にロシアと手を切つてアメリカと親しんでゐる南京政府であつて看れば、赤露嫌ひの舊奉天派を使嗾しないものでも無いと言へやう。

◇今回の哈爾賓ロシア總領事館內家宅搜索事件は、何分にもその眞相が判然としないので、其の論評も勢ひ曖昧とならざるを得ないのを遺憾とする。若し之がために露支國交の斷絕ともならば、露支間に戰爭は起らないとしても、重大なる結果を東洋方面に招來すべく、滿蒙に特殊の關係を有する我國として之を冷視することは出來ない。イギリスに勞働黨內閣が出現して英露の國交が回復しやうと云ふ今日、ロシアの極東政策もまた自ら一變するであらうと思はれるから、我國は一層この問題に注意を拂はねばならぬ。

滿蒙鐵道驛傳競爭
吉長線の大切なお客は沿線に働らく農民
機關車は損料で借るのが經濟
(第廿二信) 敦化にて 木村紅班選手

神農氏以來五千年の耕作技術をそのまゝ受け繼いで鋤鍬の形にも、何の變りが無くて濟んだ、幸福な農民諸君にも、時の流れは色々の變化を起させる。諸君が今芋を洗ふ樣に混み合せてゐる三等車は、一世の英雄ナポレオンが氣狂ひじみた計畫だと一蹴した蒸氣の力で動いてゐる、そして當時の賢人達が、そんなに早いものに乘つては生きてゐられぬと斷定した速力で走つてゐるのだ。

◇それにしてはお國の農業、耕作技術の何と悠々たることか、全支の耕地面積は僅に十五億七千萬畝(我六畝三合)江南實らざれば天下饑うといふもことわり、全面積の一割五分の耕地で、四億數千萬人を養ふのだ。七千萬海關兩の食糧品入超も現在では止むを得ない。外貨排斥も御手許拜見である。耕して山の頂に到る、その貧なるを見るべしと、孫中山の觀た日本、耕して二割に滿たずその富めるを知るべしといふ支那、天下の識者は果して何れを誇りとするか。

◇さあれ吉長沿線の農民は勤勉であり且つ鐵道の大切なお客樣である。この線は材木ばかりでなく特產の出廻りも多い、下九臺の集散は約二十萬、東支線が南下の運賃を高くしてゐるで、測らずも「くの字」形に、一部分が東支線と平行した吉長線は、東支の蠶門を中心としてかなり遠方までの貨物を吸入する。だから問題の長大線と共に左右から食ひ込む虞があると東支は脅威を感ずること甚しい。

◇炭坑のある營城子を過ぎれば小さいトンネルでヘツと暗くなる、即ち土們嶺だ、こゝから列車は急に速力を倍加する、頼もしいぞ「何、借りる、滿鐵から?機關車を買へば一臺十萬圓以上燃料を別にして經常費が六千圓、成程一日四十圓內外の賃貸料で要る時だけ借りる方が經濟だ」

車中談は盡きず、今度は有名な馬賊の噂。面白いが讀者先刻御承知が多いので、失敬して、同車して居るといふ支那側の局員の所へ挨拶にまかり出る、誰も彼も皆んな味方にして終ふ氣だ。幸ひにも工務所長、車務處科長、轉車科長など好感を以て迎へてくれ、中には同車の奧田技師と同じ樣に部下に電報を打つてくれた人もある。

◇同廿八日の午前十一時吉林へ着いた、芝元驛長が直出迎へサインを濟ませ、同路の吉林辨事處へ連れ行つて吳れる。

「ねえ芝元さん、もし貨車がダメならモーターカーを出して下さいな、敦化から急病人を乘せて月明の夜、あの青白いレールを走つたことがあるさうですね」「モーターが燒けて仕舞ふ、百卅哩ですからね、それに此間衝突して大怪我をしたものがあるんですよ、第一敦化にあればいゝがとに角貨車をきゝませう」

辨事處では「電報も來てゐますから出來るだけの便宜を計る、だが貨物、貨車、機關車、軌道、全部故障がないと決つた上でなければ、敦化の驛長に電報を打ちますから總てはあちらで、早く行きなさい」といふ、芝元氏が「モーターカー」の話をしたらしく一日三十哩をどうとかいつて係員が驚いてゐた。

◇自分の六感では、先づ大丈夫と見たが、それでも不安と焦躁のうちに同零時三十分發の敦化行き列車に飛び込んだ芝元驛長は窓外から「人情としては御馴染のある武田さんの白に勝たしたい。私は今日休みたかつた位だ、だが公平にやります、安心なさい出來るだけの手段は盡しますから」といつてくれる、私は禮をいふ餘裕もなくムダになつてもいゝから明朝輝吉線との連絡準備をして置いて下さいと懇願した、自動車に馬車に、馬の用意を、之を失敗すれば總ての努力も水の泡だから、手配は濟んだ

又も疾走する列車の客だ、だがしばらくは、只、二十四號列車八時二十分、眞夜中の森林地帶突破、レコード、班長、顧問、僚友、後援者たちの喜んだ顏―計畫完全に成功せり―電―そんなものが頭腦の中を馳けずり廻つてゐた、素晴らしい特殊のヒントを得た時の樣に。名狀し難く頗る新聞記者らしい氣持に醉ふ。

◇着いた着いた、敦化だ、二十四號列車は、木村は私です、貨車はどうなりました、驛長室?早くく

呼倫貝爾住民が求める自由は遂に絕望か
熱血指導者は支那に調伏され
(第廿一信) 滿洲里にて 神藏白班選手

◇六月二日、大興安嶺の峻嶺を一氣に通りぬけて愈よ列車は蒙古のステツプに差しかゝる、見渡す限り一本の樹木もない草原又一坪の耕地をない、蒙古人に唯一の生業を與へてゐる天然の放牧場である、洮昂線に貫ぬかれてゐる哲里木盟が、年々山東移民の爲め蠶食され耕作されてゆくに反して、玆はコロンバイル政廳が頑として土地解放の要求に應じないので今も尚草原は太古のまゝの姿を保つてゐる。

◇コロンバイルは大興安嶺を境として黑龍江省に接し西北は外蒙及びソウエートロシアと接壤してゐる關係上支那の統治上最も困難とされてゐる、支那は此地に對して表面總督政治を敷いてゐるが實は殆ど完全な自治を許し、專ら懷柔政策を持してゐる、然しコロンバイル住民はそれに飽き足らず屢次叛亂を企て昨年も亦東支鐵道の破壞によつて支那の羈絆を脫せんとしたことは世上周知の通りである

◇彼等の要求は鐵道經營を除くの外一部の行政機關を蒙古人の手に引渡し支那の軍隊を撤退し都督を廢し住民の選出する參議院を置き獨立に近き完全なる自治を得んとするものである、然し惜しいことには彼等には指導者がない。折角彼等の中心勢力たるバルガ青年黨を率ゐて支那に當らうとした熱血の青年郭道甫も、賴みにしたソウエートは中途で知らぬ顏の半兵衞をきめこみ、[illegible]も馬耳東風で聞き流すし「方武器は不足する統制はとれない、所謂ハブチヤブ第二世を夢みた青年も支那の軍隊に[illegible]一も二もなく敗れ、[illegible]顧問とかに祭り上げられて却つて支那のお先棒をつとめることとなつてしまつた。

◇こうした悲慘な失敗は茲四五十年の間に何回となく繰返された、然しその度毎に指導者を失つて士氣を挫かれ彼等のあこがれる自由の日は遂に來ない、だが蒙古人中でも知識階級の一番多いコロンバイル住民は又何時突發的に叛旗を飜さぬともかぎらぬ。自由にあこがれる幾萬の民に一掬の涙を注ぎ乍らやがて所々に沙漠續きらしい白砂を眺めて東支鐵道の最西端滿洲里に着いた。

呼海總局(上)と松浦市街(下)

市民の大多數は密輸が本業
ゲ・ペ・ウうるさく尾行

◇滿洲里は人口一萬三千の小さな町だ。內市民はロシア人七千人、支那人六千人、先づ白班選手の白襷に異樣な目を注がれ乍ら驛構外に出る、ツーリストビユーローの三浦君の案內で市中を見物する、建物は殆ど木造許りだ、道路も甚だお粗末で大連や哈爾賓を見た目には如何にも田舍らしい氣分がする、近くの山の蔭から支那の兵隊が吹く哀調を帶びたラツパの音が流れて來る、國境らしい氣分だ

◇三浦君の話――二三日前郊外散歩に出るとどうも見なれない所に出たから高い所に登つて見渡すと、いつしか露領に入り込んでゐたので大急ぎで歸つて來たと、國境と言つても境界線がある譯ではなく所々にロシアと支那の兵隊が立つてゐる位のもので、國境通過はあまり困難でないらしい、だから滿洲里の商人は盛んに密輸をやる、ソウエートロシア人の如きはそこからロシアに輸入するそして堂々と自動車で庫倫に商品を運び支那とロシアの關稅を誤魔化すのださうな、從つて滿洲里の住民は大部分密輸品のお蔭で生活してゐると云つても過言ではない、如才ない支那官憲は滿洲里で販賣される品物は一應密輸品と見なして特別の移入稅を課してゐる

◇白班選手下着の報に接して我社通信員鴎田氏、札免の岩見氏、ツーリストビユーローの山田、志木兩氏などが來て乾杯してくれた。

◇夜の滿洲里氣分をと言ふ武田班長の注文があつたからビールの生醉ひに足をふらつかせ乍ら、滿しい町を通つて大和撫子の活人形振り見學と出掛ける、人影もない町を三浦君と伴れ立つてぬかるみを除けながら歩いてゐた、黑い影が一つ星明りに透かして見るとどうやらロシア人だ、可なりの間隔を置いて吾々の後をつけて來る、吾々が右側を通れば奴さんは左側を通る、時々鋭い視線を浴びせる吾々が大膽で東支鐵道がどうの蒙古がどうのと語り始めると小走りに走つて來て聽き耳を立てる、いくらまかふとしても離れない

◇三浦君曰く「又ゲ・ペ・ウにつけられたよ、政治上の話は止さう」成程、さては白班選手を國境突破のニセ社會主義者と見たな、ゲ・ペ・ウが態々國境外にまで出張して來なくても日本領事館の巡査が君等以上に調べてゐるといつてやりたかつたが人の尻を追ひ廻すのが先方の飯の種なのだらうと大に同情した、折角物にしやうと思つた夜の滿洲里もこれですつかり氣分を壞してしまつた

けふの放送
實用支那語會話
滿鐵學務課 秩父固太郎

第三

1 先生在家麽 2 他沒在家
3 上那兒去了 4 有事上街去了
5 甚麽時候兒回來 6 那可沒準兒
7 晚上總在家罷 8 那也說不定
9 早出去了麽 10 剛出去的
11 明天總在家罷 12 明大許在家罷
13 那麽今天先回去 14 有事您說罷
15 沒甚麽要緊的事 16 勞動您一趟
17 好說、明天再來罷 18 是、我告訴他
19 我回去了 20 您回去了

(譯文)

1 御主人はお宅ですか
2 主人は留守です
3 どちらへお出でに成りましたか
4 用が有つて町へ行きました
5 いつ頃お歸りですか
6 それは確と致しません
7 夜分は大抵御宅でせう
8 それも確とは申兼ねます
9 先刻御出掛けでしたか
10 只今しがた出掛けたばかりです
11 明日は屹度お在でゝせうね
12 明日は多分居りませう
13 では今日一と先づ戾ります
14 御用があれば仰しやつて下さい
15 何も大した用向は有りません
16 折角のお出でを
17 いゝえ、明日また參ります
18 さうですか、傳へて置きます
19 お暇します
20 お歸りですか、左樣なら

(新字) 準

勞農人の歸化激增
檢擧を虞れて

【哈爾賓發】當地勞農總領事館の手入れ後支那官憲は更に當地で共產黨員と見做されてゐるもの〻個人的家宅搜査を行ふに至るだらうといはれてゐるので最近今までから支那側に睨まれてゐる勞農國籍の露國人中には遽にラトヴイア、イストニヤ及びチエツクスロウバキアなど比較的轉籍のたやすい國へ歸化せんとするものが增加し當地の右各國領事館はこれ等の受附に忙殺されてゐる有樣であると

勞農共產黨の對極東宣傳網

【哈爾賓發】勞農領事館手入事件に關聯して當地支那官憲の發表するところによると當地共產黨の各種工作は莫斯科にある第三インターの東方共產黨部に附屬する北滿共產分會なるものが指導の中心をなし又當地の北滿分會支部では當地方における支那政情その他一切の事情を分會を經て共產黨部に報告する義務を有してゐるのである、而して共產黨部は北滿における黨の連絡を計るためと事情を研究するため黨員を交代に東支從事員又は領事館員として當地に派遣してゐるが東支鐵道の幹部並に領事館員が短時日の在任で屢更迭するのは全くこれがためであるといつてゐる

交涉署を廢止

【哈爾賓發】北滿各地における交涉署は南北統一成立直後各政治組織の變改に伴ひ道尹公署が廢止された代りに獨立した機關として新設されたものであるが當地にては右公涉署を更に廢止し別に適當な一機關を設置すべしとの噂が傳へられてゐる、その詳細については尚明かでないが多分近日のうちに發表されるであらう

滿洲日報 地方版

奉天

女子出札係 成績は頗る良好
男女間の問題も起こらぬ 今後は女子を採用

一昨年來實施してゐる奉天驛の女子出札係はその成績頗る良好なるため今後は出來るだけ女子を採用することゝなつた、今日までの實績を見るに左の如き狀態である

一、人件費の少ないこと

二、應待が柔かで親切なること

三、金錢等の出納に關し女子特有の綿密さがあるため誤りのないこと、缺點は結婚の關係上從來の統計を見るに二ケ年位で辭職し更に養成することであるが若いものを採用すれば差支へのないこと

四、能率の點は男子に劣るも中には優秀なるものあり採用後二十日位で完全に執務が出來ること

五、採用されるものゝ學歷は高等小學卒業程度で差支へないが中には熊岳城、五龍背、虻牛哨、蛤蟆塘等の日本讀みも出來ぬものあり又旅客の大部分が支那人であるため華語の習得を要すること

六、月經時の執務、應待並に健康等は從來の經驗により何等支障なきこと

七、男女間の醜聞は僅か一件に過ぎず素行良好であること

青年分團の 對抗競技
第一區優勝す

奉天青年團の各分團對抗陸上競技會は九日正午から醫大トラックに於て開催された、本年最初の試みであつたが各青年團の努力に美事な競技が續けられ遂に第一區が五十點で優勝し午後五時頃盛會裡に閉會した當日の成績左の如し

一、百米 一着三次(十區)十二秒 二着伊藤(九區)三着山本(三區)

二、千五百米 一着佐藤(一區)□分零秒八、二着三吉(十區)、三着所(十間房)

三、砲丸投 一等長谷(十間房)十米三三、二等尾形(八區)、三等小田(九區)

四、槍投 一等河村(一區)四十二米四六、二等久恒(九區)、三等藤吉(八區)

五、圓盤投 一等久恒(九區)廿五米五五、二等吉村(十區)、三等河村(一區)

六、走高跳 一等糸長(一區)一米六五、二等山本(三區)、三等伊藤(八區)

七、五千米 一着横山(一區)十九分十九秒二、二着小池(六區)、三着所(十間房)

八、走巾跳 一等山本(三區)五米七五、二等內田(六區)、三等伊藤(八區)、伊藤(九區)

九、リレー 一着十區五十一秒八 二着一區、三着十間房

十、各區得點及び順位 一等一區(五十點)、二等九區(四十一點五)、三等八區(卅九點五)、四等十間房(卅九點)

育成軍遂に優勝
各軍の奮鬪も効なく
中等學校準硬式庭球大會

既報第五回全滿中等學校準硬式庭球大會は醫大輔仁庭球部主催我社後援の下に九日午前九時から醫大コートに於て開催された、この日南風強きも大連商業、育成、奉中、滿中の各選手應援團は夫々コートの周圍に陣取つて大商は今年こそは優勝旗を獲得せんものと必勝の勢ひ又育成は三年前における大商に雪辱のためその他奉中、滿中もいふ何れも劣らぬ決心でその意氣凄く戸田庭球部長の挨拶に次いで奉中對滿中によつて火蓋は切られた、戰ひの進むにつれてゲームも漸次白熱化し各校の應援團及多數觀衆の手に汗を握らしめたしかし第一回戰に於て奉中滿中の努力も及ばず奉中の一組と滿中の三組敗れ第二回戰においては奉中二組大商、育成各一組敗れ准優勝戰において育成、大商の試合となり雪辱か必勝か觀衆も應援團も片づを呑んだが大商の努力も及ばす兩組共育成に勝を讓り意氣揚々として優勝戰は育成組の一人舞臺といふ奇現象となつて育成見事雪辱したが試合終了後我社寄贈の優勝旗及びメダルその他の賞品は育成に授與され午後三時盛會裡に閉會した猶その成績左の如し

第一回戰(○印勝)

○奉中(原 松井)六−三滿中(成 關)

○育成(萩原 工藤)六−零奉中(石川 岸)

○大商(國松 石野)六−二滿中(王 吳)

○奉中(都澤 小田)六−一滿中(商 哲)

第二回戰

○育成(三宅 松山)棄權 大商(大下 小川)

○大商(荒川 迫田)六−三育成(內倉 井上)

○育成(萩原 工藤)六−三奉中(松原 松井)

○大商(國松 石野)七−五奉中(都澤 小出)

準優勝戰

○育成(萩原 工藤)六−三大商(國松 石野)

○育成(三宅 松山)六−三大商(荒川 迫田)

決勝戰

○育成(三宅 松山)六−四育成(萩原 工藤)

經過 試合進んで準優勝戰に入り大商荒川迫田組のサービスにて始まる育成三宅、松山組のロビング及びスマッシュよく五對三にてリードすこの時大商組ロツプを用ひ策戰を變へて戰ふたが育成組のスマッシュよく終に大商の大將組奮戰も空しく敗る、育成萩原組對大商國松石野組も遂に大連よりの遠征組にて共に洗練されたるスマッシュにロビングによく戰ひ勝敗の豫測も計り難く二−三、三−四と愈白熱し來たが育成のヴオレーよく五−三とリードす、されど大商組昨年優勝の榮も大將組既に敗れ殘れる最後の責任を脊負ひて奮鬪しジュースを繰り返すこと數回、觀衆をうならすも終に利あらず育成をして名をなさしめた最後に大商對育成の優勝旗爭奪戰かと期待されたが大商組の決勝にもろく敗れ決勝において育成同志の同志打ちとなつたしかし兩組とも最後までよく戰ひ美技續出決勝戰の名を恥しめずして優勝の榮は終に育成三宅、松山組の手に歸し本大會も無事終了した

國際運動場 設置に決定

國際運動場を奉天に設置する件に關し滿鐵當局と會見協議の上九日朝歸奉せる木谷辰巳氏は語る 滿鐵本社の各幹部迹と會見し種々具陳し急速なる實現方を求めたが滿鐵側も之には大贊成で之が實行については一ケ年四萬圓程度で五ケ年間繼續事業としたいとの腹案を有してゐる、しかしスポーツ界の現狀を見ると五年を要することは全く遺憾で一年か二年の最短年月の間に完成せしめられたき旨を申し述べ承諾を得た、しかし何れにしても社長にも一應諾らねばならぬが目下社長は東上中であるので數日中に歸社する松岡副社長の意見をも求め決定することゝなつた

自動車と衝突

九日午前十時頃城內小西關に於て國際運輸の自動車トラックと支那人の乘れる自轉車とが衝突したが支那人の不注意と判り自轉車破損料を出すことゝなつて解決した

王至屯に匪賊

八日撫順線楡樹臺驛西南方約千五百米突の地點にある王至屯に卅餘名の匪賊現れ長銃を發射し支那巡警と交戰中であるとの急報に接した孤家子の守備兵及び本署より五名の刑事隊現場に急行し目下事件の眞相を調査中である

中澤畫伯來る 二十六日に

近く滿鐵に於て編纂される沿線旅行案內資料蒐集の爲め畫伯中澤弘光氏は來る二十六日午後九時着列車にて來鐵福首山及白塔を研究し二十七日十四列車にて南行すると

『火の日』甲申の日 一日四つの火事
但し原因は皆不注意

既電の如く北市場の近來にない大火は九日に至るも猶諸所に白煙を立てゝゐたが損害額十四五萬圓と稱せられ支那消防夫一名負傷した位で人畜の被害は濟んだ模樣である、この大火が漸く鎭まるか鎭まらぬに十時四十分頃市內稻葉町四王繼昌方から發火し火は **南風** に煽られ煙は各町を蔽ふ物凄い勢ひで階下から階上に燃え移つたが滿鐵消防隊の活動により家家を一棟全燒して十一時十五分鎭火した原因は王が同僚の支那人に阿片密賣中些細な事から喧嘩を始めそのはづみに卓上にあつた石油ランプが轉落しそれと同時に石油に點火したゝめであるが丁度活動その他の興行も終つた處なので現場は人山を築く大騷ぎであつたこれより先同日午後二時半頃加茂町木下方裏の塵箱から出火し板塀一間を燒いたのみで鎭火したが原因は **煉炭** の殘滓を塵箱に捨てたため乾燥し切つてゐる塵箱は數分後に火を發したものである八日は甲申と稱し火の廻りが早い日と傳へられてゐる因緣か今までにない大小の火災事故が奉天に四件あつた

鮮人裁縫實習

奉天居留民會では鮮人に對する授產の一方法として昨年九月以來普通學校內にミシン裁縫部を設けて廿餘人の鮮人子女を集め實習を行つてゐるが最近その技倆も進み既に普通學校の學生服二百餘着を仕上げた程である、近頃一般よりの裁縫依賴者漸く多くなつたので今後は一般人の便宜を圖るため男女學生服、作業服、ワイシヤツ、エプロン、女子用下着、子供用パンツその他運動シヤツ等の實習裁縫をなすことゝなつたと

町の便り

毎日の炎天に去る五日奉天プール開き以來カツパ連を喜ばしてゐるがそれと同時に水泳選手も連日猛練習を續け本月下旬水上競技大會を開催する由である

◇

住吉町九萬よし方主人長岡は八日夜火事騷ぎの最中一尺八寸の黑鞘日本刀を提けて泥醉の上柳町泉樓に現れ晉丸を返せと怒鳴り込んだので遂にその筋の厄介となつたが元泉樓の藝妓晉丸を落籍後妻子のある長岡の周圍に絕えず風波あり堪へられぬ晉丸は突然姿を晦ましたので全く泉樓に舞戻つたものと早合點した結果であると

◇

七日午後安奉線陳相屯附近に小指大の降雹あり山腹畑等も一時積雹を見るの奇觀を呈したが作物にも相當被害あるものと觀られてゐる

人事

▲齋藤滿鐵理事 九日朝大連より來奉

▲有田亞細亞局長 十日撫順へ

▲三浦關東廳外事課長 九日來奉ヤマトホテル

▲西山同警務課長 九日過奉赴撫

▲岡田間島領事 九日夜歸任

▲松井師團長 九日過奉歸遼

▲扇谷本社營業局長 九日來奉同日歸連

哈爾賓

浦鹽埠頭の火事 軍港倉庫を燒く
貨物倉庫六棟も全燒 原因に放火の疑充分

浦鹽からの報道によれば六日晩同地埠頭に猛烈な火災が起りカムチヤツカ仕向貨物を保管しある倉庫六棟が全燒し火は更に軍港內の石油倉庫に飛び移つたので一時埠頭は全く火焔で蔽ひ盡され全滅の危機に瀕し阿鼻叫喚の生地獄を現出したが各消防隊及び軍警の出動により漸く七日正午頃鎭火するに至つた詳細なる損害並に原因については尚目下調査委員會を組織して取調中であるが放火の疑ひが充分あると傳へられ現在判明した損害高は約百萬留だといはれてゐる

中日會館竣成

昨年以來新築中であつた哈爾賓文化協會中日會館は本月末完成移轉の筈で新築披露は今秋創立三週年記念を兼ね舉行の豫定である

熊岳城

學童の熱心な企
小學校兒童自治會の 素敵な「時の記念日」

熊岳城小學校兒童自治會では十日の時の記念日に就いて豫め相談會を開き 一、時に關する宣傳ビラを廣告板に貼る事(兒童等の考案に成る漫畫的宣傳ビラ)二、各家庭に時間を大切にする事に關する宣傳ビラを配付する事三、電燈會社に願つて點燈(午後正七時)消燈(午前正四時三十分)の時間を報知し尚六月十日以後每夜午後八時に一秒の消燈をして頂く事四、風呂場の汽笛を確に午後四時に鳴らして頂く事等を協議しお互ひに時間を守る事になり當日は特に時に關する標語を發表した、大人の改め得ぬ時間勵行を子供より始むると云ふ大した意氣込みである

電話申込締切
極めて好成績

豫て當地郵便局にて募集中の寄附電話は太田局長の懇切なる盡力の結果八日締切期日迄に開通申請受付は十四件に達し當地としては未だ曾て見なかつた多數に上り好成績であつた、それで全部の希望を充たす事が出來ぬ時は公平なる抽籤等の方法に依ると

鐵嶺

餘罪多い見込
關巡捕逮捕の賊

既報得勝臺驛に於て機敏なる關巡捕の働きによつて逮捕された不敵の兇賊遼中縣生當時住所不定張鼓山(三二)は目下宇野警部補の手によつて峻嚴なる取調べを受けてゐるが同人は約二年前鄕里を出發來鐵し當地縣警察巡警を勤務したる事あり、辭職後一定の職なく不良の群に入り去る六日夜北五條通四丁目裏及三道街に於て强盜を働き多額の金品を奪取して得勝臺に落ち延びたところを逮捕された旨自白した其の際乘つてゐた自轉車は過日の滿鐵醫院盜難品と判明し餘罪多數の見込みで取調べを進められてゐるが肝腎の關山巡査襲擊に關しては一切口を緘して語らず其の犯行否認せるも携帶せる銃拳が有力な證據で其の出所につき嚴重な訊問が續けられてゐる

納稅して解決

納稅問題に關して鐵嶺稅捐局と英美煙公司鐵嶺出張所との間に紛擾を釀し遂に稅捐局は出張所の煙草五十九箱を差押へたる事件は既報せるところなるが其後問題は奉天に移り交涉の結果英美煙側から納稅する事となつて解決したと

旅順

小學校の施設を內面的に充實す
徒らに經費のみかけずに 實科を主眼とする

州內各小學校の教育方針及び施設方面に關し關東廳學務課としては豫算が許せば凡ゆる改善と機關の設備をしたい希望を有してゐるがと前提して關東廳市樞視學は語る 自然膨脹による小學兒童の增加率に伴ひ教育豫算は當然の結果として **多額** に上るのは已むを得ないので、キリ詰めた上にも節約をし豫算を計上してゐるが、學級增による教員の增加は別として教育上に於ける改革問題は成るべく經費を要さないで其の實績の擧げられる點を主體にし研究もすれば事實に於て具體化さうとして學校當局者とも絕えず協調してゐる、其れには根本的教育の基本觀念として(一)實習に主きを置くこと、これは從來の教育的所謂教育の學問を授けると云ふ **主義** から離れて小學兒童の義務教育を終つても實社會に立つて活動のできるやう人物を仕立て行くにあり(二)實科方面は又女子としても下婢下男を使つて生活する中流以上の家庭の主婦を養成する目的を放れ眞に中堅を成す主婦を教育する方針を目標としてゐる(三)滿洲の土地柄は內地と異ふから其の環境にふさはしい實地教育をするが如き大體の考へで、是等は別に經費を要しない內面的學校の充實であるから **今後** は斯うした方面に力を注ぐ方針である、勿論從來も行つて來たのであるが一層之れを徹底せしめたいと思ふ、大連方面の父兄保護者會では兒童の實物教育のために動物園或は植物園の開設を交涉して來たが當局としては昔から考慮してゐることで別に異論はなく大に趣旨には贊成してゐるのであるも實現するには植物園、動物園等は水道の淡水ばかりでは充分に動植物を補育することはできぬから天然水を得るに便利な地域も亦 **考慮** せねばならず、第一の問題は經費關係であるためオイ、ソレとは實行することは不可能である、然し色々學校當事者及學務課長とも協議し具體的研究はしてゐる

水泳プール 近く開く

關東廳體育研究所の水泳プール開場は目下海水のため腐蝕せる排水栓を取替へつゝあれば其れが終れば直に開場式を行ひ一般の入場を許すことになつてゐる、開場後は毎日午前九時から午後九時までプールで練習することができる、因に指導員としては岡澤亘氏が當る由

戰蹟廻り競走
十月初擧行か

年中行事の一つとして秋の運動シーズンの劈頭を飾る戰蹟廻り徒歩競走は本年も多分十月三日頃に行はれる豫定で、關東廳體育研究所では水谷地方課長は團長となり井上課文書課、長尾土木課屬等が委員となり研究所の岡澤指導員が先頭に每週日時を定めて徒歩戰蹟レースのため練習中であるが、新綠の初夏は勿論のこと眞夏にも引續き練習を行ふと應援團側の意氣込みである

日本人ほどには 支那人は死なぬ
最近數年間に於ける 關東廳衞生課の統計

一日其日人は生れ人は死ぬ、この新陳代謝に大正十三年から昭和三年に至る出產死亡率はどういふ數字を辿つてゐるか、關東廳衞生課の統計による

		人口	出產
大正十三年	日人	[illegible]	[illegible]
	支人	[illegible]	[illegible]
昭和二年	日人	[illegible]	[illegible]
	支人	[illegible]	[illegible]
三年	日人	[illegible]	[illegible]
	支人	[illegible]	[illegible]

で、死亡數と出產の率は

		生產率	死亡率	增殖率
十三年	日人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	支人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二年	日人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	支人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三年	日人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	支人	[illegible]	[illegible]	[illegible]

となつてゐるが、日本人は約廿萬五千の人口で一ケ年六千五百乃至七百の出產數あり生產率は低下し反對に死亡率は依然として十三年の人口十七萬五千時代と變りがなく一割六分強といふ有難からざるパーセンテーヂを現してゐる、この點は各人共に衞生上の注意は必要である、特に流行病のために斃れるものも少くない、大正十三年より昭和三年に至る總計によると日本人は一千九百九十九名に達しジフテリア、流行性腦膜炎、嗜眠性腦膜炎などが多い、反對に支那人の流行病で死亡するものは僅に四百三十八名で、邦人の四分の一に達してをらないのは彼等の非衞生的生活と比較して研究の價値がある

開原

十五日から變る 列車發着時間
急行列車一往復增加

本月十五日より歐亞聯絡の關係上滿鐵線列車一部の時刻が變更された當開原驛の發着時刻變更は左の六個列車である尚第十三、十四列車は今回急行列車となつたと

△北行第十三列車急行 午前八時五五分着 八時五七分發

△北行第十九列車 午前十一時五〇分着 十一時五六分發

△北行第十一列車急行 午前十一時五四着 十一時五五分發

△南行第十二列車急行 午後五時三二分着 五時三三分發

△南行第二十列車 午後五時三〇分着 五時三八分發

△南行第十四列車急行 午後八時二四分着 八時二六分發

端午節に休場

開原取引所にては來る十一日陰曆端午節に當り例年の通り十、十一、十二の三日間立會を休場すると

修養團講習會

當地修養團支部主催の婦人一夜講習會は來る十四、十五の兩日に亘り滿鐵倶樂部にて開催すると

公費講習會出席

大連夏家河子水明館にて本月廿日より五日間開催の公費事務講習會に當地方事務所坂本、根本兩氏及び昌圖派出所木島氏出席の由

開原局の成績

開原局五月中事業成績左の如し

郵便の部

通常	引受	五四七二二通
	配達	六一四二四通
小包	引受	二六〇〇個
	配達	一九八〇〇個

爲替貯金の部

		件數	金額
爲替	取組	八〇八件	一七七九圓
	拂渡	一八四件	五五二九
貯金	預入	三五九件	一〇一五九
	拂戻	三三一件	七八六
振替	振込	一〇八件	[illegible]
	拂渡	三九件	[illegible]

保險年金の部

保險	二一件	四三二四圓八〇
年金	—	

安東

商店員の表彰式
商店協會の主催にて 來る廿日前後に擧行

當地商店協會の店員表彰式は今月二十日前後に行はるゝこととなり略調査完成した、表彰店員の資格審查方法左の通り

一、被表彰店員は店主の推選に係り協會に於て審查の上決定する事

二、被表彰店員勤續年數は安東居住以後に限る事

三、勤續年數は兵役年限を通算する事

四、前項勤續年數は店主の變りたる場合店舖を中心に通算する事

五、被表彰者は店員及職工を包含する事但し家庭使用人は除外する事

六、表彰當時店員に非らざる者に對しては店主の申出に依り決定する事

七、勤續年數の計算は入店の年月より昭和四年四月迄とする事

八、表彰者は左の標準に依る事

一、滿三年以上

一、滿五年以上

一、滿十年以上

一、滿十五年以上

一、滿二十年以上

尚今回の十年以上の被表彰者に對しては安東時事新聞社よりメダルを授與すると

青訓出身の 入營兵
成績頗るよし

當地青年訓練所は小池指導官の熱心なる指導の下に着々と好成績を擧げて居るが昨年十二月青訓出身の堺谷繁雄君は國家の干城として平壤七七聯隊へ入營し其の後成績拔群にして今六月一日付を以て一等卒を命ぜられ上等兵候補として一心に軍務に勉めてゐる、當地青訓出身の入隊兵は入營後非常なる好成績を擧げてゐる、これは一に小池指導官の獻身的努力の賜で亦當地青訓の譽であると

青議報告演說

滿洲青年聯盟安東支部では大連に於て開催された青年議會に出席の代表評員杉山、大倉、竹本、淸原四氏の報告演說會を安東公會堂に於て催す事となり準備中であるが井上支部長、中村理事等出張の爲め開催期日は支部長理事の歸安後にて大概十二日頃になるであらうと

安東片々

◇ 教育專門學校今年卒業の篠原久夫氏は卒業と同時に撫順永安臺小學校教師として勤務してゐたが今度當地大和小學校へ轉任を命ぜられ本日來安朝會の折に生徒に對する紹介式を行つた

◇ 靜岡縣主催見本展示會員二十五名は六月十四日大連着大連、奉天、長春、ハルビン觀察後二十九日當地へ着

◇ 十六日に開催される全滿憲兵武道大會を目前にひかへ當地憲兵隊では中學校伊藤教士指導の下に勤務の餘暇猛練習を始めてゐるが選手は荒木軍曹を御大とし加藤、上野兩軍曹本田伍長及び大久保、高橋、前田、山田各上等兵の猛者揃である

◇ 當地居住の新宅榮藏、安井爲一郎、國友吉次、田原三三、上野藤吉、水橋京之助、高木平次、中野嘉一、鈴木將次の九名は賭博常習犯として昨年十月起訴され嚴重監視の處改悛の情顯著なるをみとめ六月四日起訴猶豫となり八日午後一時警察司法室に右九名を呼び寄せ懇々說諭の上放免したと

◇ 天理教一如會主催の映畫會は十一日午後七時より安東劇場にて開催するがフヰルムはチヤツプリン大會の外いづれも特選物のみであるからさぞ盛況を呈するであらう

◇ 昭興クラブ記者團は時の記念日を意義あらしむる爲め今後一切の會合に際して時間を嚴守し若し無通告にて遲參する者に對しては違約金を提供せしめ時間勵行の魁をなす事を申合せた

◇ 理想的露西亞飴製造に成功した大山堂は無賣一萬罐突破謝恩として南地座で無料映畫觀覽デーを催し先着五百名に對してロシヤ飴一袋宛進呈したが初日には一千名以上を越え大盛況を呈した

◇ 安東競馬クラブは七日午後七時より市場通原田方の假事務所に於て役員協議會を開き種々打合せをなした

人事

▲河野郵便局長 內地方面へ旅行中の處月末頃歸安の筈

▲井上地方事務所長 赴連中であるが九日夜歸安の筈

▲吉田採公度支課長 高尾理事長に隨行東上中であるが二十日頃歸安の豫定

▲安東署勤務山見慶三郎警部補 東京警察官講習生として一ケ年の課程を終へ八日朝歸安した

瓦房店

日支間の 漁業爭議解決

普蘭店管內後三道灣內に復縣管內の漁夫等が窃に入り來り網張をなし居るを探知し同地派出所にては其網を假に押へたが其の報復手段として復縣側にては後三道灣居住者にして渡船營業者の復縣側に來航せるを機とし密漁船なりと稱して其の船を押收したる事件は日支間に問題となり居りしが最近交涉にて双方間に一致點を見出し無事解決したる由

復縣學生大運動會

復縣管內の各種學校聯合大運動會は例年の恒例なるが去る七、八日の兩日に亘り支那側高等小學校に於て開催された、集合學生約五千人と註せられ各種運動競技を演じ盛會を極めた

水町司令官視察

獨立守備隊水町司令官は後期初年兵教育狀況視察のため十二日午前五時五十分着列車にて來瓦同十時急行にて北行する筈

小野塚中尉出張

當守備隊附小野塚中尉は來る十六日普蘭店在鄕軍人分會の總會に出張し輕機關銃に關する講演を行ふ由

吉林

吉林市街に 乘合自動車

この程公安局の許可を得て吉林に乘合自動車の營業が始まつた二十人の定員で城內外の要所に〱定時運轉して居る吉林驛より新開門外迄は官帖十吊(金五錢)で北山まで三十吊馬車や人力車に比して安價で早く市中のものや旅客等には歡迎されて居るが、馬車夫や人力車夫の間には何だか問題が起りさうだと

稻荷祭り 十六日に擧行

吉林燐寸會社では來る十六日(日曜)の吉辰を卜し其構內に祭祀してある伏見稻荷の祭典を賑々しく擧行することゝなつたが當日は例によつて宮相撲や支那手品等の餘興がある外お酒、ビール、うどんなどの模擬店が開かれるとのことだから定めし賑はふことであらう尚十五日の夜は簡單なる宵祭りも行はれるさうで鎭守樣の無い吉林だけに此の兩日は全在留民の間にお祭り氣分が漲ふであらう

家庭研究會

家庭に於ける學術技藝の研究實行を期するを以て目的とする家庭研究會は拓堂奧田一郎氏の斡旋により設立される運びとなり、五日相談會を開催したが才日に發會式を擧行した由、同會は總領事夫人を名譽贊成會員に推し當地在住の主婦並に學生其他の婦人を會員としたものである、因に其の主なる會合の項目をあぐれば左の如くである

一、學術技藝の講習會開催

二、右に關する講演會開催

三、見學團の組織

四、技藝展覽會開催

五、研究事項の發表交換

六、敬老會の開催

七、兒童愛護會開催

八、其他家庭に關する研究立案

九、會報パンフレット發行

新名所歡喜嶺

新に全通した吉海鐵道の吉林總站の北邊の山間、舊吉長街道の歡喜嶺と言へば清朝三百年間吉林と北京朝庭への貫道であるがその北方一嶺を越えた處に松林のすてきなのがある、單に吉林附近に珍しいばかりでなく滿洲でも奉天以北ではこの密生した松樹林を見ることが出來ぬ、松の大きさは大にして電柱位より小なるは二三年生位實に見事なもので奉天の北陵や東陵にも比すべき閑靜さである、山麓に古墳あり側に皇士之神位と記した石塔あるより察すれば清朝功臣の陵墓地ある可く、吉林の邦人間にも此程漸くこの名所あるを知られた、吉海線の開通と共に西門外に人足繁き昨今この綠林へ杖を曳く人士を多からんとして居る

東洋醫院增築

既報東洋醫院の病棟增築は六月一日より起工される豫定のところ諸種の都合で遲延して居たが去る五日に至り大連荒井組社員の來吉を見愈五日より基礎工事に着手した

鞍山

對外野球試合

全鞍山野球部では營口軍を迎へ九日午後二時より本グランドに於て本年第一回の對外野球試合を擧行したが惜くも營口軍が敗れた、觀衆多數にして盛況であつた

林家の不幸

鞍山地方事務所長林淸勝氏次男勝彥君は病氣の爲め滿鐵醫院入院療養中の處藥石効を奏せず八日午前三時三十分遂に死去したので九日午後四時三十分葬祭場に於て盛大なる葬儀を執行した

大連將棋聯盟特選
臨時棋戰 相談將棋 (五)

香落 ▲七段 矢野逸郎 △三段 宮本金三 二段 野口初雄

(盤面以下の手順)

▲二三步なる△同銀▲二六步△八五龍▲七八步△四四香▲三六飛△三四步▲八八步△同馬▲六七角△八七馬▲一五步△一七步▲同香△六四銀▲二七桂打△一三步▲二八玉△九六步打

對局者の實感

(矢野七段曰く) 敵から一六步と取りこまれる味や七七步なるの手段が酷しいので先手に龍を追つて七八步と詰けました。

(下手方曰く) 何分敵の大駒が利いて居るのと別段に攻め手もない樣だから一旦四四香と打つて、敵飛を壓迫したが、三六飛と寄られ、三四步と一旦自重せなければならんのには弱つた。次に八八步を同馬と取つたのは輕率でした。敵に輕く六七角と引かれる手に氣付かなかつた。此處は九八馬と行つて置けば恐らく應手に困られたでせう。

(矢野七段曰く) 一七步と打たれ六四銀と上られたのには弱りました、種々對策を考へた結果、二七桂と打つて凌ぐ順があるのでホツトした。

(下手方曰く) 敵の二七桂は名手です、此桂打の爲めに一三兩筋に仕懸る手が一度に消されて仕舞つた。不止得一三步と打つて仕懸けを待つたが二八玉と安全地に越されて弱りました。種々合議の結果敵から急戰をすべく九六步と打つて應酬を窺つたのです。

觀戰雜記 三段 宮本金三

矢野七段が決戰の目的で二四步と……打つて來られ、下手も力敵を指し切りに導く合ひ二五龍と廻つたのが第四局の分れでした。今日は上手で……決戰の意味を强くて二三步なる、同銀の一手で矢野先生は大分に長考せられたが、「どうも龍が辛い」と云ひ乍ら二六步と打たれた。八五龍、七八步と烈しい攻め合の幕も一寸されれた形になりました。次に下手方が打つた四四香は仲々の好手で、攻防に大變面白い局面にされて來ました。下手が八八步を輕率に取つたのを悔いて居りますが實際馬鹿な手で此處は九八馬と行く處で若し六七角なら一六步と行けばよい、一五步なら三五步で好かつた。上手の二七桂は仲々の妙手で……此爲めに形勢は下手に不利の樣に思はれました。此處までで第一日の指掛けになりました。二日目は攻む可きか守るべきかで隨分考へましたが結局溫順に二八玉と構へました。最早中盤戰に入つて來ました、ほんとに今までにない力の入つた苦しい局面です。

優良品案内
大阪高麗橋五　昭廣社扱

日本一の優良品
特許
鳥羽式氷削機
金儲けと氷の季節
機械は(鳥羽式)に御定め遊ばせ
中陽商店

夏服
セビロ
黒セル
黒セル縞セル鼠セル
白セルズボン
地方注文ハ特ニ親切ニ取扱フ
財團法人　大阪洋服學校
洋服裁斷科通信教授
子宮座藥
美神丸
宮内善進堂

Quaker Oats
壓縮燕麥
クエカーオーツ
初夏!!

東京特許
鬼塚蠅取粉と殺虫劑
急告
米井商店大連出張所

耳鼻腦藥
ハナトオール
醫學界の一大驚異
鼻の病を切らずに治す
無代進呈
鹿熊藥廠

結核性疾患治療劑
タウロール
全國有名藥店ニアリ

特許
複動製材機
坂本機械製作所

時計
貴金屬
銀器
の御用は
羽田貴金屬店

カメラ持つ人の楽しみ
四季絶ゆる事なし
小西六大阪支店

優秀に輝く
ラヂオ用
燈火用
通信用
朝日乾電池
朝日乾電池株式會社
御買求の際は必ず朝日と御指名下さい

新明光ランプ
明光電球合名會社

眼鏡印
滋養強壯
肝油
500瓦入
發育增進
子を持つ親の心も
ヴイタミンA及Dの含有量第一
伊藤千太郎商會

絶對にほころびぬ
縫工が實用新案
シーアイ
サルマタ

荷車界ノ大革命
昭和車輪ノ出現
大日本鐵板車輪製造所

カリンユ精米麥機
特徴
環流式
榎本機械製作所

最新特許
新發賣品
バテー形安全ナイフ
賣行如飛

東洋一を誇る
名實共に
千代田椅子
千代田商店

コドモページ 成績紙上展覧會

ビヤウキノオトウト

伏見臺小學校二年　大類ナツコ

ウチノオトウトハ、ビヤウキデス。コノアヒダネツガタカイノデ、オイシヤサマニ、見テイタヾキマシタラ、カゼヲヒイテヰルト、オツシヤツタノデ、ヤウジンヲシテヰマシタラ、又オヒルニ、ゲリヲシマシタ。私ハ、オトウトガ、カワイサウデナリマセン。トウ〳〵マンテツビヤウインニ、二三日マヘ、ニユウインシマシタ。ソレデ、オウチハ、私ト、オトウサント、二人デス。私ハ、ガクカウニイツテモ、オトモダチノトコロヘイツテモ、オトウトノコトバカシ、オモヒマス。オヒルノオベントウハ、イツモパンデス。オベントウノイラナイ日ハ、イツモ、オトモダチノウチデタベテヰマスガ、オトウトノコトバカシオモツテ、オイシクタベラレマセン。ヨルニナルト、イツモ、オトウサント、ビヤウインニイキマス。キノフ、ビヤウインニイツテミタラ、スコシゲンキガツイテキマシタ。ソシテ、センセイノオユルシヲウケテ、アカチヤンノタベル、オカシヲ一日二、三マイヅツイタヾクサウデス。私ハビヤウインニイツテ、オトウトヲ見ルノガタノシミデス。

僕の決心

松林小學校六年　早野保

あゝ、今日も亦宿題がある。早くしたらよかつたのに、づるけてしなかつたものだから、一度にこんなにしなければならぬ樣になつた。僕は、本當に怠け者だ。こんな事でどうして中學校へ入れやう。いつぞや先生から教へられた「なせばなるなさねばならぬ何事もならぬは人のなさぬなりけり」の言葉が浮んだ。善は急げだ今から、しつかり勉強しやう。僕は神樣へ誓つた。たゞ外は何の音もしてゐない。たゞ淋しく時計が、かち〳〵時をきざんで行く。家の人は、もう寢てしまつた樣である。是非今夜の中に、やらなければならぬ。と、鉛筆を走らせた。

僕のせんばい

大廣場小學校二年　柴田正一

夕べ僕が算じゆつのおべんきようをしてたらおきやく樣がきました。そしてお父さんといろんなお話をしてました。お母さんがお茶やおくわしをもつてきたらお父さんが「この人は正一のせんばいだよ」とお母さんにいひました。僕はなにかしらとおもつておさんじつをしながらきいてました。このおじさんはむかし大廣場小學校を出て又上の學校を出てしばらくとほくへいつてて今度大連へ來たのです。このおじさんが大廣場小學校へいつてたじぶんには僕の家のへんは野原だつたそうです。僕はこのおじさんが僕とおんなじ學校だからなんだかすこしすきになりました。僕がねてからお母さんが僕のしといたお算じつをみんな見て下さいました。今日お母さんが「正ちやん夕べのおさんじつの中ですこしまちがつてるのがあるからなほしておきなさい、いつもはよくできるのだけど夕べはおきやくさんのお話にきをとられてたからまちがつたんでせう」とおつしやいました。僕は僕のせんばいのおじさんがすこしきらひになりました。

鯉のぼり　矢車

書方　長春　三年　安永シオン

僕は獅子です

松林小學校四年　篠崎實

この文は篠崎君が讀方の「獅子と武士」のところを學習したあとに綴つたものを皆んなで共同批正をして作りあげたものださうです

僕は百獸の王樣である。昨日よいしま馬を一匹たふしてたらふくごちそうになつた。日はかん〳〵とてる、おなかはいつぱい、何だかねむくなつたのでやぶのほとりで、うと〳〵と眠つてしまつた。

「何だかおなかのへんがへんだな」、あんまりごちそうをたべすぎたのだかもしれん、あゝくるしいぞ」あ、こりやたいへん、僕のからだには大じやがまきついてゐるではないか。生いきな、僕は百獸の王樣だ、よーしふりはなしてやろう。元氣を出してからだをふつて見たが、とれない。よーし、かみきつてやろうと思つても口がとどかない。ます〳〵かたくしめつけだしたな、あゝくるしい、誰かたすけてくれぬかな、誰かたすけてくれぬか、あゝくるしい。あーくるしい。おや武士が來た、武士は太刀を拔いて馬からとび降り、僕をめがけてきりつけた。ところが不思議。僕をまきつけてゐた大じやが僕ニつとなつて大地にのたうちまはつてたふれてしまつた。

僕は急に樂になつたので、たてがみをふるひ四足をのばして一聲高くほえて後、しづかに近よつて武士の手をなめた。僕は命をたすけてもらつた御恩にこれから武士のけらいに、なろうとけつしんした。武士はこのおそろしい南アフリカの山の中へたんけんに來たのである。僕がけらいにしてくれとたのんだら武士はよろこんだ。僕は百獸の王樣だなどといつていばつてゐるとあんなひどい目になるのだと思つて、武士のけらいになつてからは、いつもゆだんせずにゐた。すると外の獸は僕をおそれてくれて武士がたんけんするのに大そう便利であつた。五六年もおともをして、あちらこちらとまはつた後のことだ。武士はふるさとに歸ることになつた。僕もまだ見ぬひらけた國へ行けることを大層よろこんでゐた。いよ〳〵港に來て船に乘つておともをしやうと思つたら船長がゆるさない。何とたのんでも船長はゆるさない。武士をのせた船はとう〳〵出てしまつた。よーし何とかして船と一しよに進まうと思つて海の中にとびこんだ。

僕の弟

嶺前小學校三年　平尾哲朗

僕は弟は今年五つで、名前は達郎といひます、色が黒くてふとつてゐるのでおとこのやうなかほをしてゐます。あまりきかないので「とら」ともよんでゐます。朝は早くおきて、ねてゐる人のそばで、大きなこえでどなるので、だれでもすぐ目をさまします。そのくせ犬がこわいので、外へ出る時はきつと僕と行きます。おひるはよくあそんでゐますから、ばんのごはんの時は、はんぶんたべてこつくりこつくりねむります。僕が學校からかへると、すぐ「兄ちやんべんきやうすんだ」ときゝますので、まだよといふと外へ出て行きます。達郎がひるねでもすると、今までさわがしかつたのがきふにしづかになります。おばあさんも「世界がかはつたやうだ」といひます。

サーカスのまね

伏見臺小學校二年　森田敏子

きのふがくかうからかへつておともだちをあつめて、さーかすのまねをしました。三年せいの人は、土山の上でしました。私はかきねの上で、かるわざをしますと、大きなこゑでいひました。そしておともだちから、はじめました。左の足をずつと上にあげて、げいをしましたのでほかのおともだちが、うまいうまいといつて、手をぱち〳〵たゝいてゐる中に又右の足をあげようとしたはづみに、おちましたから、おきあがつて、ひくかつたからよかつたといひながら、あたまをなでゝ見ましたら、大きなたんこぶができていたので「はづかしい」といつてやめました。つぎは私のばんがきたので小さいてつのぼうをわたりました。はんかちをふりながらわたりました。そして、はんかちをてつのぼうにかけてくわえやうとしたら、でんぐりかへしになつて、おちましたからやめてしまひました。そのときはゆふがたでおそかつたのでやめてみんなとわかれてかへりました。

ほしがうら

大正小學校二年　江島茂子

あさはやくおきてそらを見るととてもよい天きなので私はとび上るやうにうれしうございました。かほをあらつてふくをきました。ごはんをたべて水とうにおゆを入れてもらつてゐると、よそのおばさんがきました。おかあさんはそのおばさんたちと一しよにあるいていらつしやいました。私とおとうさんとおばあさんはでんしやにのつていきました。でんしやの中ではにいやがなにかおはなしをしてゐました。私はいい氣もちになつてのつてゐました。ほしがうらについてからしほこんぶをかつていただきました。門口からだん〳〵だんすゝんでいきました。よそのをぢさんたちがたくさんゐました。私が小石の白いのをひろつてゐますとおかあさんたちがつきました。それからむかふにいつておべんたうをいただきました。私はおなかがすいてゐたのでおにぎりを五つたべましたたまごも一ついただきましたのでおなかが一ぱいになりましたそれからおねえさんと一しよにあそびました。

にはとりの死

伏見臺小學校尋四　横川正

昨日の朝のことであつた。僕が目をさましてお父さんのねてゐらつしやる所へ行つて見たら、お父さんはゐませんでしたので、どうしたんだらうと思つて下にかけ降りて見ると、ねえさんもゐません。どうしたんだらうと庭へ出て見ると、お父さんたちが「にはとりの雌が死にかけてゐる」と言つてさわいでゐます。僕はいつか姉さんから「にはとりが死にかけてゐたら仁丹をのませたら少しは元氣がつく」と聞いてゐたから、おとうさんに「仁丹をのませたらいゝよ」と言ひますと「それぢや買つておいで……」と言はれたので、直に買つて來てのませてやつたけれど、とう〳〵きかないで死んでしまひました。僕はかはいさうでかはいさうでたまりませんでした。

トリガ　五六パ

書方　芝罘小學校一年　白石弘

小犬

哈爾賓小學校尋二　川路靜

この間小さな犬が道であそんでゐました。向ふからじどう車がとぶやうにはしつて來てあつと思ふまに犬をひいてしまひました。かはいさうに足をけがしてないてお家へかへりました。をばさんはびくりしてうちに入れてほうたいをまいてやりましたそれで犬はいたいのがなほつたのでせう、うれしさうにをふつてゐました。その犬は毛のもぢや〳〵はえたかはいい犬でした。

私のてまり

大正小學校三年　古仁所允子

私のてまりかわいゝな
赤い着物きてかわひひな
お手々であやすとおどり出す
お前はダンスが上手なの
私も上手になりたいな
私のてまりかわいゝな
お前にやどうして目がないの
頭はあつてもどうもない
どうしてそんなにまあるいの
そしてお前はいきてるの
てんてんてんまりしらんかほ

六萬三千二百に及ぶ驛傳競爭豫想時間投票

正確に當てた人が十名

昨日本社に於て開票さる

恐ろしい人氣の渦卷である、素晴らしい興味の交錯である、全滿幾多の同胞は國際的な車輪の動きに引ずられて滿蒙十五鐵道踏破と云ふ大きな記錄の作成に物凄い緊張を示した、紅班勝つか白班先着するかの興味もさる事ながら所要時間の豫想投票に

沸き返る様な人氣を見せた、十七日位だ、いや十日で好い、殆ど總ての人の頭に全滿蒙十五鐵道のダイヤグラムが刻印の様にきざまれて豫想時間投票日を待ちにまつた、八日午前白班の先着に引きつぎ午後紅班の歸連するをみたがその夜行はれた審判會議の結果白班の先着を認める事となり十日午後宇佐美審判長の決裁を得たので、直に開票に移り臼井總務部長、繩田、武田紅白班長を初め社員の殆ど過半數の手を藉り特に公正を期するため大連署より瀧警部補の臨席を乞ひ

太掛りな開票が初められた、總數一萬五千餘通、一通に五票位から多いのになると數十票入つてゐる、立會員の骨の折れる事限りない一分違ひのやら五十三日廿一時五十九分とか七十日廿時間なんて云ふとてつもない長いのやら二日三時間廿三分なんて云ふこれは又ウンと短いのやら……次々に投票箱に選り分けられて行く日本橋小學校の六年生男生一同から五十三票投ぜられその中廿日臺が八枚十九日臺が七枚と云ふ小さい可愛らしい努力を感ぜせされたり仇な匿名で謎めかしい水莖の跡

さては 吉長鐵路局の支那人局員からや十九日廿時間廿二分と云ふ丸一日違ひの惜しいのもあり、四時三十分頃先づ最初の適中者哈爾賓鐵道事務所の伊藤初太郎君が讀み上げられワツと喊聲が堂に滿つ、そして結局十時までかゝつて荒りをしたがこの時間適中者十名を發見、總投票六萬三千二百八十五票（内無効三百十五票）開票に要した延べ時間百廿時間、更に本日精選する筈である

幸運は誰に？

滿蒙驛傳時間豫想投票は十日本社に於て開票されたが、餘りに夥しき票數に係員は轉手古舞ひ、寫眞はその忙しい開票室の光景

藪をつゝいて蛇を出した

大連三業組合告訴事件

大連三業組合の亂脈を公平なる司直の裁きによつて廓清すべく小川席より白川組合長並に加藤會計係を相手取り檢察局に横領の告訴を提起した事は既報の通りであるがなほ小川席主人小川司氏十日午後一時大連署保安係に

出頭し 原田主任に種々證據書類を提出して一身上の立場を明かにする處あつた、原田主任も右書類によりその事務内容の如何に紊亂してゐるかを知り今更ながら驚いてゐたが、本件が告訴に至つた動機は組合事務所が藝妓より税金を天引して居りながら之れを胡魔化して納入せず、民政署税務係に向つて「小川は納税の美風を破壞する奴だからこの際徹底的に懲して呉れ」等と建言し自分達の非を蔽はんとしたのが原因で既報の通り小川席の差押へとなりソレが反對に小川席の調査となつて非が組合事務所にある事

明瞭こ なり、吉田席始め他の置屋に於ても一致してこの罪狀を摘發せんとする蠻行にまで至つたが、事務所側より種々の揉み消し運動や懷柔策行はれ他の置屋側は取引關係上これに追從した爲め、小川席はその不甲斐なさに敢然立つて廓清を叫び組合のため泣いて告訴を提出するに至つたものと云はれてゐるが、つまり組合側は事務所の罪惡を隱蔽せんとして藪蛇の結果に陷つたものである

訓練デー直後に交通事故を惹起

自動車、電車馬車に衝突

大連各署が擧げて交通訓練デーを行つて間もない九日午後六時三十分ごろ春日町五四稻妻タクシー運轉手劉成玉(二三)は「大二三六」號自動車を操縦し若狹町に於て荷馬車十臺ばかり連行してゐるので之れを追ひ越さんと同町二百十五番地前に差蒐かつた時、荷馬車の中間より飛び出した同町二一九清喜長男中村清次(八)に衝突し右眉間その他に三ケ所に全治まで約十四日間を要する裂傷および挫傷を負はせた

◇十日午前六時十四分ごろは五系統第一一四號電車が西公園より壹岐町を進行中若狹町の交叉點に差しかゝつた時、若狹町を春日町に向け進行し來た春日町五四稻妻タクシー運轉手出口太助(二九)の操縦する「大四二七」號自動車と側面衝突し電車は後部昇降臺に三ケ所、自動車は前部硝子その他一ケ所を破損し十五圓の損害を蒙つた

安價な同情から誤解なきを望む

不良者宿泊拒絶に就て 市社會館では語る

大連市經營の社會館では設立の趣旨に基き過般一ケ月以上の長期宿泊者二十餘名に對し其弊害を認め宿泊を拒絶したが、それが爲め同館に止宿し行商などして生活してゐた者の中に多數の宿無し者を出した結果、懷中無一文の朝鮮人もあり彼等は何れも館を

怨んで ゐるので彼等の言動に就いては目下大連署で注意査察中であるが、右に就き市當局者は語る

社會館で弊害一掃の爲め今度廿餘名の不良分子に對し宿泊を拒絶したのを、一部不理解な人々が非難の聲を放つてゐる由も耳にしたが、其等の不理解者は自分の家庭を押賣りなどで脅かす無頼漢が殆んど例外なしに社會館に巣くふてゐる不良分子だと聞いたら直ちに社會館を攻撃する連中に違ひない、社會館が今度取つた行爲は本來館の設立の趣旨が單に簡易宿泊所であつて宿泊者は最も經濟的な一時の觀光乃至就職口を探す者のみに限り、而も宿泊限度を

一ケ月 と規定されてゐるにも不拘右不良の徒は何れも意志薄弱にして正業に就かうとはせず、却つて宿泊料の低廉なのを好い事にして館の規定を無視し館で寛大に默認して過せば過す程何時迄も長期宿泊をして無頼の徒のみ糾合しで押賣や不正行爲で市民を脅かす結果斷然たる處置を取つた譯で、此點は安價た批判や同情から館の態度を誤解されない事を希望致し度い

浪速町夜店で排日扇子を密賣

警察高等係の眼が光る

日一日と暑氣が加はつて扇屋の書入時となつたが、最近浪速町の夜店で「新日昏歌」と稱する排日宣傳歌を印刷した扇を密賣し密かに排日思想の喚起に努めてゐるやの不都合な夜店があるので大連署高等係では十日夜一齊に浪速町の支那人夜店を臨檢する處あつた、右扇に印刷されてゐる「新日昏歌」は日本の山東出兵を侵略主義の現れとなし猛烈なる排日歌詞を綴つたものである、出所は南方支那方面らしく而もこの扇の密賣により關東廳お膝許の治安を亂さんとしたもので、既に一部分は市中に賣り出されてゐる模樣である

播磨町派出所

昨日開所式

大連播磨町一帶における警備のため播磨町と能登町電車線路の交叉點に今回新たに開設された播磨町派出所の開所式は十日午後四時から同派出所において擧行された、本署よりは高山署長以下各主任、それに藤井民政署庶務課長、北代稅關長、金井慈惠病院理事長、相生四郎氏その他多數の出席あり、水野宮司修祓後、記念撮影を爲し高山署長の挨拶、金井理事長の祝辭に次いで宴に移つたが、同地附近は最近性的暴行事件および腕有環殺し事件等恐るべき犯罪が續出するに鑑み右派出所新設の運びに至つたもので、附近居住者達に非常に喜ばれてゐる

鮨の注文詐欺を圖る

元若松屋の店員

原籍福岡縣遠賀郡島鄉村當時住所不定無職山崎一彥(一七)は大連西通飲食店若松屋に店員として傭はれ中、去る五月初め滿鐵沙河口工場より注文を受けた辨當仕出し代金五十圓を受領し之れを着服した事實發覺し六月一日解傭と同時に鄕里へ送還すべく若松屋の女將がわざわざ埠頭まで見送りに行つたのを混雜に紛れてこれをまき逃走の上以來北公園その他に假睡してゐたが、八日午後六時ごろ大廣場小學校に至り金子某と僞稱し電話を持つて若松屋へ鮨一圓分を注文し詐取せんとした擧動に不審を抱かれ駈け付けた緒方巡査に取り押へられた

泰東日報事件

由井ケ濱氏出頭

泰東日報社主故金子雪齋翁の後繼者金子亨氏が田畑辯護士を代理人として現泰東日報社長阿部眞言氏を告發した事は既報の通りであるが右事件に關し阿部派と目される同社由井ケ濱權平氏は十日午前十時大連地方法院檢察局に出頭し被告阿部氏に有利な書類を證據物件として提出した

賭博でお灸

既報去る五月二十八日聖德街四丁目五十二番地聖和軒に於ける賭博傷害事件は取調の結果賭博の事實は明白となり、十日本川市作及び逸見芳太郎は各罰金二十圓、笠福太郎、久鄕角治は科料十五圓に處せられた

大連一中マラソン

大連第一中學校では十日午後團別三哩マラソン競爭を行つたが團別では白、赤、紫、青の順で個人成績では左の如く入賞した

一等石川（十七分十五秒）、二等吉村、三等村岡

けふのラヂオ

昭和四年六月十一日（火曜日）

自午前十一時　相場（株式、各地相場）

自午後〇時三十分　相場（各地相場）ニュース

自午後三時三十分　相場（株式、各地相場）ニュース

自午後七時三十分

一、ニュース

二、支那語講座（實用支那語會話）滿鐵學務課秩父固太郎

三、ピアノ（獨奏）（甲）夏の宮殿 イ、間奏曲（シユウマン作曲） ロ、北京組曲（ベルシン作曲） （乙）天壇（丙）夜景ハ、默想（チヤイコウスキー作曲）ベルシン

四、箏曲（夏の曲）唄福永大勾當 琴森川とし子、尺八小笠原米山

五、支那劇（瓊林宴）連東倶樂部員

六、料理獻立

七、天氣豫報

八、ラヂオ體操

實滿戰を斯く見 斯く改善を望む

天知、横澤兩審判は語る

全滿の視聽を集中した實滿戰に來連し權威ある審判を行つた天知、横澤兩君は大連の野球界を如何に批評し、又如何なる點に改善を希望してゐるか、謙遜勝ちな兩君とも餘り突込んだ批判は言はなかつたが、大要次の如く述べてゐる

堂々たる試合振　新ルールを採用せよ

六大學リーグ審判員　天知俊一君

第一回戰の戰蹟を新聞で見て實業選手の實力は滿倶のそれに比して相當に差違があると思つてゐたがゲームを見、各プレーヤーの技倆を仔細に見ると、兩軍のベストナインは殆ど同等の力をもつて居り、クロスゲームとなるのは

◇…**當然** だ、とまづ第一に感じた。岩瀨君は七回から木下君の救助を仰いだけれども、好調を噂された濱崎君より遙かによかつた。しかし途中でプレートを譲らねばならぬやうになつた原因は過去に於ける黄金時代と同樣、強氣一方に出て打者によつて投球を代へることをせず、眞正面から攻め過ぎた樣に感じられた、木下君はやゝ制球力を缺いて居り、コーナーを通す球が多く外れがちで從つて球を撫へ過ぎたために打たれたけれども同君の球質と體格から見て、將來瞩目すべき投手であると思つた

◇…**實業** は前半はスタートからすべてのコンデイションがよく、壓迫して進み中間本壘打を連發されて追越されながら八回に追ひついて九回目打順八番から無死二走者を出す絶好の機會を迎へながら、これをムザムザと逸したのは、折角摑んできた好運を一時に離してしまつたもので、岩瀨君の走壘を咎めるよりも、一二番打者不振の悲運を嘆くよりも、この場合實業としては試合運に見放されたものと諦めるほかはあるまい

◇…**滿倶** の勝因は打撃戰に終始した當日の結果から見て打勝つたこと、つまり、芥田、片岡、木原のごとき確實に當て得る自信を有する打者が適時に活躍した點にある。新審判法によると投手の動作が窮屈になつてゐるので、豫め兩軍主將に諒解を求めてはおいたが、兒玉君に唯一回警告した以外岩瀨、濱崎、木下三投手とも皆見事だつたのは、さすがに百戰老巧の人たちであると感心もし、球審として

◇…**愉快** であつた。次に試合前實滿兩主將からグラウンドルールについて相談があり、吾々は滿倶側の主張されるフリー說を妥當と認め、それを勸めたのであつたが、實業球場が設備の點において多少缺けてゐる事實もあり、從來の慣習もあるといふので、實業說に從ひ在來のグラウンドルールに依つたのであつた。然るにフリーにしなかつた結果に却つて實業側に

◇…**不利** な場合を多く生じ、自滅を招いたやうだつた、例へば十回目の芥田君の三壘打の如きものである、ゲームの面白さから見ても、現在の內地球界の傾向に徹しても今後はフリーグラウンドを基準としての練習をお勸めしたい。また最も感服したのは安藤、中島兩氏が東京のリーグ戰にも見られないやうな眞摯な態度でプレーして居られたことだつた

愉快なゲーム　實業團の敗因如何

六大學リーグ審判員　横澤三郎君

滿倶實業の定期戰が滿洲に於ける重要なゲームであり、選手も見物も非常にエキサイトするといふことは、東京でも聞いて居り、當地に着いてからも各方面から聞かされたが、果して球場に入つてみると非常に緊張した空氣が充滿して居り、早慶戰を小さくしたやうな

◇…**光景** であるのを見て「なるほど」と首肯された。それにも拘らず選手はもとより、相當に猛烈な彌次を飛ばすと傳へられた觀衆諸君が案外に眞面目で、眞にゲームを味はつて見る態度であつたのは感心させられたと同時に、なんともいへない愉快を感じた。壘審としての私はこの快い雰圍氣に包まれながら、且つ幸ひ各プレーがいづれも判然としたものであつたために、瞬間の判斷に

◇…**迷ふ** やうなことはなかつた、そこで兩チームの試合ぶりであるが、個人個人のプレーについてはお互ひに研究を要せねばならぬ點も二三認めたとはいへ、全體としては實によく整つて居り洗煉されたものでさすがに都市對抗大會に優勝した同志だと思つた。滿倶の勝因を作つた片岡、芥田君等の當りは

◇…**凄い** くらい芥田君のフオームは在校時代より頗るよくなつてゐる、あの位打てればさぞ愉快だらうとしみじみ感じたことである。加ふるに芥田君の守備の確實さ、片岡君の強肩は羨ましいほどだ。實業では安藤氏の選球ぶり、宮武、高橋君らの好守は目立つてゐるし、中島氏に至つてはあの年輩で依然としてファイチングスピリットを持ち眞劍にプレーして居られる元氣には感心した。實業團の敗因を詮じつめると、完全なベストメンバーの編成に或困難を感じた結果「どうも勝てそうもない」といふ樣な動搖した一抹の

◇…**暗い** 氣分がチーム全體を支配して、二回戰のごとき痛烈な氣魄をもつて押進めば勝ち得る試合をロストしたものではないかと思ふ。最後に私の審判中特に感じた一事を記して參考に供したいのは、コーチヤスラインにある選手が双方ともプレーしつゝある相手方選手に對して少し彌次りすぎることで、この點は飽くまでも味方を

◇…**激勵** しつゝ間接に敵を牽制する程度にしたい、また試合開始前のフイデングに觀衆が各守備位置の選手が失策すると、ワイワイ囃したてて嘲罵を浴びせかけるのは奇異にも感じ大人げないと思つた。

愛慾の窓（5）

戸川貞雄作　浅枝次朗畫

死の接吻（五）

青年は自分の前に、一人の和服姿の紳士を見出した。明るい地色のセルに、結城の袷羽織を着て、春のインバネスを腕にかけ、竹の杖を突いて無造作なだんだら端折といふ風體であるが、色白のでつぷりとした相恰で、にこやかな笑顔には、人懐こさうな表情が溢れてゐる。

「……忘れたのかい？僕ぢやよ、友永だよ！」

と、彼は云つて、青年の顔にまぢ〳〵と見入つた。

「……あ、友永君だつたの？すつかり見ちがへてしまつた！あんまり立派になつたもんだから」

と、青年は漸くにして相手を思ひ起した。青年は城北大學の豫科時代に、同じ下宿にゐた友永を、今何年振りかでそこに見出したのであつた。

青年は兎もあれ卒業したのであるが、友永は靜岡縣の素封家の息子で、遊び半分の遊學だつたから、本科の一年を途中で退いて、郷里へ歸つてしまつたのである。同じ下宿にゐたのだし、その頃は互ひに相當親んでゐたのだが、別れてしまへばお互ひにさつぱりしたもので、いつとはなしに友永の顔も、青年の記憶からは消え薄れてしまつた。が、今思ひ掛けない邂逅で、先づ友永の方で氣が付いたとすれば、青年草野久彦の顔は、昔ながらの面影を變へずにゐたと云ふことが出來よう。全く彼草野久彦は、青年時代から憂鬱な顔をしてゐたのである。秀麗な眉目も、昔のまゝであつたのだらうが、憂鬱さうな表情も亦、昔ながらのものであつたのであらう。

友永は更に歩み寄つて懐しさうに

「……變らんね、草野君は！あの時分のまゝぢやよ、だから僕は出合頭に、直ぐわかつたんだ」

と云つた。

「……相變らず、愚圖々々してるからだらう」

と草野は云つて、懐舊の情を何う云ひ表すべきかに迷つた。それに一層いけないことには、草野は初心な青年の共通性で、見知らぬ異性の前へ出ると、何か機會がないと思ふやうに口が利けないのである。友永一人なら兎も角友永の後には、一人の婦人が寄り添ふやうにして佇んでゐるのであつた。それは友永の細君にちがひなかつた。

友永の蔭に身を隱すやうにして恰も大輪の虞美人草の花かと見ゆる緋色無地のパラソルを深く傾け羞づかしさうに草野の視線を避つてゐる様子は、新婚の細君のやうに想像される。

「……君はこれから湖尻へ出るんぢやね？僕はその逆だから、こゝでお別れしなけりやなるまいが」

と、友永はニコ〳〵しながら「……いづれ東京で會はう、勤め先は變らんぢやらう？訪ねてゆくよ」

「……あ、是非來てくれたまへ」

「きつとゆく、僕も東京に暫く滯在する豫定ぢやから……では、左様なら」

「……左様なら」

二人は挨拶した。すると友永の蔭から、婦人もパラソルを少し傾けるやうにして、はじめて顔を現はして無言の挨拶をした。それはほんの瞬間で、チラと草野の瞳を掠めた婦人の顔だつたが、その瞬間、彼はハツと胸の動悸の止まつたやうな刺衝を受けた。

おゝ、およそ似てゐると云つてこうまで似てゐる面影が、この地上にまたとあらうか！

パラソルの蔭に、美しく化粧した顔を上氣させて、につと微笑んだかと見ると、忽ちまたパラソルの緋に蔽はれて見えずなつた束の間の印象の果敢なさよ！だが、その果敢ない印象に、草野久彦は烈しく強く、亡き人の面影を感じたのである。

新刊紹介

▲朝鮮名勝紀行（近藤時司著）著者は京城帝大豫科教授で國史を專攻し在鮮十餘年、各地を跋渉し周ねく半島の名所舊蹟を探り口碑傳説を尋ね、得意の史眼と麗筆とを以て本著を成したもので我上代文化の由來も半島の盛衰も各道の名所舊蹟と共に躍如として描寫され旅行者には好伴侶となり史學研究者には絶好の參考となる（四六版一圓八十錢東京日本橋區本石町博文館）

▲眠れる獅子（後藤朝太郎著）支那研究で令名のある著者が得意の壇場の才筆を揮つた支那全般の事項に鋭い觀察と檢討を加へたもので支那要人かぶれの支那觀新聞に惑せらるゝ誤り、支那下層民の氣分の躊躇ぶり、支那稗話、支那の社會と生活、支那家庭、支那舞臺の興味、支那事局の移動性等々二十二項に亘る項目を見ただけでその内容を察知するに足るであらう（四六版六百頁、二圓半東京日本橋區通萬里閣書房）

▲わが批判者の批判（プレハーノフ著外村史郎譯）本書はプレハーノフ全集第十一卷「批判者の批判」の本質的部分をなす所のエ・ベルンシュタイン、カー・シユミツト、ペ・スツルーウエの三氏に對する論爭駁論を收む、而して前二者に對してはマルクス主義の哲學の領域における修正主義の批判をなし、ロシヤ修正派の批判では專ら革命的マルクス主義の實踐問題を扱つてゐる（菊版四百七十頁、一圓半、東京市牛込區神樂町叢文閣）

▲明治大正昭和（小野賢一郎著）東京日日新聞の社會部長として文名嘖々たる著者が二十有餘年の新聞生活中接觸した吉相の變遷と斷面とを回顧したもので、俳句では獨特の境地を拓き日本繪や陶器製作等では玄人の壘を摩するもの生々しい體驗のパノラマは正に傍系的新聞とも云ふべくジヤーナリズムの研究者に幾多の示唆を與へ廣く有益な資料と興趣を提供するであらう（菊版六百頁、二圓八十錢、東京日本橋區通萬里閣書房）

▲人生隨想（帆足理一郎著）現代の吉相は輕佻な物質文明の跡を追ひ浮薄な享樂主義に溺してゐる狂態を眺めて著者が一事一物をも看過せず俗塵の眞只中に改善の雄叫を擧げ商業や政治の根本精神たるべき愛の信仰を高調したものである（菊版四百頁、一圓半東京日本橋區本石町博文館）

▲世界を家として（井上雅二著）海外興業株式會社々長たる著者が明治二十八年より五ケ年間海外留學の餘暇を利用し年々東部亞細亞の各方面を踏査した時同行した外人二名の内一人の畫家が物したスケッチを曾々入手して回想の紀行文に添へたもの、尚歐米漫遊中の隨筆を收めてあり行文典雅興味津々として盡きず夏の讀物に適はしい良書である（四六版四百頁、スケッチ數十葉、二圓、同上博文館）

▲解説三民主義（川出友之輔述）今や全支那に君臨する革命の神様文の講演三民主義を忠實に翻譯紹介したものである（四六版二百頁、一圓東京神田區表猿樂町大觀社）

▲新民謠をたづねて（松川二郎著）多年民謠趣味の普及に努力してゐる著者が土の香り豐な固有の郷土民謠を蒐めたものである（菊半截五百頁、一圓六十錢、同上博文館）

大阪商船出帆

●門司神戸（大阪行）午前十時出帆
はるびん丸　六月十四日
うらる丸　六月十六日
●上海福州基隆高雄行後三時出帆
香港丸　六月十九日
ばいかる丸　六月廿二日
●福建丸　六月十六日
盛京丸　六月廿六日
長沙丸　七月八日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行
開東丸　六月十二日
●北米シヤトル、タコマ行
（上海神戸四日市横濱經由）
ありぞな丸　七月八日
●紐育行（神戸四日市横濱經由）船客お斷り
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り
はわな丸　七月十七日
あるたい丸　七月二日
●天津行
河南丸　六月十五日正午
武昌丸　六月廿二日後四時半
貴州丸　六月廿九日前十時
●横濱直行（後三時出帆）
貴州丸　六月十三日
河南丸　六月廿日
武昌丸　六月廿七日

大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬船客案内所 滿洲旅館協會
信濃町遼東ホテル内 電四一三二番
乘船切符發賣所 大連市伊勢町
ジヤパンツーリストビユーロー
大連案内所 電五五五四番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）
國際運輸株式會社大連支店 電話三一五一番
大山通り列符發賣所 電七〇三四番
沙河口切符發賣所 東來洋行内 電話九五〇六番
二ホーム荷扱所 電話四八〇二番

大連汽船出帆

●青島、上海行
大連丸　六月十三日前十一時
奉天丸　六月十六日前十一時
榊丸　六月十九日前十一時
●天津行
長平丸　六月十一日前十一時
濟通丸　六月十三日前八時
天潮丸　六月十四日前十時
●登州府、龍口行
龍平丸　六月十三日後六時
●安東行
濟通丸　六月十八日後四時
●香港廣東行
一東洋丸　六月十五日
龍鳳丸　六月十五日
興順丸　六月廿二日
●阪神行
天津丸　六月十三日
●営口行
長順丸　六月十六日

大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬荷取扱店（大連市敷島町）永和公司 電話七二七五・七八六八番

日清汽船大連出帆

●青島、上海行午前九時出帆
唐山丸　六月廿五日
華山丸　六月十七日
大阪商船株式會社
代理店 大連支店 電話四一三七番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社 電話三一五一番

阿波共同汽船

●芝罘、威海衛、青島行
第十六共同丸　六月十三日後七時
●青島行
第廿一共同丸　六月十二日前十一時
●芝罘、威海衛、仁川行
第廿六共同丸　六月十四日後七時
●鎮南浦行
長山丸
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社 大連支店 電長六八九一・五〇〇一番

社船大連出帆

●鹿兒島三角行
廣發丸　六月十二日
●日本海行
春丸　六月卅日
●青島行
南都丸　六月
●新島三角行
富士丸　六月
大連市山縣通一二九
栃木商事株式會社大連出張所 電話七四一八番

島谷汽船大連出帆

●南鮮裏日本各港函館小樽行
大成丸　六月廿七日
鮮海丸　七月五日
●寄港地鎮南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
●南鮮裏日本北海道樺太行
長成丸　六月十五日
●寄港地鎮南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三
代理店 大三商會 電長四七一一・三四八二・六二三三

高橋汽船大連出帆

●芝罘行 大連芝罘間定期船
海祥丸　六月十一日午後六時
代理店 鹿丁軒 大連加賀町三〇 電六一一七・八五一

政記輪船出帆

永利號　六月十二日芝罘行
增利號　六月十二日鎮江行
安利號　六月十二日龍口行
昌利號　六月十二日青島行
順利號　六月十三日營口行
純利號　六月十八日上海行
政記輪船股份有限公司 電話四一四一番

日本郵船出帆

●歐洲行
鹽檣丸　六月廿日
敦賀丸　七月廿五日漢堡行
だあばん丸　七月二日孝浦行
●紐育行
飛鳥丸　六月十二日
高岡丸　七月三日

近海郵船大連出帆

●長崎、神戸、大阪、横濱行
勝浦丸　六月廿日
淡路丸　七月十一日
●横濱行
淡路丸　六月十三日
玄武丸　六月廿八日
相模丸　七月四日
●天津、牛莊行
勝浦丸　六月十三日
玄武丸　六月廿一日
相模丸　六月廿七日
淡路丸　七月四日
●基隆、高雄行
鮫島丸　六月十七日

朝鮮郵船大連出帆

●青島、仁川行
會寧丸　六月廿一日
●仁川、長崎、鹿兒島行
錦丸　六月廿一日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地にて聯絡乘船券發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
水路圖誌（海圖）販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通 電話三七三九・七八四六番
專屬客扱店 監部通（若葉樓） 丸二商會 電話四二四六・五八八八番

夕刊　滿洲日報　六月十日　發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

對支態度軟化か　露國側弱腰となる
きのふハルビンにて要人會議
支那側も巨頭會議

【ハルビン九日發電】過般の總領事館手入れ事件に絡み對露策確立の東三省巨頭會議に參加するため行政長官張景惠氏以下要人五十七名は擧つて八日奉天に赴いたので在哈支那要路はガラ空の態であるがロシア側は本國政府と折衝の結果今日は日曜日にもかゝはらず要人會議を開き對支交渉態度は此の際消極的として支那に歡を賣りロシアの極東政策を確保すべしと云ふに一致した模様である、なほロシア側は或はメリニコフ總領事以下東支線幹部十數名を更迭する模様であると

憲の捜査を危惧し在庫品を外人經營の倉庫に移し且つ東支鐵道ロシア幹部中官舍を引拂ひホテルに轉居する者もあり、露支關係の險惡な雲行の前提であるとしソウエート國民は不安に驅られてゐるが白系露人は支那側に加擔し今や當地に於ける支那及赤、白露人は三巴の言論戰を演じてゐる

支那赤白露人　三巴の言論戰

【ハルビン九日發電】ロシア總領事館捜査事件以來ハルビンに於けるロシア國營船舶部支部は支那官憲の…

國内和平の途は　馮氏の外遊
各派代表會議で意見一致し
近く閻氏が馮氏勸説

【北平十日發電】太原來電に依れば九日午前省政府にて閻錫山氏を中心に唐生智、何成濬、劉鎭華及奉天代表張維城氏其の他各方面代表を加へた重要會議行はれ唐生智氏は蔣介石氏から閻錫山氏に宛た書翰を手交し、何成濬氏は今次突如訪問せるは中央政府の内命に基づくもので政府はいよ〳〵馮玉祥討伐に決せるが貴下の對策如何と質し殆ど膝詰談判に及んだが、閻錫山氏は

予は飯まで中央服從に變化はない、併し馮玉祥が果して外遊するや否やは保證する能はずと回答し相當緊張して商議長時間に及んだが結局閻錫山氏の欲する如く山西に累を及ぼさず國内又和平解決を期し得るは馮玉祥氏が一切の軍權を去つて外遊する以外辦法なしと云ふに意見一致し閻錫山氏は更に馮玉祥氏を勸説するため運城に赴くことゝなつて散會したと

英國新首相　近く渡米
大統領と會見のため

【ロンドン九日發電】勞働黨機關紙デーリーヘラルドに依ればマクドナルド氏はアメリカ大統領フーバー氏と會見するため渡米する意嚮であると

時局解決の　妥協案
閻錫山氏から蔣氏に打電

【南京九日發電】閻錫山氏は蔣介石氏に對し左の如き時局解決妥協案を電報して來た
一、馮玉祥は下野引退する
二、馮の軍隊は山西に歸屬せしむ
三、國民政府を北平に移す
之に對し蔣介石氏が同意せねば嚴正中立を守り南京側を援助せぬといふにあるが右の内一、二は兎も角三の國都を北平に移すは絶對不可能で出來ない相談を持ちかけて蔣馮關係から手を引く魂膽と見られてゐる

德川喜久子姫蠶絲學校へ

過般關西方面の旅行を終へて歸京された德川喜久子姫は六日午前十時東京瀧野川なる蠶絲學校に赴かれ本多校長の案内で春蠶を見學された、寫眞は右より説明中の本多校長、喜久子姫、母堂、瀧淨子

拓務大臣親任式
本日午前擧行さる

【東京十日發電】拓務省新設に伴ふ拓務大臣親任式は十日午前十時宮中に擧行され天皇陛下は陸軍御正裝にて表御座所に出御、小川鐵相、鈴木侍從長侍立の上田中首相に對し左の如く官記を…

兼任拓務大臣　内閣總理大臣兼外務大臣　從二位勳一等功三級　男爵　田中義一

中央と植民地の　連絡がよくなる
新設された拓務省について
鳩山書記官長語る

【東京特電十日發】拓務省新設に關する政府の方針に就いて鳩山書記官長の語る處左の如し
拓務省はいよ〳〵十日より實施することになつたが同省新設の理由はいふまでもなし
一、各植民地の利益を中央政府及議會に於て代表し主張すること
一、移植民の便益を圖るには獨立省が必要なること
一、各植民地の行政を統制するとともに産業政策の統制をも保つ必要あること
等にある、各植民地が國家的見地から折角大事業を樹立しても之を閣議に於て主張するものがなければ實行が遲れることゝなるので拓務大臣を設けると此の點に多大の便宜がある、又各植民地が主として自分の立場のみに捉はれて諸計畫を立て植民地相互の關係及び植民地と中央政府との連絡といふ點に缺くる處がある關があるので此等の點も今後圓滑に行くであらうと思ふ斯くいへばとて中央政府は何も植民地特有の事情を無視したり又は搾取主義を採るわけでなく此の點も共存共榮の方針に從つて行くものであり拓務省が出來ると此等の方針の實現に便宜である

拓務大臣の權限
民政の解釋は問題にならぬ
と、政府は一笑に附す

【東京十日發電】民政黨が拓務省官制第一條中「拓務大臣は朝鮮總督府に關する事務を統理し」と朝鮮總督府官制に所謂「朝鮮總督は内閣總理大臣を經て上奏すること」との間に

憲法上

國務大臣輔弼の責任の所在に關し矛盾を生じ從つて拓務省豫算中朝鮮に關する部分の執行權につき疑義が生れると主張しつゝあるに對し、政府に於ては右の如き議論は大臣の輔弼責任と上司の監督權との概念を混同してゐるもので問題にならぬと一笑に附してゐる、即ち朝鮮總督府官制に依り朝鮮總督が内閣總理大臣を經て上奏するのは内閣總理大臣の朝鮮總督に對する監督權を意味するものでなく總督の上奏に關し總理大臣も亦輔弼の責に任ずべきことを明かにしたものである、朝鮮總督に對しては總理大臣と雖も監督權を持たない、況んや拓務大臣が

監督權を有するなどと

は五十六議會に於ても説明した通りではない、從つて拓務省官制中朝鮮部が設けられたことに依つて何等憲法上の疑義を生ぜず朝鮮總督府に關する事務を統理する主務大臣としての拓相が豫算中朝鮮に關する經費を使用したとて何の差支もないと云ふのである

拓務次官に　小村侯
朝鮮部長兼任

【東京十日發電】本日持廻り閣議に於て左の如く決定直に御裁可を仰ぎ發令された
大使館參事官　侯爵 小村欣一
任拓務次官兼朝鮮部長（一等）
拓殖局長　成毛基雄
任拓務局長（二等）
任監理局長（一等）大藏省書記官兼總理大臣秘書官　殖田俊吉
任殖産局長（二等）關東廳遞信事務官　郡山智

不戰條約案問題
あす閣議で更に協議

【東京十日發電】天皇陛下還幸後政府はいよ〳〵不戰條約案の樞府御諮詢を早急に仰ぐこととなつたが内閣改造の難關も一に右御諮詢の結果如何にかゝつて居り條約中「人民の名に於て」云々の字句保留をなして樞府に御諮詢ある以上樞府は多數を以て之を可決しやうが内田顧問官は政府百方の諒解にかゝはらずなほ不滿の意を洩らして居り無保留にあらざる限り樞府本會議に修正案を提出し敗るれば即ち辭表を提出するものと見られるが故に政府としてもなほ此の間に愼重の考慮を拂ひ十一日の閣議に於て充分協議を重ねるはずである

内閣改造を前に　首相愼重に考慮
望月氏遞相還元反對

【東京十日發電】内閣改造について田中首相は還最初床次氏を内務に入れて望月氏を遞信大臣に還元し久原遞相を拓相に轉ぜしめ專任外相は自らの兼任を續けるか他に外務畑より專任するかの方途を執るに在つたが床次氏の内相就任は閣僚間に異議あり望月内相亦之に坦懷たり得ず遞相に還元するより は寧ろ辭職せんとして居り與黨内にも望月氏を支持する者が多く田中首相としては改造期の切迫に連れ愼重考慮を加へてゐるが閣内の一部には此の間の成行につき窃に憂慮する者もある

政府首腦部　遠出を禁止
田中首相から

【東京十日發電】天皇陛下の關西行幸に扈從した望月内相、岡田海相並に長崎、廣島の兩控訴院管下を視察中なりし原法相は何れも九日歸京したので閣僚全部在京することゝなつたが田中首相は閣僚並に鳩山翰長、前田法制局長官、宮田總監等の政府首腦部に對し來月上旬まで遠距離の旅行禁止を申渡した、右は近く御批准さるべき不戰條約の樞府の雲行や纏て行はるべき内閣改造に關する對應策に關連するものとして重要視されてゐる

貴族院代表と　首相會見

【東京十日發電】田中首相は十一日貴族院有志代表一條公以下四氏と會見することになつた

有田齋藤兩氏　奉天で會見

【奉天特電九日發】齋藤滿鐵理事は九日歸奉し十間房の理事公館に入り少憩後、有田亞細亞局長と總領事館に會談したが左の如く語る
有田局長との會見は別に離かしい問題ではなく單に挨拶に行つただけである、自分は一兩日滯在の上本社に赴く筈である

奉票暴落の對策
庵谷奉天商議會頭から
有田亞細亞局長に建議

【奉天特電九日發】庵谷奉天商工會議所會頭は九日總領事館に有田亞細亞局長を訪問し奉票暴落の對策として銀券發行に關する建議其他重要案件につき陳情したが同局長は大に黒田大官からも大體聽取しているので其の趣旨はよく諒解してゐるので其の趣旨はよく諒解し今後充分研究の上適當の措置を講ずると答へ、尚支那側の不當課税及び邦商の營業壓迫に對しても適法の處置を講ずる旨言明したといふ

先づ驚かされた　日本の進歩
アメリカと殆ど同樣な發達
米國記者團長の感想

【京城特電十日發】内地の觀光を了り滿鮮視察の途にあるアメリカ記者團長セントルイス、レイ、デスパッチ編輯長ジョージ、エス、ジョンス氏は語る
五月十日横濱に着いて入京し一行が先づ驚いた事は大震災で破壞された東京、横濱で復興事業を着々と進めて殆ど完成に到達したことである、自分等は具さに視察したが恰もアメリカの最新式の町を見るやうに思はれた、それから日本の鐵道のサービスの好いことも氣持が宜い、一行のプログラムに伴ひ各地に於いて日本人諸君が禮儀正しく懇誠な歡迎をしてくれたことも感謝に堪えない、日本が經濟的に非常に發達したことには特に感心させられた、過去六十年の間の日本の進歩は驚くべきものがあり日本は凡ゆる機會を利して科學的研究を行ひ之によつて最も近代的な方法により商工業の

發展を

策してゐる、殊に日本特有の産業たる蠶絲業、陶器、製茶等は注目すべきものがある、日本人は到る處に於て我々からも意見を聽取する事に努めてゐる、是れ日本が益々經濟的に進歩する所以である、然し日本の現状はもはや我々の意見を聽く必要がないほどまでにアメリカと異る處がない、唯だ我々は日本が目下過渡期にあることを直觀した、それは一歩都會を離れるほど

顯著に

見受けられる、即ち人力、馬力がガソリンの力…

美しい國であることを

知れば、より以上頻繁に日本を訪れるであらう、更に神社の莊麗なことも感心させられた、明治神宮、東照宮、春日神社等を參觀して日本人が昔、如何なる生活をしたかといふことを知り得た、此等は機械工業の事より知らないアメリカ人には特に興味が深い、我々は鳥羽で眞珠王の御木本氏の好意で二日間疊の上で純日本式の生活をなし日本の

風習を

見學した、又沼津では日本泊に宿つて見たが日本宿のサービスの行き屆いてゐるに感服した、我々にとつて日本の新聞の發達は大なる驚異である、都會には必ず代表的新聞があるといふことはアメリカに…と併行して動いてゐる京都、奈良等昔の日本の俤を尚殘してゐる地方に右の點を一層明瞭に見た、又日本の昔の風俗、美術や美しい日本の着物に我々は大なる興味を覺えた、風光明媚な個所も甚だ多く、日光から中禪寺湖、箱根、さては京都、奈良地方から瀬戸内海を宮島にわたる印象は忘れることが出來ない、アメリカ人の多くが日本が斯樣に…も例の少いことである、我々が今回東洋を訪れた理由は主として日本を理解する爲めであるが日本に來て見て日本人が如何に

平和を

愛好し居るかを知りアメリカ人と提携して世界の舞臺に活躍しやうとする誠意を諒解し一行は大に悦んでゐる次第である

京城視察

【京城特電十日發】カーネギー平和財團主催に係る米國有力新聞記者の東洋視察團は京城に於ける第一夜を朝鮮ホテルに明し、十日午前十時半から小川朝鮮總督府農務課長、小田通譯官等の案内で總督府を訪問し次で朝鮮の古美術を集めた博物館から景福宮等を觀て李朝時代を偲び更に鮮人兒童教育機關たる壽松普通學校、舊總督府廳舍の恩賜學館、商品陳列所等順次視察し朝鮮神宮に參拜して正午國際親和會の午餐會に臨んだ、午後は東大門外の林業試驗場、ゴルフリンク、東九陵等を見たが夜は總督府の晩餐會に臨む豫定である

寄附電話申込み　例年の三倍
總數四百餘口に上る

大連撫順奉天を除く他の各地における本年度の寄附開通電話申請受附は八日締切つたが應募者は合計四百十四個の多數に達した、當地遞信局では之が受理決定に付調査を急いでゐるが寄附電話の應募状況につき篠原監理課長は語る
管内の電話需要數は社會の進展に伴ひ年々著しき增加を示し最近五ケ年間の寄附開通電話のみに就て見ても大正十三年度二〇八個、同十四年度二〇九個、昭和元年度四四三個、同二年度五七〇個、前年度は八二〇個を架設する等、その需要は累進的に而も異常な增加振りを見せてゐる、而して本年度の寄附電話の申込者は大連撫順奉天の三ケ所を除く他の各地は例年の一五五個平均に比し四一四個の多きに達する盛況を示してゐるが、管内の電話需要状態から滿洲における經濟界の動きを瞥見するに技數年間は地方別には相當の變化があるが、全體から見て大正七八年頃の如き急激なる變動を見ず、相當堅實に漸次好轉しつゝある模樣である

關税改訂　參考資料
商議要路へ提出

既報の如く大連商工會議所では日支關税改訂に關する參考資料を蒐集中のところ既に交通、貿易兩部委員會における材料は纏まり、工業に關する資料は十日午後三時から開かれる委員會に於て取纏める筈で各部委員會の調査資料は來る十三日開かれる役員會にかけて修正決定をなし、關東廳を通し外務省其他關係要路に提出する筈である、而して各部委員會で調査せる事項は外交問題に關するものであるから公表されないが、外務省は同資料を唯一の參考資料となし今秋開始される豫定である日支關税會議に臨む模樣で相當効果あるものと期待されてゐる

松岡副社長は　十四日歸任

松岡滿鐵副社長は十四日入港のうら丸にて秘書係主任林顯藏氏帶同歸連の豫定である

荻川放談（50）
回權

支那の國權回收は革命の特産物ではない、國民の自覺から帝政滿朝時代に於て夙に之が萌すに至らしめたは日本の隆興が與つて力ありしに相違ない、それで範を日本に採れと、一時は日本も支那に持映のあつたもので、多くの學生は日本を慕ふて來る、日本の教師は支那の到る處に招聘される、併し遺憾なことには、當時の日本で、此趨勢に理解を有し、之を以て日支親善の楔子たらしめんとするが如き、具眼の人士は乏しかつた、それで斯る趨勢も槿花一朝の榮を示して消えた。

◇

勿論此趨勢の消えたは、日本側ばかりの仕業ではない、支那側が此趨勢を喚起しながら、形を趁ふて心を捉へず、日本隆興の由つて來りしところが判らなかつたに基く、それでいくら眞似ても眞似は出來ず、支那は自然と日本を去つた、然らば日本隆興の由つて來りしところは何處かと云へば、大和魂である、こゝに面白きは、此大和魂が多く儒教に培はれて居る、亦儒教は大和魂に鍛えられて居る、而して儒教は支那から日本に傳來せしものなり、若し當時支那が自國から脱れて日本に留まりし儒教を連れ戻つとつたなら、支那の望む回權は夙に其目的を達し居つたかも知れない。

◇

儒教は孔教なり、現在の支那では、幾千年と崇められし孔祀が將に絶たれんとして居る、儒教は支那で斯くも不要となつたかどうじやこゝに瞭然として、支那は大和魂で鍛はれし儒教を逆輸入し、これで回權の策謀を樹てゝは如何のものにや、聞く國民政府司法院長王寵惠は、這次渡歐の途に上りしとか、而して彼地に到つて法權撤廢の爲めに氣を吐くべしと、法權撤廢も回權の一たり、其の努力に同情を表するが、さて其の場合に於て、列國が北平で協議した支那司法制度調査の結果をどう始末せんとするか。

◇

該調査によると、支那の希望する法權撤廢は過早と云ふことになる、頃者上海會審衙門撤廢問題が支那から提議されて、列國の煮え切らないのもそれ、要するに支那は他のみに逼まつて、吾を顧みることをせぬ、今日支那に於ける司法機關司法制度で誰が安心して之に其身を托し得べきぞ、こゝが支那の反省すべき點で、畢法權撤廢問題に限らんや、回權と云ふことには皆此理が附き纏ひ、亦大和魂に鍛えられた儒教は其處に途を示すかと思ふ。

人事

▲小川逸郎氏（滿鐵販賣課長）十一日出帆ばいかる丸で内地へ
▲高橋勇氏（正隆銀行常務）同上
▲平井幾郎氏（滿鐵社員）ありか丸で出張のため同上
▲宮本伽治氏（同）同上
▲式町清二氏（同）同上
▲福間透氏（關東廳警部補）同…
▲實相寺貞彦氏（魯大公司重役）十日出帆天津丸で青島へ
▲小倉鐸二氏（滿鐵參事社會課長）沿線各地に於ける明年度豫算査定のため出張中の處…
▲朝倉文夫氏（彫刻家）一行二名十四日入港のうら丸にて…日朝歸任
▲梅野實氏（前滿鐵理事）家族同伴十一日はるびん丸で來連の豫定
▲金杉英五郎氏（貴族院議員）…日上海より大連丸にて來連…の筈
▲ヤマトホテル
▲細川美次氏（北京公使館附武官陸軍少將）星ケ浦ホテル…本日旅順へ

●●●●●はるびん丸無電　十一日午前八時半港外着豫定

大觀小觀

◇ 鳳輦を迎へ奉れる阪神地方の歡喜を想像し、我滿洲の地…其の光榮に浴するの日あらんことを切願す。
◇ 六月十日、時の記念日に拓務省が漸く生れた。但專任大臣の出るのは何時のことやら。
◇ 北滿の露支衝突いよ〳〵惡化し餘り調子に乘らぬことが肝要だ。
◇ 小さんが行方不明になつた。大人の身代りに五品問題の應援に來るのかも知れない。
◇ 時の宣傳とやらの會を組織し長談議を行ふことそれ自體が時尊重の趣旨に副ふか何うか。
◇ 宴會を節約すること、早起きすること、麻雀やゴルフを止めること。無用な金棒引きを廢業すること。大連では此等が最も急務である。

歌集 木蓮　長尾昌一

茶の花のさみしく咲ける山の畑とく種播して夕べ冷えける
さんざしはさみしき花のさくのよ吾には君を思ふ花にて
うからに父母に隔つも旅にもいとけなくして運命ありし
鶯ひとつほろろと泣きて山里秋暮る頃よ細らしき身よ
無花果の歯にしむ朝よまたしも人のかなしき中秋は來ぬ
稲は熟れ栗の果ちらむ千草さ山邊なつかしこへは幼な日
あてもなき旅路を今日もつゞ吾よいささかなれる希望もつ
許しませ諦めてよと幾度かいどか書きし遂に破れて
かへらむと思ふ幾夜ぞさはあどこのもたらしを若は泣かむ
宿命あり運命にのりし牛頭馬の炎車は行くか任ふはたてに

天氣豫報

十一日（曇り）南東の風一時晴れ
日出四時廿七分　日沒七時十九分
干潮前零時十五分後零時四十五分
滿潮前六時五分　後七時三十五分

「時」の實行と宣傳に大連市を擧げ大童

正午一齊に汽笛、半鐘、梵鐘を打鳴らし各學校では時のお話 けふの『時の記念日』

「約束の時間を守ること」「寢起の時間を正しくすること」をモットーとした「時の記念日」は今十日大連市を擧て實行とその宣傳を行つた、市ではこの日宣傳ビラを全市の小學校、公學堂、青年訓練所、中等學校、その他辻々でこれを配る一方電車にはポスターを掲げ、海務局では大連入港の各船舶に對して又滿鐵社會課では滿鐵沙河口工場、その他機關車に對して大連警察では市内各方面に對して夫々正午より

二分間 汽笛を鳴らし、消防隊では半鐘を打ち、寺院でもこれに和し、學校ではそれぞれ「時の話」があり、觀測所の草間所長はラヂオで時に關する放送、又けふ催される各會合は特に時間を正しく守ることを注意する等々と云つた大童の活動振りであつたさてけふの日を記念として近く市役所の主唱で遞信局、大連警察署觀測所、滿鐵、社會事業研究會では「時の會」を創立すると云ふことである

○三段	三間	二段	堀江
三段	三間	×二段	雨森
○三段	齋藤	二段	瀬之口
三段	齋藤	×三段	三田
三段	通山	×三段	白鳥
三段	川副	×三段	實田
三段	野間口	○三段	稻木
四段	多々良	×三段	稻木
三段	岡部	×三段	飄田
三段	星	×三段	阿部
三段	筆保	×四段	梶
三段	大野	×四段	高橋
三段	松村	×四段	川原
四段	鈴木	×五段	深谷
四段	宮後	○副將五段	江頭
○四段	坂田	副將五段	江頭

因に州内の不戰者は四段吉原、副將五段小谷、大將五段櫻井

檢疫も受けず船長が上陸

船を勝手にバースに繋留す 大連未曾有の港則違反

十日午前大連港としては殆ど曾て無かつた港則違反が發覺し海務局の手によつて告發さるゝに至り海事當局者を驚かしてゐる、即ち高橋利吉氏所有大連汽船のチャーター船吉林丸(一千四百八十四噸)は去る八日復州において粘土を搭載、同日午後十一時過ぎ大連に入港したがそのまゝ

港外に 假泊し夜の明けるを待つた、然るに同船長三隅稔太郎氏は無謀にも靖和商會のモーターボートによつて檢疫の終了せざるに上陸しそのまゝ所用のため歸船しなかつた、九日未明海務局においては入港船檢疫のため枝野技手、小高丸によつて吉林丸に赴いたが、何故かQ旗(檢疫旗)を掲揚せざるに不審を抱き、その不法を說諭の上Q旗を掲げしめ船長の歸船を待つため他船の檢疫に赴いたが、その間に同船では勝手に旗を降し水先案内人を迎へて廿九號バースに繋留してしまつた、

海務局檢疫官は右始末の發覺こ 共に、この無謀にして少くも一等船長の措置としては餘りに非常識極まるものとして斷然取締る事となり、三隅船長よりは始末書を取ると同時に十日午前海務局の名によつて告發する事となつたのである

吹き鳴らす「時」の汽笛(埠頭で)

寫眞(下)は時を合せる通行の人々

州內外對抗柔道戰成績

【奉天特電九日發】州內對抗柔道試合は九日午後一時から滿鐵奉天道場に於て擧行、州內側が不戰三名を殘して大勝したことは既報の如くであるが、その成績は左の如くである

州內		州外	
初段	井崎	×初段	松澤
二段	阿蘇	○二段	重匠
○三段	今里	二段	重園
三段	今里	×二段	藤本
○三段	三間	二段	黒岩
○三段	三間	二段	勢田

北大水産科の練習船『おしよろ丸』來る

きのふ旅順に入港 黃河の實地練習に

九日午後六時北海道農科大學水産科の練習船おしよろ丸が同科三年生の練習生十二名、水夫三十餘名を乘せて旅順港に入港した、同船は去る四月三日札幌を發してから臺灣、揚子江等の漁場調査を爲し黃海の實地練習を行ふために來港したものでディゼルエンヂンを使つた練習船としては最新式のもので一昨年建造されたものである、船長である同大學助教授大垣氏の談によれば同船の

調査し た結果、下關臺灣方面から揚子江方面へのトロール船の出漁が頗る有望であることが判り、旅順近海でもトロール船を使用することになつて漁産額を相當增加せしめることが出來ると

なほ同練習船は十二日まで旅順に碇泊し、十二日大連を經て歸航の途につく筈である

ばいかる丸賑々しく出帆

朝霧の立ちこめた十日の出帆ばいかる丸は、開演七日間大連のファン達から壓倒的な歡迎をうけた義太夫團司一行の乘船があり、それを見送る檢番、券廓の美しいところ、その華やかな事は最近珍しい程で、その他福岡縣師範學校の見學團七十二名、珍しい女學生の見學團香川女子師範の七十七名を始め正隆銀行常務高橋勇氏、滿鐵販賣課長小川逸郎氏等を乘せ賑々しく出帆した

家出した少年の搜查願ひ

大阪府下中河内郡久寶寺村金三郎二男池上正元(一七)は昨年來肺病に罹り靜養中であつたが、全癒の見込みないのを悲觀し厭世自殺を決意し去る五月二十五日死に場所を求め安東縣および滿洲支那方面に求めて現金五十圓を懷中したまゝ突然家出し姿を晦ましたので、十日上海黃浦灘路一號大連汽船會社內丸山辰巳からの願出により目下大連署に於て各方面へ手配搜查中

佐世保の海軍機

十四日雁行して大連着

既報大連佐世保間を一氣に飛ぶべく報ぜられた佐世保海軍航空隊よりその後の情報によれば使用機は二機にて十四日雁行して來連、十五日佐世保に歸還飛行を行ふ豫定で同飛機の警備艦「橋」は三十七番バース繋留と決定を見た

先代柳家小さん散歩に出かけ行方不明

お年の加減でまたウロウロか

【東京十日發電】名人小さんと謳はれた先代柳家小さん事豐島銀之助(七〇)は九日午前十時東京市外入新井町新井宿の隱宅からネルの寢卷に單衣を重ね金時計一個を持つた儘ぶらりと外出、夜に入つても歸宅せず小さんの息四谷區舟町豐島龜三郎及び妻女フキ子は大に驚き四谷署に

搜查願 を差出したが一方入新井の隱宅からも大森署に搜查願を出した、小さんは昨年一月高座を引退後入新井の隱宅に籠り植木などに身をやつし時折り門弟或は女中を伴に散歩するのを樂みとしてゐたが、七十歲を越してから兎角腦の具合が惡くなり最近時々方角も判らない樣な時があり去る四月中にも市外蒲田の娘を尋ね道に迷つてゐるのを發見されたこともあつたので今回も

道に迷 つてゐるのではないかと見られてゐる、家族門弟等は萬一のことがあつてはと非常に案じてゐる

小さん見附る

【東京十日發電】家出した小さん[illegible]

浪速町書火事

酒精に引火

十日午前十時五十分ごろ大連浪速町一丁目三自動車附屬品販賣所三鐵吉五郎かた階下店舖より發火し消防隊駈け付けたが同店舖十四坪と商品の一部分を半燒し同十一時十分鎭火した、原因は隣家村谷洋行店員城原勝太郎(二〇)が來て殺蟲劑調劑のため二百五十瓦入りの酒精と火氣を弄んでゐた際顚覆した酒精に引火したもので損害は約二千圓であると

『鐵假面』の會券素敵な賣れゆき

愈よ今夜七時半から 協和會館で封切上映

東京武藏野館で連續三週間の日延上映、しかも連日滿員といふ素晴らしいレコードを作つた、ダグラスの「鐵假面」は愈々十、十一日の兩夜七時半より本社主催の下に協和會館に於て封切される、いふまでもなくダグラスは年一本しか映畫を作らずしかも彼の全財產をその映畫に投込むといふ熱心さ、敷でこなすといふものとは大いに

價値を 異にしてゐる、映畫批評家はいふ

春シーズン中特作品は獨逸ウファ社映畫の「メトロポリス」とユナイテツド、アーチスト會社の「鐵假面」であるが、メトロポリスはセツトの寫眞でありエフエクトの映畫であり例によつて頭が重くなる、而し「鐵假面」は始めから愉快であり自分も劍を鞘してスクリーンの中に飛び廻りたくなる、時に最後に三銃士が雲の上からダグラスを招いてダグラスが雲の上に靜に上つて行きピギニングとタイトルが出でて終る等ダグラスならでは と感心した

會員券 は十日朝から社員クラブで賣り出したが飛ぶ樣に賣れ正午過ぎには賣り切れさうな狀態である、會費は一般一圓五十

二刀流の岡平君本多四段と手合

十五日午後四時半から 滿鐵道場において

◇…スポーツの神樣で通る岡部平太君、あのガツシリした身體にお面を着けて二刀流を使へば宮本武藏の再來かと想はれること程劍道に於ても赤猛者である、今日まで竹刀を取つて戰ふこと百五十回、而して敵を斬ること百四十八回、敵に敗をとること僅に二回の劍豪振りであるが、その岡部氏が今度千番に一番の

◇…大試合をやることになつた。その相手は本多靜四段、去年まで東京帝大の主將を勤め東都劍道界を牛耳つて居た新進氣鋭の劍客である、四段とは云へ實力はそれよりズツと上とのこと當日はさぞ血湧き肉躍る壯觀を呈するであらう。時日は十五日午後四時半、場所は滿鐵道場、審判は高野範士、見物隨意

本社特設寫眞ニユース

本社は今十日から浪速町櫻村洋行及び大山通り永記洋行のショーウインドに寫眞部撮影に係る時製時事寫眞を掲飾することにしました尚御希望の向きに對しては成るべく求めに應ずることにしてありますから御申込を願ひます

大連三業組合長らけふ横領で訴らる

小川席主から池內檢察官へ 亂脈愈よ暴露されん

大連三業組合事務所が檢番藝妓の稅金を天引し置きながらこれを民政署に納入しないのみか、稼業中の藝妓をも民政署に申告せず、或ひは花柳病、姙娠等により特免の藝妓よりまで稅金を天引し一部これ等を橫領してゐた事は屢報の通りであるが

被害者 の一人である美濃町六〇藝妓置屋小川周司氏により十日午前九時、湯淺辯護士の手を經て組合長白川淳、同會計係若松茂師氏を相手取つた橫領の告訴狀が池內檢察官の手許まで提出された、本告訴狀は取り敢ず擧つた犯證により提出したもので、なほ證據のあがり次第追訴でもつてドシドシ告訴する模樣である、今回提出された告訴の

內容は 池內檢察官および湯淺辯護士が告訴狀受授と共に旅順に出張のため不明であるが藝妓高木キヨノ、前原ミサ、小比賀富士榮、石山千代、矢田悅子、瀨川シヅエ、金子富貴、山下許子、廣川シズ、矢島チヱ子井上カズ

以上十一名にかゝる前記手段による被害に基くもので本件が本紙によつて逸早く報道さるゝや事務所は倉皇として民政署稅務係へ三千數百圓の滯納稅金を納入した事實などもある、

證據こ して擧げられてゐる、組合事務所は今まで手を代へ品を變へて被害者側の懷柔策に奔走し一面外部に向つては極力犯罪の構成を否認してゐたが、右告訴の提出によつて亂脈を極めてゐた內容一切近く天下に暴露されるであらうと見られてゐる

一家四人が豆腐の中毒に

大連署が夏期の衞生上から 不都合な賣子狩り

大連署衞生係では夏期衞生の萬全を圖るため既報の通り豆腐製造業者や菓子製造業者の製造所を臨檢し缺陷のある處等を指示し之が改造を命ずると共に、一面豆腐の如き腐敗し易きものに對しては一定の流し場の不潔な處や、通風採光の不充分な處、原料、製品の格納に

腐敗の 虞ある賣れ殘り品は成る可く賣らぬやう警告を發してゐるに拘らず未だその主旨の徹底を見ざるものと見えてなほかゝる腐敗物を平氣で賣つて行く賣り子あり、九日夕方も山縣通り一市民は腐敗の事實を氣付かず豆腐を買つて食膳に供へた處、一家四人全部中毒に罹り腹痛を起したので醫師の應急手當により漸く命拾ひした事實もあつた、警察當局は今一層規則の

勵行を 必要とされるので先づ右の如き不都合な賣り子を嚴罰すべく目下極力調査中である

僞刑事巡捕に一ぱい喰ふ

沙河口仲町一四二葛子猷方に去る四月十日一人の男が訪れ「自分は刑事巡捕だがお前は阿片密輸の嫌疑があるから一應家宅搜索する」と家中を搔き廻し葛子猷所持の阿片吸飲の器具を持ち出して無斷でこんな物を所持する者は警察から罰せられると恐喝し內分にするなら六十圓出せと脅迫、結局小洋四十圓を受取り立ち去つたが後から右は巡捕とは出鱈目の旅順生れ當時住所不定前科二犯張有田(三二)と云ふ無頼漢と判り主人は十日沙河口署に詐欺恐喝の告訴を提起した

滿鐵、倶樂部會員及び本紙愛讀者に優待割引券持參者に限る)は九十錢で小人半額

瑞典橫斷機

愛蘭に着陸

【アイルランド、リークヤウイツク九日發電】スウエーデン飛行家アーレンベルグ大尉一行は九日午前六時ストツクホルムを出發し一旦ノールウエーのベルゲンに着陸休憩のうへ出發午後一時二十分當地に不時着陸した

石炭積込作業視察に渡米

滿鐵埠頭事務所機械係主任平井幾郎、車務課助役宮本圓治、第一埠頭石炭係員、式町清二の三氏は今回米國の各有名港灣における石炭積込作業視察を命ぜられ十日出帆ばいかる丸で內地經由出發した、因に期間は約三ケ月半であると

園藝講演

大連園藝會では十日夜七時から常盤町市社會館で左記の講演がある

朝顏の培養に就て(前田政次郎)

菊の插芽より鉢上迄(齋藤平吉)

ダーリヤの栽培に就て(平岡與平治)

なほ同夜は草花、野菜苗を無料分譲すると

◇ 哈爾賓名物露西亞人乞食は毎年增加するのみならず最近では支那人まで繁華な往來で袖乞をし出し、而も夏は裸一貫でも立ちん棒が出來るので美觀を害し、且つ風紀上から支那警察當局は嚴重取締り見附け次第哈爾賓にある元東支鐵道印刷所の收容所に押し込めることになつた【哈爾賓發】

◇ 日本拳鬪家中村は八日ジャックステヴンスと戰ひ見事に勝利を占めた【ロスアンゼルス九日發電】

◇ スウエーデンの飛行家アルビンアーレンベルグ大尉及アクセルフロデーンは無電技師を同乘、本日午前六時當地出發大西洋橫斷ストツクホルム、ニユーヨーク間長距離飛行の途に就いた、右は十一日夕刻ニユーヨーク到着の豫定【ストツクホルム九日發電】

平安異香（15）

葉多默太郎作　中一彌畫

非常線（一五）

源八郎の棒は、例の中程を摑んでズイと突出した丁字構へ。足は、心もち側に開いて、ジリ〱ジリと寄つて往く――と、幾分焦れ氣味になつた覆面の夢之助、下段の構へながら、突如、タツ、と氣合を發したと見た瞬間、魔刄、血を慕つて源八郎の胸板へ！片手突！

だが、それより早く源八郎、棒をぶん廻して手許へかへつた棒端に左手を添へ、發止！敵の太刀を捲き落してそのまゝつけ入る敵の咽喉笛。幾ら棒でもまともに受けては咽喉に穴があく。

「ヤア！」

と、思はず叫んで、夢之助、尺ばかり跳退、同時に、太刀を取直して源八郎の横鬢だ。

「エイヤ！」

と、ぶん擲る意氣で打込むと、流石の源八郎もかはし兼て――と見えたが、荒刄一寸の下を潜つて膝を折敷くと諸共、

パチン！

と拂つたは左手の棒。

同瞬――右手が腰の太刀にかゝつたのが眼にも留まらず、拔き打！鋭鋒火を發して夢之助の脚を拂ふ。

「ヤア！」

夢之助、流石に、間髮を入れず壘込んで來る源八郎の怪腕に敵し兼ね、度を失して、からくも刄を躍り越えはしたもの、體の中心を失つてドウと倒れる。

と、待つてゐた捕吏五六人、

「捕つた！」

とばかり、一齊にのしかゝつて動かさず。

一方では女面の小太郎、この時迄まだ踏みこたへて暴れ廻つてゐたのだが、夢之助が捕れたのを見ると

「もう止めだ――」

と、太刀を投げ出して、クタ〱と砂へ座つてしまつた。

と、それへ、八方から捕繩が飛んで、見る見る蜘蛛の糸に卷かれた蠅のやうに、身動き一ツ出來なくされてしまつたのは云ふまでもない。

覆面の夢之助も同じ運命に落てゐる。

「立て！立たせろ」

と黒住源八郎、一人の配下に松明を把らせて、夢之助の前へ進んで往く。

「誰か、覆面をとつてやれ」

「は」

配下の一人が夢之助の覆面に手をかけて、パツとひん剝ぐと、同時、覆面から現はれた顏が、

「ブハヽ、ヽ、ヽ」

ふん反りかへつて哄笑一番、源八郎の顏へ投げつけるやうに大笑して、

「く、黒住の旦那、ブハヽ、ヽ、ヽ、御鑑識が違つて、クク、ヽ、ヽ、おきの毒でしたね、ウハヽ、ヽ、ヽ、あつしは旦那、高麗の三郎、何時か何處かで、お目にかゝつた事がござんしたね」

「高麗の三郎――」

口の中で呟いて、ブツツリ切つた黒住源八郎サツと蒼白になつた顏を、フイと横へ反向けたが、その時ピリツと眉根の動いたのを、配下の中に見たものもあらう。

源八郎はしかし、今の今までこれが張本の夢之助だとばかり、思ひ詰めてゐたのではなかつた。

初め棒を把つて立向つた時に、敵の芒子から襲る迫力とも云ふべきものが、相手は夢之助、かうもあらうかと思つてゐたよりも弱いので「はてな」と思ふのは思つたのだが、曾て面と向きあつた事があるでなく劍を把つて立向つたこともないので、これは違ふといふ確信もつかなかつた。

が、それが氣になつてならないので、捕押へる早々覆面を脫らせたわけであつたが、かうも鮮かに計られたとなると、源八郎の自尊心が彼自身を許さない。

「フン、これが黒住源八郎か」

誰が何と云つて罵らうと、そんなものに耳をかす源八郎でないが、この自嘲自責の內面の苦惱がたまらない。

で、憂鬱になつて默つてしまふと、その橫面へ、高麗の三郎のからくした、淸朗な太聲だつた。

「旦那、意趣晴らし、お頭目の代りにあつしを斬つては？」

ダグラスの鐵假面　今夜から公開

ユナイテツトアーチスト會社超特作品「鐵假面」は既報の如くいよ〱今明兩夜七時半から協和會館にて公開されるが、ダグラスが「三銃士」以來の傑作として發表されたものだけにファンに頗る期待されてゐる、會費は一般一圓五十錢、倶樂部員及び本紙刷込優待割引券持參者は九十錢、小人は半額である

二卷　全國女子體育運動大會「第二卷及び「グロスダー公殿下」が標村洋行に入荷したと

梅澤昇と一黨　あす乘込み

新昇劇梅澤昇一黨五十餘名は十一日はるびん丸で乘込み、同日より歌舞伎座にて開演する筈であるが十一日は村上演藝部後援會第二回觀劇デーとして一般には十二日から公開すると、なほ今回は澤田正二郎の追善興行にして前人氣頗る好く御目見得狂言は左の通である

▲第一行友李風作忠次俠話「山形屋」三場▲第二西南餘聞「黒龍隊悲話」三幕▲第三流轉悲曲「戀慕流し」二場

創作的探偵物の映畫化　マキノの試み

格鬪劇にも飽き、スポーツ劇にも飽き最近は寫實派時代の小說が映畫化されて稍人氣を呼んだが之も結局平々凡々と云ふ事になつて、現代劇は殆ど行詰りを呼ばれてゐる折柄、マキノキネマでは、此沈滯せる現狀を打破して大に新局面を展開せしむる爲め、今度創作的探偵劇の映畫化を企て第一回作品にして探偵小說界の耆宿甲賀三郎原作ラヂオ劇として執筆した「短銃と寶石」を川浪良太監督が自ら脚色し之を極めて輕いユーモアのある現代劇に作製する事となつた第二回以後の作品として江戶川亂步大下宇陀兒氏の作品も物色してゐると

パテーベビー

パテーベビーの新フキルム「早慶決勝戰」第

協和會館の伴奏について

一協館黨

私こそ音樂に就ては門外漢ですから音樂そのものについて語る資格を持ちません、然し先日計らずもＨＭ生氏の投文、それに對する選曲者齋藤氏の答辯を一讀しまして協館黨の一人として言はせて戴きます、最近同館封切の名畫にふさわしいホテルの伴奏は、全く三拍子揃つて私等にどんな感觸を與える事でしよう、私等はいつも、この殿堂に、この映畫とこの奏樂に醉ひしれてゐるのです、然るにスペインの花には或る物足らなさを感じました、確かに奏樂を入れたらどんなに映畫が生きようかと思はれるシーンが二三あつたと記憶します、此點に就て選曲者齋藤氏のＨＭ氏に對する答辯は餘りに字句の末に拘泥して伴奏そのものに對する答辯でない事を遺憾に思ふ一ファンよりの投文に對して選曲者は最早一個人としてではなく少くとも協和會館の觀衆なり聽衆なりに對する意味で此貴重なる紙面に答辯して貰ひたいと思ふ、私等は映畫を觀賞したいのです、そして映畫によりよき生命を與えるものは奏樂の魅力であると信じてゐます

齋藤佐和氏への御答

Ｈ、Ｍ生投

齋藤佐和氏の御答へに依りますと私の文に大變御不滿を感じてゐられる御樣子、私は別に音樂會に於ける音樂と活動寫眞の映畫伴奏を理論的に述べる考へは御ざいません、貴殿にとつて死んだ映畫を生きた映畫にする云々の文句があり再考ましたが貴殿にとつてか貴殿等ファンにとつてかよく御調べ願ひます、ライラックの映畫で佛獨の空中戰が開始される、スペインの花でフランダースの群衆が城門へと沼を渉つて進軍する此の樣な場面に映寫機の雜音を聞かされてはたして映畫を映畫として觀る事が出來ますか？映畫のクライマックスは屢々無伴奏で其の場面の情緒を完全に表し得るとあつたがこの法則を上記の場合適用し得るのか？音樂會へは音樂を聽きに行くのだ活動寫眞館へは映畫を觀に行くのだ音樂を聽きに行くのではない。此れは三ツ兒でも知つてるでせう音樂會での心持で音樂を映畫から全然離して演奏しては映畫の主要感情と伴奏とはテンポが一寸も合つてゐない、機敏な頭腦と樂曲の選擇と立派なオーケストラとは映畫を完全に生かし映出する三素因である事は御承知の通りです乞御

滿洲日報

鷗外全集

豫約出版・全二十卷

文學博士 醫學博士 森林太郎先生全著作集

▼日本近代文明史上の一大產物!!
▼明治大正文學中の最高峰を見よ

現代の日本に於いて、學界と文界とに亘り、偉大なる勳績を浩瀚なる著作に遺し、永く國民の間に、掬して愈々新らしく、嘗めて益々甘き精神的泉源を湛へたる巨人は、碩學文豪の名一世を壓せる我が鷗外森林太郎先生である。茲に我々は、「鷗外全集」を國民全般の愛讀書たらしむる祈願を以て、此の「普及版」の發行を敢へてする。

普及版出づ

時代の要望に鑑みて、繙讀・携帶に便にして且つ購ひ易き普及版を刊行し、前回に洩れたる幾十の名篇を網羅して、名實共に完全なる全集となす。

京大教授 新村出博士曰く 鷗外全集の普及版があらはれると云ふことを聞いて私は讀書界のために喜ばずには居られません。第一あの浩瀚にして重厚なる舊版本が輕快なる姿に更へられて容易く讀書人の書架にのぼせられ、手輕に持たれ携へられるやうになるだけでも此上もない便利だと思はれます。況してや内容の充實、而かも多種多樣に充實した所の全集が廣く在らゆる階級の在らゆる種類の讀書子に行きわたり得るやうになるのは學藝の普及上から申しても結構なことに思ふ。

鷗外全集内容

第一卷 藝術論篇（上）	第十二卷 翻譯戲曲篇（三）
第二卷 藝術論篇（中）	第十三卷 翻譯戲曲篇（四）
第三卷 藝術論篇（下）	第十四卷 翻譯戲曲篇（五）
第四卷 創作小說篇（上） 創作戲曲篇	第十五卷 翻譯小說篇（上）
第五卷 創作小說篇（中）	第十六卷 翻譯小說篇（中） 創作小說篇（下） 翻譯小說篇（下）
第六卷 抒情詩篇 史傳篇（一）	第十七卷 史傳篇 人文篇 雜文篇（本卷は前版全集刊行完了後の發見に係るものを集めた）
第七卷 史傳篇（二）	第十八卷 軍事衛生篇
第八卷 史傳篇（三）	第十九卷 醫學篇
第九卷 史傳篇（四）	第二十卷 醫史料篇
第十卷 翻譯戲曲篇（一）	
第十一卷 翻譯戲曲篇（二）	

◀軍事醫學篇（三卷）購讀隨意▶

第一回配本 創作小說篇（中卷） 六月十三日出來

明治文學史を繙く人は、當時藝術界の新聲として「うたかたの記」「舞姬」等がいかに大いなる反響を與へたかを知るであらう。これ等の古典的權威ある諸名篇に加ふるに「青年」以下、作者が自然主義以後の沈寂せる文壇を高照せる、炬火の如き幾多の傑作を以てし、中に、大膽なる性慾描寫として天下を驚倒せしめ、遂に發賣禁止の厄に會へる「ヰタ・セクスアリス」を收めた。本卷は、「鷗外全集」中、最も光彩あるものたることは言ふまでもない。（五百四十頁）

■普及版 一册 壹圓卅錢

七月三日豫約〆切 詳細内容見本進呈

普及版規定

▼四六大判總布裝全部八ポイント二段組▼一册紙數約五百四十頁、コロタイプ口繪挿入▼昭和四年六月第一回發行、以後毎月一册宛發行▼申込金七拾錢を添へ附近の書店又は本會に御申込あれ。申込金は最終の會費に充當す▼毎月拂一册壹圓參拾錢。全二十册は貳拾四圓に割引す。送料一册拾六錢を申受く。（東京市内六錢、海外卅六錢）

普及版の外に豪華を極めた堂々たる**特裝版**を刊行す

特裝版規定

▼體裁 菊大判・天金特製
▼用紙 三菱別漉菊判五十五斤（本の厚さは約一寸四分）
▼會費 一册四圓
▼一時拂 七十五圓
▼申込金 貳圓（最終の會費の内に充當す）別に送料一册東京市内十二錢、其他卅二錢

申込所

東京市日本橋區通三丁目 春陽堂 電話（日本橋）五一一番 振替東京一六一七番
東京市麹町區内幸町一丁目 國民圖書株式會社 電話（銀座）七八二番 振替東京五二二九八番
東京市牛込區矢來町 新潮社 電話（牛込）八〇八番 振替東京一七四二番

東京麹町區内幸町一丁目 電話銀座（七八三 三一八八）振替東京六二四八五 鷗外全集刊行會

又々熱狂大評判！富士七月号の十大快篇！

愛は淨く強し!! 殉情哀歌 **曲馬團の女**

美貌と妙技を謳はれるサーカスの女王、彼女を操る運命は、彼女が渡る綱渡りよりも危險な呪はしいものであつた。殉情を捧げた天才青年畫家とあへなくも別れ、彼女を命かけて愛するピエロとさびしく旅にさすらふ。彼女は誰がために唄ふか……… 永遠に殉情を捧げた青年畫家の魂を呼ぶ悲しい唄聲！

大空を翔ける赤鬼

歐洲大戰の時獨逸を颯爽に翔り勇敢に敵機に迫りては毎日必ず敵機を射落す猛將空軍の怪物！赤鬼と稱されて全歐洲を戰慄させたかその射落された敵機八十台！壯烈無比！

烈女お初の復讐

櫻らんまんと咲き散ふ春雨の夜、お家の仇！主人の敵！と懷劍を振りかざして老女に躍りかゝる烈女！見事妖婦を刺して主の仇を討ち百萬石の大々名の危急を救つた烈女お初！

人間以上

鬼神も泣く聖なる人間愛の發露！罪は憎めども、人は憎まず、肉身の母と兄を殺した大盗の遺兒を我が子として貰ひ受けた賢夫人、絞首台上に立つ大盗の安らけき姿！

若者よなぜ泣くか

新しく迎へた母は驕奢放埒で家の事も子供達のこともかまはない。慈愛深き母にはぐくまれて來た幼子兄妹はいぢらしき心に家を思ひ父を想ふ感激の物語。

采女ケ原異形の覆面

文武兩道に秀で家中第一の秀才とうたはれた良人が江戸で身を持ちくづし邪道に陥ちたと知つて健氣にも男裝覆面して懷劍を以て良人と立合ひ妻と愛にかち得た貞女！

奇物變物

若い先生の戀、若い先生の秘密、先生のことなら何でも知つてゐる小使、顔色をよんで素ッ破ぬく、若い先生達の滑稽をかしいこと〳〵

七化け役者

さすがの捕物名人が思案投首の大事件！頭を下げて切り込んだ右門、どんな手がかりを求めて活動するか、誰でも溜飲の下げる大捕物！

任侠譽の纏

權勢を以て人民を苦しめる惡旗本をこらし、哀れな美娘を救ふ男の中の男、若き新門辰五郎がメキ〳〵と男を賣り出す痛快無類の活場面！

昭和天覽大試合 **二大劍豪血戰錄 龍攘虎搏の肉彈戰**

武道の華、持田、高野二大劍豪の日本一榮冠爭奪戰！柔道の二大巨人栗原、牛島兩雄の決死の大猛戰！

右の外面白いく小說、名記事澤山！

定價五十錢（送料三錢）

東京本鄕（振替東京三九三〇）大日本雄辯會講談社發行 ◆全國各書店にあり

オリザニン 脚氣に

ヴイタミンBの世界的始祖

オリザニンが一般脚氣、乳兒脚氣、妊娠脚氣に對し特效的效果あるは醫界の等しく承認するところなり

オリザニンは上記脚氣諸症の外重病經過中に來る榮養障碍並に浮腫症狀、人工榮養兒の榮養障碍、姙婦嘔吐及其他ヴイタミンB缺乏に因する諸症に卓效あるを認めらるゝものなり。（實驗報告集進呈）

類似品多數ありオリザニンと指定を要す

三共の藥品

東京室町 三共株式會社

株式會社三共藥品販賣所 大連市山縣通一一八

海外發展の奬勵保護が拓務省の重大使命

朝鮮部は一視同仁主義で設置

田中首相聲明內容

【東京電話十日發】拓務省の設置に際して田中內閣總理大臣は左の如く聲明した

[illegible]各部の統一をはかり諸制掌理の働に當るをもつて、到底專心してこれ等地域の利害に關し充分なる考慮を加へ、國策の樹立及び遂行をはかるに遺憾の尠少からず、依つて特に一省を設け主務大臣を置き以て

中央に 於てこれ等地域の利害を代表せしめ、一層これが統治事務の進暢をはかることゝなれり、圓滑なる海外移住をはかりこれが奬勵保護指導にあたるはその關係するところ廣汎なるが爲め行政機關多岐に分れ事務の連絡統一に於て全からず、更にわが國現下の要務たる海外に於ける諸般企業の指導奬勵助成等に至つては、これに關する行政の機能を更に發[illegible]

[illegible]なく各その處を得、その生に安んじ均しく休明の澤を享くべきこと日韓併合の詔書及び朝鮮總督府官制改革の詔書に明かなり、今回拓務省設置に伴ひこれをして廳府に關する事務を統理せしむることゝなりしは即ち如上の

聖旨に 從ひ朝鮮民人の福利を增進せしめんとするに存し、もとより朝鮮を植民地視せんとするものにあらず、要は主務大臣を置き內地その他の地域と充分の連絡統一を保たしめ且つ中央に於て朝鮮の利害を代表せしめ以て朝鮮民人の向上發展を助長せしめんとするに外ならざるなり即ち拓務省官制の公布に際しこゝにこれが設置の趣旨について一言す

拓務省官制

―九日發表せらる―

【東京九日發電】十日より實施の拓務省官制は左の如く發表された

拓務省官制

第一條　拓務大臣は朝鮮總督府、臺灣總督府、關東廳、樺太廳及び南洋廳に關する事務を統理し滿鐵及び東拓の業務を監督す
拓務大臣は涉外事項に關するものを除く外移殖民に關する事務及海外拓殖事業の指導奬勵に關する事務を監理す
拓務大臣は前項の事務に就き外務大臣を經由し領事館を指揮監督す

第二條　拓務省に左の一部三局を置く
朝鮮部、監理局、殖産局、拓務局

第三條　朝鮮部に於ては朝鮮總督府に關する事務を掌る

第四條　朝鮮部に部長を置く
部長は拓務次官を以て之れに充つ
部長は拓務大臣の命を受け部務を掌理す

第五條　監理局に於ては左の事務を掌る
一、他局の主管に屬するものを除く外臺灣總督府關東廳樺太廳及び南洋廳に關する事務
二、拓務大臣の定むる地域に於ける移殖民の保護指導に關する事務

第六條　殖産局に於ては左の事務を掌る
一、臺灣總督府、關東廳、樺太廳、南洋廳の產業、交通、通信、金融、租稅及び專賣に關する事務
二、滿鐵及び東拓の業務の監督に關する事務
三、拓務大臣の定むる地域に於ける海外拓殖事業の指導奬勵に關する事務

第七條　拓務局に於ては左の事務を掌る
一、他局の主管に屬するものを除くの外移殖民に關する事務
二、他局の主管に屬するものを除くの外海外拓殖事業の指導奬勵に關する事務

第八條　拓務書記官は專任十五人を以て定員とす

第九條　拓務省に事務官專任九人を置く、事務官は奏任官とす、事務官は上官の命を受け事務を掌る

第十條　拓務省に技師專任十三人を置く、技師は奏任官とす、技師は上官の命を受け技術を掌る

第十一條　拓務省に理事官專任三人を置く、理事官は奏任官とす理事官は上官の命を受け事務を掌る

第十二條　拓務省に通譯官專任四人を置く、通譯官は奏任官とす通譯官は上官の命を受け通譯を掌る

第十三條　拓務屬は專任八十二人を以て定員とす

第十四條　拓務省に技手專任三十人を置く、技手は判任官とす、技手は上官の指揮を受け技術に從事す

第十五條　拓務省に通譯生專任十二人を置く、通譯生は判任官とす、通譯生は上官の指揮を受け通譯に從事す

第十六條　第十條及び第十四條の職員は之れを外國に駐在せしめ

附則　本令は公布の日より之れを施行す
一、明治四十一年勅令第百七十九號及び大正九年勅令百五十號は之れを廢止す
尚右に伴ふ各官制の發表もあつた更に拓務理事官は移殖民又は拓殖事業に關する事務に必要なるが指揮技能及經驗を有するものの中より高等試驗委員の銓衡を經て特にこれを任用する事を得る旨を併せて公布された

任命發表

次官局長

【東京十日發電】本日持廻り閣議で左の如く決定直に御裁可を仰ぎ發令された

任拓務次官兼朝鮮部長(一)　大使館參事官　侯爵　小村欣一
任監理局長(一)　拓務局長　成毛基雄
任殖產局長(二)　大藏省書記官兼總理大臣秘書官　殖田俊吉
任拓務局長(二)　關東廳遞信事務官　郡山智

拓務大臣

十日親任式

【東京九日發電】拓務大臣親任式は明十日午前十時宮中に於て行はれ、田中首相參內拜受する事となつた

內閣總理大臣兼外務大臣　男爵　田中義一
兼任拓務大臣

拓省課長決定

【東京十日發電】拓務省課長は其の後左の如く決定した

大藏事務官　棟居信一
任拓務書記官命殖産局第二課長
殖産局第一課長　高山三平
兼任拓務局第二課長

第一課長決定

【東京九日發電】拓務省課長左の如く追加決定した

商工事務官　高山三平
任拓務書記官
命拓務局第一課長

滿洲では大々的に日貨の排斥を行ふ

廢約促進會で決議す

【南京十日發電】全國反日會の更新、全國々民廢約促進會は昨日大會を開き日本を敵視する幾多の決議を爲したがその主なるもの左の如し

一、東三省で大々的日貨排斥を行ふこと
二、支那に入る日貨を總て調査し之を全國に知らしめ日貨を判別拒否せしむる
三、日本の侵略に關する雜誌を發行
四、救國基金制度は永久に存續す

殷汝耕氏來奉

對露問題調査

【奉天特電九日發】支那側の消息によれば南京政府外交部秘書殷汝耕氏は王正廷氏の命に依り、先般來のハルビンを中心とする奉天側の勞農露西亞彈壓事件に對し眞相調査のため近く來奉すると

張長官

呂督辦を伴ひ九日着奉

【奉天特電九日發】東省特別區長官張景惠氏は東鐵督辦呂榮寰氏以下五十名を引連れ九日午後三時の急行で來奉したが、右は這般勞農露西亞側に對して行へる彈壓の眞目的たる東鐵回收に關する件を張學良氏に報告しその指令を仰ぐためだと見られてゐる、一說によれば張長官は南京政府が今回奉天側に提供せる平津地方の或重要な職務に就く爲であるともいふ

聖上葉山行幸

【東京十日發電】天皇陛下は十五日葉山行幸御二泊御靜養の上十七日還幸遊ばさると

支那側國境の防備を嚴重にす

高射砲隊と飛機增派

支那側の哈爾賓勞農領事館搜查事件以來露支國交漸次險惡となりつゝあるに鑑み張學良氏は此の程國境地方の防備に關し各關係機關に訓令を發し東北省にある露國官公衙及び在住露人の行動を監視させると共に國境及外蒙方面にある露國の駐兵狀況の調査を命じたが尚國境防備に關しては高射砲隊を增加し各部隊の要求により隨時派遣し得るやう準備する外近く獨逸に最新式飛行機六十餘臺を注文し國境駐屯軍に配屬使用せしむることにしたと

滿場の拍手裡に表彰の銀杯を手交

九日滿實戰終了後實業球場にて福山、中澤兩氏へ

我社が本年度より實行することゝなつた滿洲野球界の功勞者として表彰されるに決定した實業團福山外野手及滿洲倶樂部中澤監督に對し九日滿實試合終了後實業球場にて本社より銀杯の目錄を手交すれば兩氏とも滿場の拍手を浴びてこれを受け、選手一同と共に退場したが、右について兩氏は左記のごとく語つた

微力を認められ特に光榮とする

實業團外野手　福山尋氏談

私が大連にきたのは大正六年で當時の實業團には猪子、山西(現撫順炭礦長)山田(現大每社員)など諸先輩が盛んに活躍してゐた時代でした、同年五月に御社主催の關東州野球大會に出場したのが

初陣で 爾來十三年間貧弱な技倆を以て大連球界の一員として無事に過して來たのであるが今回圖らずも他に多數の功勞者があるにも拘らず私の微力を認められましたことは特に光榮とする次第です、當時の球界と今日を比較すると實に雲泥の相違を發見します、大正六年に岸、市岡のバッテリーで早大が來連した時の觀衆は千人足らずであつたと記憶しますがそれが今日では

長き野球生活者の齊しき歡び

滿倶選手監督　中澤不二雄氏談

來滿後まだ日淺く、しかも球界に於ける功勞者として表彰されるべき人が無數にある中から特に私が御社の銓衡に入り、最初に表彰される光榮に浴したことは全く意外とするところでありますが顧みれば明治四十年十六歲にして神戶一中選手となり初めて野球生活に入つてから一昨年まで約二十一年間

引續き 選手生活をして實滿が一點を入れ得るか否かが問題でしたが果然十數對零の大差で敗れました、この試合に啓發されたことが多く同年九月には實業に現選手の中島君、滿倶に岸(早大)大門(明大)君の一流選手を迎へ吾々がその指導に與つたことも多く、その頃から大連の球界が內地の各方面に

存在を 認められ且つ多數の名選手が滿實兩チームに入り內容充實して各大學の來征にも互角の成績を擧げ得ることになつたのです、大正十年から滿實兩チームが關東州大會より分離して定期戰を行ふことになつた結果兩チームの向上は一層顯著となりついに內地の野球都市に比して優るとも劣らぬ發達の域に進んだことは、吾々の努力のみならず新聞社方面並に多數野球ファン諸氏の絕大な御後援によるところが多かつたことを痛切に感じ、この機會に謹しんで御禮を申上げる次第です

來ましたが、大正十二年から大正十五年までの滿三ケ年間の滿倶遊擊手、同選手監督として昭和二年から今日に至るまで約二ケ年半不肖ながら誠心誠意微力の限りを盡して滿洲球界の發達に精進して居りました、これは畢竟野球技に深き趣味を有しこの方面に最も多くの交涉をもつて私の義務の一端と心得て奔走してきたのに過ぎません、然るに今回偶然にも功勞者として表彰を受けることになりましたのは敢へて當らぬとは思ひますけれども、今日までやつて參つた「縁の下の力持」的の努力が

多少で も認められたといふことは單り私一個のみでなく球界生活を長くする者の齊しく感ずる歡びであらうと思ひます、今後野球から遠のく事ありましても滿洲球界の向上發達のためには全力を注ぐつもりで居ります

憲法に照し日本に通用せず

◇不戰案前文の解釋

【東京特電十日發】政府は不戰條約御諮詢奏請に先立ち問題の前文「インザネームス、オブ、ピープルス」の字句解釋につき四月以來二ケ月餘に亘り樞府側と內交涉を行ひ過日天皇陛下關西行幸當時大體樞府側との諒解を遂げたるをもつて田中首相は十日拓務大臣の親任式終了後一旦御前を退下し更に午前十一時拜謁仰せつけられ不戰條約御諮詢奏請を上奏して退下牧野內府と會見の上午前十一時四十二分退出した、政府は問題の字句につき「憲法に照し日本には適用されざるものと認む」との見解をとるに決定してゐる

一般的軍縮會議英首相提唱

年內に米大統領訪問

【ロンドン十日發電】デリーニュース所報によれば英國首相マクドナルド氏は海軍縮小の交涉が如何に成り行く共今年中にアメリカ大統領フーバー氏を訪ひ會談すると尚マ氏は今週中に着任する駐英アメリカ大使ドーズ氏と會見一般的軍備縮小のため國際會議を開催すべく協議する筈

國債整理審議

【東京九日發電】國債整理に關する經濟審議會第二特別委員會は八日午後二時より午前に引繼ぎ開催小委員會を基礎として審議を進め略大綱の決定を見たが、なほ細目の點および鄕委員長よりの希望條項として述ぶべき財源捻出方法その他について充分意見の一致を見ざる點あり更に幹事會にて案をねることゝして午後五時散會而して十五日午前十時より委員會を開き十五日中に第二部會としての成案を得十七日の經濟審議會總會を開き答申案を決定する豫定である

馮閻兩者の不戰聯盟

外遊は欺瞞策

を斷つて運城會見もお流れとなつたが閻の代表朱綬光、賈景德と一緒に馮の代表曹吉森、劉哲兩人が運城に來た事は事實であり、之がため相互の諒解聯絡は進行した模様である、元來馮の老獪さは事實上不戰共防の申合せが成立之れを機會に馮、閻兩者の間に通緝令の取消を充分知り拔いて居る南京當局は馮の態度が案の如くなるため益々其態度は硬化し馮の通緝令の取消なぞは思ひもよらぬ事で徹底的に武力對時の肚を決めた模様であり專ら馮、閻の離間策を試み何とかして馮を孤立自滅せしめんと策して居る、斯る關係で昨今傳へられる馮の下野出遊は全く南京政府と世人を欺瞞せんとする一種の苦肉策に過ぎず刻々形勢は再び逆轉するものと考へられると

支那側某要人の語る處によれば馮閻兩者の下野外遊も此分では到底實現される模様はない、馮は中央の通緝令に藉口して折角の出迎へ

馮軍全部潼關撤退

【漢口九日發電】河南の馮軍は全部潼關以西に撤退し平漢線は鄭州漢口間全通し不定期列車を運轉してゐる、その沿線には南京軍の韓復渠、石友三、劉峙等在り他は西方に移動中である、一方馮軍は總指揮宋哲元潼關に在り防備を固め死守せんとしてゐる

米國記者團京城に着く

【京城特電九日發】カーネギー平和財團主催のアメリカ新聞記者東洋觀光團一行十二名は九日朝關釜連絡船で釜山に上陸、小川總督府農務課長、松岡京日支社長等の出迎へを受け市內を一巡して九時二十分發列車で京城に向つた、車中ではトランプに興じて無邪氣なアメリカ人氣質を發揮しつゝ午後七時四十分着入城した、驛頭には中村總督府總務課長、操觚界關係者其他多數の出迎へを受け朝鮮ホテルに投宿した、一行は當夜靜養十日より十二日まで滯在し名勝舊跡、學校及び朝鮮統治の狀況を視察し滿洲に入る筈

勘定高い奉派出兵

砲兵一箇旅を石家莊へ

大砲は抑留を豫想し不良もの

今後も有料で支給

【奉天特電十日發】奉天側の關內出兵は其後蔣介石軍の旗色がよくなつたので再三の要求に應じ昨日金州に準備しありし大砲四十門砲兵一個旅團を石家莊迄出すことに決定し一部は既に出發した一說によれば、同時に支那も大使館昇格を行ふべく王自身は駐日大使となる意嚮を有し、汪榮寶の歸任を引き留めてゐるのも之れがためであると云はれてゐる

依ればその大砲は萬一抑留する場合を豫想し不良のものと取代へ發送したと傳へらる尚今後も蔣介石氏よりの注文の武器彈藥は先に商震に百六十萬元の約束で第一回注文を發送せる例に倣ひ賣買契約により支給する筈だと云ふ

監察院長更迭

于右仁氏任命

【南京九日發電】國民政府は監察院長蔡元培氏の辭職を許し其の後任として左派一方の旗頭于右仁氏を任命するに決定したが、這は汪兆銘氏一派の左派を牽制する手段と見られる、又支那側の消息に依れば巴金に在る汪兆銘氏は英國に赴きマグドナルド首相に對し領事裁判權撤廢其の他につき英國の助力を求むると云ふ

駐日大使を望む王正廷

【上海九日發電】支那側の消息に依れば王正廷氏は日英其の他列國が駐支公使館を大使館に昇格すれ

大連市の三年度決算

大連市では去る八日昭和三年度の決算を終了したが大體右による一般會計の剩餘金は七萬三千三百五十九圓三十三錢を計上した、よつて右の內より規定の通りその百分の三十、金二萬三千七圓七十九錢を一般基本財產として蓄積、その百分の二、二千二百圓を恩賜基本財產に蓄積することゝし夫々手續きを終つた

間島の農民暴徒化す

食糧缺乏から

【間島發】間島方面食糧缺乏は最近に至り愈甚だしく此儘放任すれば遂には餓死者を出すに至るやも知れず頗る憂慮されてゐるが就中甚だしいのは琿春地方で中流以下の農民は殆ど食糧なく其結果二十人乃至三十人と團體を組んで富豪を脅迫し食糧を提供させてゐるが端境期に至れば食糧は愈缺乏すべく遂に之等の農民は一大暴動を起すかも知れぬと危ぶまれてゐる

大連管內春蠶狀況

大連管內春蠶狀況は桑樹發芽當時における天候例年に比し著しく低溫不順のため、桑の發芽生育共に甚しく不順にて蠶種の掃立も亦例年に比し五六日以上の遲延を來した、たゞ一部溫暖なる地方にあつては五月廿一、二日に掃立したが、大部分五月二十六七日に掃立を行つた、目下の蠶況は天候の回復と共に促進し經過も順調となり金州會方面の如き溫暖な山の手にあつては五齡にかゝり發芽が著しい又遲延を來した、海岸通りの柳樹屯、老虎灘、小平島方面においても三齡、二、三日目多くは四齡二、三日にして各會共目下の處成績良好である桑葉も掃立以來天候順調のため發育促進され養蠶家も蠶兒の調節を行つたので、今日の處大なる過不足なき見込である

在支民商議聯合大會

今夏天津で開催

豫て討議進行中であつた天津商業會議所居留民團主催の在支各地民團、各地日本人商業會議所其他商工團體の聯合大會開催の件は漸く決定を見來る七、八月の候天津に於て開催し、同會の席上に於て現下の時局より蒙る在支那商の打擊を如何なる手段と方法によつて維持擁護するかを決定し具體的運動に聯合着手する豫定であつて既に關係各方面に正式に照會狀を矢津民團行政委員會長上野壽氏及商議會頭砂田實氏の名に依つて發せら[illegible]

張作霖一周忌

【奉天特電十日發】今十日は陰曆五月四日即ち張作霖死亡公表當日に當るので總司令部內は祭壇を設けて張學良氏自ら內外代表者の弔問を受けた、之がため支那側各[illegible]

有田局長吉林へ向ふ

【奉天特電十日發】有田亞細亞局長は十日午後一時半奉海線で吉林へ向つた

機關は一齊に休業してゐる、明十一日は端午節句のため引續き一般官民は業を休むはず

鮮銀券發行高

八日現在(前週末)に於ける鮮銀券發行總額及その內譯を示せば左の通り(單位圓)

發行總額	八九、四二九、五〇八
正貨準備	三九、四四六、六一四
保證準備	四九、九八二、八九三

人事

▲兒玉豐彥氏(營口正金支店長)九日夜行列車でヤマトホテルに
▲渡邊千治郞氏(文部省教育視察團々長)一行十名同上遼東ホテル

安問網子

▲熱河の或る部落で三月下旬ごろ一老人が黃水を吐いて怪死し、翌日同家族十名引續き、三日目に他家の八名も斃死した▲症狀は最初頭痛を催し早きは七八時間、遲くて一晝夜で斃れるといふ▲そして同病發生以來既に百餘名に傳染したさうな▲同地方は三十年前に腺ペストが蔓延した事があるので同地行政公署もペストに非ずやとの疑ひから縣民一般に豫防のため「大根と綠豆とを淸水で煎湯し每早朝之を飲服すべし」といふ漢法藥式の布告を出し防疫に努めつゝある▲この情報に接した大連署あたりでも「そんな豫防に何の效力あるか、どこまでも支那流だ」と一笑に附してゐる

船一艘を借切つて全日本一周視察團

團員三百七十名募集

夏休みを利用して一と月餘りの船旅行、南は臺灣、北は樺太千島まで、本州各都市に寄港して最近の祖國文化に接すべく、我等は茲に大連航路で親しみ深いアメリカ丸一艘を借り切つて、滿蒙北支那在留の我同胞に提供する。蓋し之れ前代未聞の壯擧であり、母國の姿に憧るゝ海外同胞に與へられた絕好の機會といふべきである。詳細は逐次發表するが團員募集の要項左の如し。

一、使用船　アメリカ丸(總噸數六、二〇〇噸)
一、期日　七月二十五日大連發　約三十二日間
一、行程　大連出發―靑島―臺灣―沖繩―鹿兒島―大阪―鳥羽―大島―橫濱(東京)―千島―樺太―小樽―靑森―宮津―釜山―大連歸着―(寄港地に多少の移動あるべし)
一、團費　A級百七十圓　B級三百七十圓(豫約金三十圓を申込みと同時に申受く、豫約金は參加中止の場合と雖も返戾せず)
一、團員數　A級三百名　B級七十名
一、申込締切　七月十日限(但し滿員となり次第〆切る)
一、申込所　ジャパン、ツーリスト、ビューロー大連、奉天、營口、長春、撫順、安東、哈爾賓、滿洲里、天津、北京、上海各地案內所▲滿洲日報各地支社支局▲大阪商船大連支店

主催　ジャパン、ツーリスト、ビューロー大連支部
　　　滿洲日報社
後援　大阪商船會社

錢鈔

◇定期後場(銀建)
▲大豆(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	七十八車			

▲三等大豆(出來不申)
▲豆粕(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	一萬六千枚			

▲豆油(强調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	一萬一千五百箱			

▲高粱(强含)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	五十九車			

▲包米(出來不申)

◇現物(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)大豆(裸物)	六五六〇	六五六〇
出來高	四十車	
三等大豆	(出來不申)	
豆粕	二二〇〇	二二〇〇
出來高	五千枚	
豆油	一六三〇	一六三〇
出來高	八百箱	
高粱	(出來不申)	
包米	(出來不申)	

◇定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　近期百八萬圓、遠期百五十一萬圓

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　銀對金七千圓、銀對洋一萬一千圓

商品

後場(出來不申)

神戶特產(十日)

大豆現物	[illegible]
大豆先物	[illegible]
豆粕現物	[illegible]
豆粕先物	[illegible]
滿洲小麥	[illegible]
豆油現物	[illegible]

大阪期米

限月	後場寄	後場引
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	[illegible]	[illegible]
大紡新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式(長期)

銘柄	前場寄	前場引
東株新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品中	[illegible]	[illegible]
豆先	[illegible]	[illegible]

東京株式(短期)

銘柄	寄	引
豆信	不申	不申
中中	不申	不申
先先	不申	不申
新	不申	[illegible]

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
前寄	不申	
前引	不申	
高値	不申	
安値	不申	

滿洲日報

露國領事館家宅捜索事件

露支國交の危機は國際上の重大なる一問題であるが、此の問題の起りは、ロシアが哈爾賓總領事館を支那赤化の策源地としたと認め、支那官憲の手にて總領事館内の家宅捜索を行つたのに端を發したのであるから、支那としては速かにその眞相を公表する義務がある。然るに今日までの經過ではその眞相が殆ほ判然として居ない。押收秘密文書の一部なるものは公表されたが、眞僞疑はしと云はれて居るのみならず、それ丈けでは事の眞相を掴むことが能きず、旁々裏面に何等かの政略的魂膽があらうと視られてゐる。

◇

張作霖が奉天軍の精鋭を率ひて北京に乘出し、安國軍を編成して自らその統帥となつてゐた時、盛んに赤賊討伐を唱へ、そして北京公使館區域内におけるロシア大使館を憲兵や巡警を以て包圍し、本館を除ける附屬各建物内の家宅捜索を行つた事がある。昭和二年四月中の出來事で、その結果、支那共產黨の領袖李大釗等の男女支那人とロシア人七十餘を逮捕し、武器や秘密文書を押收した、この時にも危機今にも破裂するが如く報ぜられたが、ロシアの無抵抗主義に依り、竟に何事もなくして濟んだ。當時ロシアが此の重大事件を默過して了つたのは、相互に陰謀を企てぬと言ふ事を約束した露支協定があり、ロシア側に多少疚しいところが有つたからであらうと思はれる。

◇

此の前例に徴し、且ロシアの赤化宣傳と第三インターの事など考へて、ロシアの北京大使館が立腐れとなつてゐる今日、哈爾賓總領事館を策源地として何等かの陰謀が企てられたらうと想像することは能きる。併し今回の家宅捜索事件は、秘密書類を携帶したと睨んだクヅネツオフ氏等一行を監禁したにも拘はらず、前回ほどに有力な證據物件を押收した模樣がなく、從つて今日迄のところでは其の眞相が判明しない。支那側が有力な證據物件を握り得たならば、露支協定第六條によりてロシアに抗議を爲し得べく、ロシアも強い事は言へないのであるが、さうで無かつた場合、支那はロシアから逆捻ぢを喰ふかも知れない。況んや支那側に何等かの政略的魂膽があつて此の擧に出でたものとすれば、事態は非常に險惡となり、正しく露支國交の斷絕となるであらう。

◇

若し支那側に政略的魂膽があるとすれば、それは何んなものであるか、こゝでそれを少しばかり揣摩して見るのも無益ではあるまい。第一に擧げたいのは東支鐵道問題で、露支協定、奉露協定等によりて支那は東支鐵道の直接管理下に在る經濟的施設以外の司法、地方行政、軍事行政、警察、市制等を回收したが、更に進んで東支鐵道そのものを回收しやうと云ふ慾望を有つてゐるから、今回の家宅捜索事件の裏にはこの問題が潛んでゐないか、何うか、と云ふことが考へられる。南京政府よりの命令があつたとすれば、ロシアを背景とすると云はれる馮玉祥一派や中國共產黨に對する關係もあるべく、既にロシアと手を切つてアメリカと親しんでゐる南京政府であつて看れば、赤露嫌ひの舊奉天派を使嗾しないものでも無いと言へやう。

◇

今回の哈爾賓ロシア總領事館内家宅捜索事件は、何分にもその眞相が判然としないので、其の論評も勢ひ曖昧とならざるを得ないのを遺憾とする。若し之がために露支國交の斷絕ともならば、露支間に戰爭は起らないとしても、重大なる結果を東洋方面に招來すべく、滿蒙に特殊の關係を有する我國として之を冷視することは出來ない。イギリスに勞働黨内閣が出現して英露の國交が回復しやうと云ふ今日、ロシアの極東政策もまた自ら一變するであらうと思はれるから、我國は一層この問題に注意を拂はねばならぬ。

滿蒙鐵道驛傳競爭

吉長線の大切なお客は沿線に働らく農民

機關車は損料で借るのが經濟

（第廿二信）敦化にて　木村紅班選手

神農氏以來五千年の耕作技術をそのまゝ受け繼いで鋤鍬の形にも、何の變りが無くて濟んだ、幸福な農民諸君にも、時の流れは色々の變化を起させる、諸君が今芋を洗ふ樣に混み合せてゐる三等車は、一世の英雄ナポレオンが氣狂ひじみた計畫だと一蹴した蒸氣の力で動いてゐる、そして當時の賢人達が、そんなに早いものに乘つては生きてゐられぬと斷定した速力で走つてゐるのだ。

◇

それにしてはお國の農業、耕作技術の何と悠々たることか、全支の耕地面積は僅に十五億七千萬畝（我六畝三合）江南實らざれば天下餓うといふもことわり、全面積の一割五分の耕地で、四億數千萬人を養ふのだ。七千萬海關兩の食糧品入超も現在では止むを得ない。外貨排斥も御手許拜見である。

耕して山の頂に到る、孫中山の觀たるを見るべしと、耕して二割に滿たずその日本、富めるを知るべしといふ支那、天下の識者は果して何れを誇りとするか。

◇

さあれ吉長沿線の農民は勤勉であり且つ鐵道の大切なお客樣である。この線は材木ばかりでなく特產の出廻りも多い、下九臺の集散は約二十萬、東支線が南下の運賃を高くしてゐるで、測らずも「くの字」形に、一部分が東支線と平行した吉長線は、東支の驛門を中心としてかなり遠方までの貨物を吸入する。だから問題の長大線と共に左右から食ひ込む處があると東支は脅威を感ずること甚しい。

◇

炭坑のある營城子を過ぎれば小さいトンネルでハツと暗くなる、即ち土們嶺だ、こゝから列車は急に速力を倍加する、「何、借りる、滿鐵から？機關車を買へば一臺十萬圓以上燃料を別にして經常費が六千圓、成程一日四十圓内外の賃貸料で要る時だけ借りる方が經濟だ」

車中談は盡きず、今度は有名な馬賊の噂。面白いが讀者先刻御承知が多いので、失敬して、同車してゐるといふ支那側の局員の所へ挨拶にまかり出る、誰も彼も皆んな味方にして終ふ氣だ。幸ひにも工務所長、車務處科長、轉車科長など好感を以て迎へてくれ、中には同車の奥田技師と同じ樣に部下に電報を打つてくれた人もある。

◇

同廿八日の午前十一時半吉林へ着いた、芝元驛長が直出迎へサインを濟ませ、同路の吉林辨事處へ連れ行つて呉れる。

「ねえ芝元さん、もし貨車がダメならモーターカーを出して下さいな、敦化から急病人を乘せて月明の夜、あの青白いレールを走つたとがあるさうですね」「モーターが燒けて仕舞ふ、百卅哩ですからね、それに此間衝突して大怪我をしたものがあるんですよ、第一敦化にあればいゝがとに角貨車をきゝませう」

辨事處では「電報も來てゐますから出來るだけの便宜を計る、だが貨物、貨車、機關車、軌道、全部故障がないと決つた上でなければ、敦化の驛長に電報を打ちますから總てはあちらで、早く行きなさい」といふ、芝元氏がモーターカーの話をしたらしく一日三十哩をどうとかいつて係員が驚いてゐた。

◇

自分の六感では、先づ大丈夫と見たが、それでも不安と焦燥のうちに同零時三十分發の敦化行き列車に飛び込んだ芝元驛長は窓外から「人情としては御馴染のある武田さんの白に勝たしたい。私は今日休みたかつた位だ、だが公平にやります、安心なさい出來るだけの手段は盡しますから」といつてくれる、私は禮をいふ餘裕もなくムダになつてもいゝから明朝輝吉線との連絡準備をして置いて下さいと懇願した、自動車に馬車に、馬の用意を、之を失敗すれば總ての努力も水の泡だから、手配は濟んだ

又も疾走する列車の客だ、だがしばらくは、只、二十四號列車八時二十分、眞夜中の森林地帶突破、レコード、班長、顧問、僚友、後援者たちの喜んだ顏―計畫完全に成功せりといふ飛電―そんなものが頭腦の中を馳けずり廻つてゐた、素晴らしい特殊のヒントを得た時の樣に。名狀し難く頗る新聞記者らしい氣持に醉ふ。

◇

着いた着いた、敦化だ、二十四號列車は、木村は私です、貨車はどうなりました、驛長室？早くく

呼倫貝爾住民が求める自由は遂に絕望か

熱血指導者は支那に調伏され

（第廿一信）滿洲里にて　神藏白班選手

◇六月二日、大興安嶺の峻嶺を一氣に通りぬけて愈よ列車は蒙古のステツプに差しかゝる、見渡す限り一本の樹木もない草原又一坪の耕地をもない、蒙古人に唯一の生業を與へてゐる天然の放牧場である、洮昂線に貫ぬかれてゐる哲里木盟が、年々山東移民の爲め蠶食され耕作されてゆくに反して、玆はコロンバイル政廳が頑として土地解放の要求に應じないので今も尚草原は太古のまゝの姿を保つてゐる。

◇コロンバイルは大興安嶺を境として黑龍江省に接し西北は外蒙及びソウエートロシアと接壤してゐる關係上支那の統治上最も困難とされてゐる、支那は此地に對して殆と完全な自治を許し、專ら懷柔政策を持してゐる、然しコロンバイル住民はそれに飽き足らず歷次擾亂を企て昨年も亦東支鐵道の破壞によつて支那の羈絆を脫せんとしたことは世上周知の通りである

◇彼等の要求は鐵道經營を除くの外一部の行政機關を蒙古人の手に引渡し支那の軍隊を撤退し都督を廢し住民の選出する參議院を置き獨立に近き完全なる自治を得んとするものである、然し惜しいことには彼等には指導者がない。折角彼等の中心勢力たるバルガ青年黨を率ゐて支那に當らうとした熱血の青年郭道甫も、頼みにしたソウエートは中途で知らぬ顏の半兵衛をきめこみ、英國も馬耳東風で聞き流すし一方武器は不足する統制はとれない、可惜ハプチヤブ第二世を夢みた青年も支那の軍隊に脅しつけられて一も二もなく敗れ、今は蒙旗處の顧問とかに祭り上げられて、却つて支那のお先棒をつとめることゝなつてしまつた。

◇こうした悲慘な失敗は茲四五十年の間に何回となく繰返された、然しその度毎に指導者を失つて士氣を挫かれ彼れ等のあこがれる自由の日は遂に來ない、だが蒙古人中でも知識階級の一番多いコロンバイル住民は又何時突發的に叛旗を翻へさぬともかぎらぬ。自由にあこがれる幾萬の民に一掬の涙を注ぎ乍らやがて所々に沙漠續きらしい白砂を眺めて東支鐵道の最西端滿洲里に着いた。

市民の大多數は密輸が本業

ゲ・ペ・ウうるさく尾行

◇滿洲里は人口一萬三千の小さな町だ。內市民はロシア人七千人、支那人六千人、先づ白班選手の白襷に異樣な目を注がれ乍ら驛構外に出る、ツーリストビユーローの三浦君の案內で市中を見物する、建物は殆ど木造許りだ、道路も甚だお粗末で大連や哈爾賓を見た目には如何にも田舍らしい氣分がする、近くの山の蔭から支那の兵隊が吹く哀調を帶びたラツパの音が流れて來る、國境らしい氣分だ

◇三浦君の話――三日前郊外散步に出るとどうも見なれない所に出たから高い所に登つて見渡すと、いつしか露領に入り込んでゐたので大急ぎで歸つて來たと、國境と言つても境界線がある譯ではなく所々にロシアと支那の兵隊が立つてゐる位のもので、國境通過はあまり困難でないらしい、だから滿洲里の商人は盛んに密輸をやる、ソウエートロシア人の如きは堂々と自動車で庫倫に商品を運びそこからロシアに輸入するそして支那とロシアの關稅を誤魔化すのださうな、從つて滿洲里の住民は大部分密輸品のお蔭で生活してゐるといつても過言ではない、

◇夜の滿洲里氣分をと言ふ武田班長の注文があつたからビールの生醉ひに足をふらつかせ乍ら、淋しい町を通つて大和撫子の活人形振り見學と出掛ける、人影もない町を三浦君と伴れ立つてぬかるみを除けながら歩いてゐた、黑い影が一つ星明りに透かして見るとどうやらロシア人だ、可なりの間隔を置いて吾々の後をつけて來る、吾々が右側を通れば奴さんは左側を通る、時々鋭い視線を浴びせる吾々が大聲で東支鐵道がどうのと語り始めると小走りに走つて來て聽き耳を立てる、い

のない支那官憲は滿洲里で取引される品物は一應密輸品と見なして特別の移入稅を課してゐる

◇白班選手到着の報に接して我社通信員關田氏、札免の岩見氏、ツーリストビユーローの山田、志水兩氏などが來て乾杯してくれた。

くらまかふとしても離れない

◇三浦君曰く「又ゲ・ペ・ウにつけられたよ、政治上の話は止さう」成程、さては白班選手を國境突破のニセ社會主義者と見たな、ゲ・ペ・ウが態々國境外にまで出張して來なくても日本領事館の巡査が君等以上に調べてゐるといつてやりたかつたが人の尻を追ひ廻すのが先方の飯の種なのだらうと大に同情した、折角物にしやうと思つた夜の滿洲里もこれですつかり氣分を毀してしまつた

呼海總局（上）と松浦市街（下）

勞農人の歸化激增

檢擧を虞れて

【哈爾賓發】當地勞農總領事館の手入れ後支那官憲は更に當地で共產黨員と見做されてゐるものゝ個人的家宅捜査を行ふに至るだらうといはれてゐるので最近今まで勞農國籍の露國人中には遽にラトヴイア、エストニヤ及びチエツクスロウバキアなど比較的轉籍のたやすい國へ歸化せんとするものが增加し當地の右各國領事館はこれ等の受附に忙殺されてゐる有樣であると

勞農共產黨の對極東宣傳網

【哈爾賓發】勞農領事館手入事件に關聯して當地支那官憲の發表するところによると當地共產黨の各種工作は莫斯科にある第三インターの東方共產黨部に附屬する北滿共產分會なるものが指導の中心をなし又當地の北滿分會支部では當地方における支那政情その他一切の事情を分會を經て共產黨部に報告する義務を有してゐるのである、而して共產黨部は北滿における黨の連絡を計るためと事情を研究するため黨員を交代に東支從事員又は領事館員として當地に派遣してゐるが東支鐵道の幹部並に領事館員が短時日の在任で屢更迭するのは全くこれがためであるといつてゐる

交涉署を廢止

【哈爾賓發】北滿各地における交涉署は南北統一成立直後各政治組織の變改に伴ひ道尹公署が廢止された代りに獨立した機關として新設されたものであるが當地にては右交涉署を更に廢止し別に適當な一機關を設置すべしとの噂が傳へられてゐる、その詳細については尚明かでないが多分近日のうちに發表されるであらうと

けふの放送

實用支那語會話

滿鐵學務課　秩父固太郎

第三

1 先生在家麼　2 他沒在家
3 上那兒去了　4 有事上街去了
5 甚麼時候兒回來　6 那可沒準兒
7 晚上總在家罷　8 那也說不定
9 早出去了麼　10 剛出去的
11 明天總在家罷　12 明天許在家罷
13 那麼今天先回去　14 有事您說罷
15 沒甚麼要緊的事　16 勞動您一盪
17 好說，明天再來罷　18 是，我告訴他
19 我回去了　20 您回去了

（譯文）

1 御主人はお宅ですか
2 主人は留守です
3 どちらへお出でに成りました
4 用が有つて町へ行きました
5 いつ頃お歸りですか
6 それは確と致しません
7 夜分は大抵御宅でせう
8 それも確とは申兼ねます
9 先刻御出掛けでしたか
10 只今しがた出掛けたばかりです
11 明日は屹度お在でゝせうね
12 明日は多分居りませう
13 では今日一と先づ戻ります
14 御用があれば仰しやつて下さい
15 何も大した用向は有りません
16 折角のお出でを
17 いゝえ、明日また參ります
18 さうですか、傳へて置きます
19 お暇します
20 お歸りですか、左樣なら

（新字）準

滿洲日報地方版

奉天

女子出札係 成績は頗る良好
男女間の問題も起こらぬ 今後は女子を採用

一昨年來實施してゐる奉天驛の女子出札係はその成績頗る良好なるため今後は出來るだけ女子を採用することゝなつた、今日までの實績を見るに左の如き狀態である

一、人件費の少ないこと
二、應待が柔かで親切なること
三、金錢等の出納に關し女子特有の綿密さがあるため誤りのないこと、缺點は結婚の關係上從來の統計を見るに二ケ年位で辭職し更に養成することであるが若いものを採用すれば差支へのないこと
四、能率の點は男子に劣るも中には優秀なるものあり採用後二十日位で完全に執務が出來ること
五、採用されるものゝ學歷は高等小學卒業程度で差支へないが中には熊岳城、五龍背、虻牛哨、蛤蟆塘等の日本讀みも出來ぬものあり又旅客の大部分が支那人であるため華語の習得を要すること
六、月經時の執務、應待並に健康等は從來の經驗により何等支障なきこと
七、男女間の醜聞は僅か一件に過ぎず素行良好であること

青年分團の對抗競技
第一區優勝す

奉天青年團の各分團對抗陸上競技會は九日正午から醫大トラックにおいて開催された、本年最初の試みであつたが各青年團の努力に美事な競技が續けられ遂に第一區が五十點で優勝し午後五時頃盛會裡に閉會した當日の成績左の如し

一、百米 一着三次(十區)十二秒 二着伊藤(九區)三着山本(三區)
二、千五百米 一着佐藤(一區)二着三吉(十區)、三着所(十間房)分零秒八、
三、砲丸投 一等長谷(十間房)十米三三、二等尾形(八區)、三等小田(九區)
四、槍投 一等河村(一區)四十二米四六、二等久恒(九區)、三等藤吉(八區)
五、圓盤投 一等久恒(九區)廿五米五五、二等吉村(十區)、三等河村(一區)
六、走高跳 一等糸長(一區)一米六五、二等山本(三區)、三等伊藤(八區)
七、五千米 一着横山(一區)十九分十九秒二、二着小池(六區)、三着所(十間房)
八、走巾跳 一等山本(三區)五米七五、二等内田(六區)、三等伊藤(八區)、伊藤(九區)
九、リレー 一着十區五十一秒八 二着一區、三着十間房
十、各區得點及び順位 一等一區(五十點)、二等九區(四十一點五)、三等八區(卅九點五)、四等十間房(卅九點)

育成軍遂に優勝
各軍の奮鬪も効なく
中等學校準硬式庭球大會

既報第五回全滿中等學校準硬式庭球大會は醫大輔仁庭球部主催我社後援の下に九日午前九時から醫大コートに於て開催されたこの日南風強きも大連商業、育成、奉中、滿中の各選手應援團は夫々コートの周圍に陣取つて大商は今年こそは優勝旗を獲得せんものと必勝の勢ひ又育成は三年前における大商に雪辱のためその他奉中、滿中も本年こそは是非優勝して見せるといふ何れも劣らぬ決心でその意氣凄く戶田庭球部長の挨拶に次いで奉中對滿中によつて火蓋は切られた、戰ひの進むにつれてゲームも漸次白熱化し各校の應援團及多數觀衆の手に汗を握らしめたしかし第一回戰に於て奉中滿中の努力も及ばず奉中の一組と滿中の三組敗れ第二回戰においては奉中二組大商、育成各一組敗れ准優勝戰においては育成、大商の試合となり雪辱か必勝か觀衆も應援團も片づを呑んだが大商の努力も及ばず兩組共育成に勝を讓り意氣揚々として優勝戰は育成組の一人舞臺といふ奇現象となつて育成見事雪辱した試合終了後我社寄贈の優勝旗及びメダルその他の賞品は育成に授與され午後三時盛會裡に閉會した猶その成績左の如し

第一回戰(○印勝)
○奉中(原 松井)六—三滿中(成 關)
○育成(萩原 工藤)六—零奉中(石川 川岸)
○大商(國松 石野)六—二滿中(王 吳)
○奉中(都澤 小田)六—一滿中(商 [illegible])

第二回戰
○育成(三宅 松山)棄權 大商(大下 小川)
○大商(荒川 迫田)六—三育成(內倉 井上)
○育成(萩原 工藤)六—三奉中(原 松井)
○大商(國松 石野)七—五奉中(都澤 小田)

準優勝戰
○育成(萩原 工藤)六—三大商(國松 石野)
○育成(三宅 松山)六—三大商(荒川 迫田)

決勝戰
○育成(三宅 松山)六—四育成(萩原 工藤)

經過 試合進んで準優勝戰に入り大商荒川迫田組のサービスにて始まる育成三宅、松山組のロビング及びスマッシユよく五對三にてリードすこの時大商組ロツブを用ひ策戰を變へて戰ふたが育成組のスマッシユよく終に大商の大將組奮戰も空しく敗る、育成萩原組對大商國松石野組も遂に大連よりの遠征組にて共に洗練されたるスマッシユにロビングによく戰ひ勝敗の豫測も計り難く二—三、三—四と愈白熱し來たが育成のヴオレーよく五—三とリードす、されど大商組昨年優勝の榮も大將組既に敗れ殘れる最後の責任を脊負ひて奮鬪しジユースを繰り返すこと數回、觀衆をうならすも終に利あらず育成をして名をなさしめた最後に大商對育成の優勝旗爭奪戰かと期待されたが大商組は決勝にもろく敗れ決勝において育成同志の同志打ちとなつたしかし兩組とも最後までよく戰ひ美技續出決勝戰の名を恥しめずして優勝の榮は終に育成三宅、松山組の手に歸し本大會も無事終了した

「火の日」甲申の日 一日四つの火事
但し原因は皆不注意

大小の火災事故が奉天に四件あつた

既電の如く北市場の近來にない大火は九日に至るも猶諸所に白煙を立てゝゐたが損害額十四五萬圓と稱せられ支那消防夫一名負傷した位で人畜の被害は濟んだ模樣である、この大火が漸く鎭まるか鎭まらぬに十時四十分頃市內稻葉町四王繼昌方から發火し火は**南風**に煽られ煙は各町を蔽ふ物凄い勢ひで階下から階上に燃え移つたが滿鐵消防隊の活動により家家を一棟全燒して十一時十五分鎭火した原因は王が同僚の支那人に阿片密賣中些細な事から喧嘩を始めそのはづみに卓上にあつた石油ランプが轉落しそれと同時に石油に點火したゝめであるが丁度活動その他の興行も終つた處なので現場は人山を築く大騷ぎであつたこれより先同日午後二時半頃加茂町木下方裏の塵箱から出火し板塀一間を燒いたのみで鎭火したが原因は**煉炭**の殘滓を塵箱に捨てたため乾燥し切つてゐる塵箱は數分後に火を發したものである八日は甲申と稱し火の廻りが早い日を傳へられてゐる因緣か今までにない大小の火災事故が奉天に四件あつた

鮮人裁縫實習

奉天居留民會では鮮人に對する授產の一方法として昨年九月以來普通學校內にミシン裁縫部を設けて廿餘人の鮮人子女を集め實習を行つてゐるが最近その技倆も進み既に普通學校の學生服二百餘着を仕上げた程である、近頃一般よりの裁縫依賴者漸く多くなつたので今後は一般人の便宜を圖るため男女學生服、作業服、ワイシヤツ、エプロン、女子用下着、子供用パンツその他運動シヤツ等の實習裁縫をなすことゝなつたと

熊岳城

學童の熱心な企
小學校兒童自治會の素敵な「時の記念日」

熊岳城小學校兒童自治會では十日の時の記念日に就いて豫め相談會を開き
一、時に關する宣傳ビラを廣告板に貼る事（兒童等の考案に成る漫畫的宣傳ビラ）二、各家庭に時間を大切にする事に關する宣傳ビラを配付する事三、電燈會社に願つて點燈（午後正七時）消燈（午前正四時三十分）の時間を報知し尚六月十日以後毎夜午後八時に一秒の消燈をして頂く事四、風呂場の汽笛を確に午後四時に鳴らして頂く事等を協議しお互ひに時間を守る事になり當日は特に時に關する標語を發表した、大人の改め得ぬ時間勵行を子供より始むると云ふ大した意氣込みである

かつて見なかつた多數に上り好成績でつた、それで全部の希望を充たす事が出來ぬ時は公平なる抽籤等の方法に依ると

人事

▲齋藤滿鐵理事 九日朝大連より來奉
▲有田亞細亞局長 十日撫順へ
▲三浦關東廳外事課長 九日來奉ヤマトホテル
▲西山同警務課長 九日過奉赴撫
▲岡田間島領事 九日夜歸任
▲松井師團長 九日過奉歸遼
▲扇谷本社營業局長 九日來奉同日歸連

七日午後安奉線陳相屯附近に小指大の降雹あり山腹畑等も一時積雹を見るの奇觀を呈したが作物にも相當被害あるものと觀られてゐる

國際運動場 設置に決定

國際運動場を奉天に設置する件に關し滿鐵當局と會見協議の上九日朝歸奉せる木谷辰巳氏は語る
滿鐵本社の各幹部連と會見し種々具陳し急速なる實現方を求めたが滿鐵側も之には大贊成で之が實行については一ケ年四萬圓程度で五ケ年間繼續事業としたいとの腹案を有してゐる、しかしスポーツ界の現狀を見ると五年を要することは全く遺憾で一年か二年の最短年月の間に完成せしめられたき旨を申し述べ承諾を得た、しかし何れにしても社長にも一應諮らねばならぬが目下社長は東上中であるので數日中に歸社する松岡副社長の意見をも求め決定することゝなつた

自動車と衝突

九日午前十時頃城內小西關に於て國際運輸の自動車トラックと支那人の乘れる自轉車とが衝突したが支那人の不注意と判り自轉車破損料を出すことゝなつて解決した

王至屯に匪賊

八日撫順線榆樹臺驛西南方約千五百米突の地點にある王至屯に卅餘名の匪賊現れ長銃を發射し支那巡警と交戰中であるとの急報に接した孤家子の守備兵及び本署より五名の刑事隊現場に急行し目下事件の眞相を調査中である

數の見込みで取調べを進められてゐるが肝腎の關山巡查襲擊に關しては一切口を緘して語らず其の犯行否認せるも携帶せる銃拳が有力な證據で其の出所につき嚴重な訊問が續けられてゐる

町の便り

毎日の炎天に去る五日奉天プール開き以來カツパ連を喜ばしてゐるがそれと同時に水泳選手も連日猛練習を續け本月下旬水上競技大會を開催する由である

◇

住吉町九萬よし主人長岡は八日夜火事騷ぎの最中一尺八寸の黑鞘日本刀を提げて泥醉の上柳町泉樓に現れ香丸を返せと怒鳴り込んだので遂にその筋の厄介となつたが元泉樓の藝妓香丸を落籍後妻子のある長岡の周圍に絕えず風波あり堪へられぬ香丸は突然姿を晦ましたので全く泉樓に舞戾つたものと早合點した結果であると

中澤畫伯來る
二十六日に

近く滿鐵に於て編纂される沿線旅行案內資料蒐集の爲め畫伯中澤弘光氏は來る二十六日午後九時着列車にて來鐵龍首山及白塔を研究し二十七日十四列車にて南行すると

納稅して解決

納稅問題に關して鐵嶺稅捐局と英美煙公司鐵嶺出張所との間に紛擾を釀し遂に稅捐局は出張所の煙草五十九箱を差押へたる事件は既報せるところなるが其後問題は奉天に移り交涉の結果英美煙側から納稅する事となつて解決したと

旅順

小學校の施設を內面的に充實す
徒らに經費のみかけずに 實科を主眼とする

州內各小學校の教育方針及び施設方面に關し關東廳學務課としては豫算が許せば凡ゆる改善と機關と設備をしたい希望を有してゐるが自然膨脹による小學兒童の增加率に伴ひ教育豫算は當然の結果として

多額 に上るのは已むを得ないので、キリ詰めた上にも節約をし豫算を計上してゐるが、學級增による教員の增加は別として教育上に於ける改革問題は成るべく經費を要さないで其の實績の擧げられる點を主體にし研究もすれば事實に於て具體化さうとして學校當局者とも納え ず協調してゐる、其れには根本的教育の基本觀念として(一)實習に主きを置くこと、これは從來の教育的所謂教育の學問を授けると云ふ

主義 から離れて小學兒童の義務教育を終つても實社會に立つて活動のできるやう人物を仕立て行くにあり(二)實科方面は又女子としても下婢下男を使つて生活する中流以上の家庭の主婦を養成する目的を放れ眞に中堅を成す主婦を教育する方針を目標としてゐる(三)滿洲の土地柄は內地と異ふから其の環境にふさはしい實地教育をするが如き大體の考へで、是等は別に經費を要しない內面的學校の充實であるから

今後 は斯うした方面に力を注ぐ方針である、勿論從來も行つて來たのであるが一層之れを徹底せしめたいと思ふ、大連方面の父兄保護者會では兒童の實物教育のために動物園或は植物園の開設を交涉して來たが當局としては昔から考慮してゐることで別に異論はなく大に趣旨には贊成してゐるのであるも實現するには植物園、動物園等は水道の淡水ばかりでは充分に動植物を補育することはできぬから天然水を得るに便利な地域も亦

考慮 せねばならず、第一の問題は經費關係であるためオイ、ソレとは實行することは不可能である、然し色々學校當事者及學務課長とも協議し具體的研究はしてゐる

水泳プール 近く開く

關東廳體育研究所の水泳プール開場は目下海水のため腐蝕せる排水栓を取替へつゝあれば其れが終れば直に開場式を行ひ一般の入場を許すことになつてゐる、開場後は毎日午前九時から午後九時までプールで練習するとができる、因に指導員としては岡澤亘氏が當る由

戰蹟廻り競走
十月初擧行か

年中行事の一つとして秋の運動シーズンの劈頭を飾る戰蹟廻り徒步競走は本年も多分十月三日頃に行はれる豫定で、關東廳體育研究所では水谷地方課長は園長となり井上課文書課、長尾土木課廳等が委員となり研究所の岡澤指導員が先頭に每週日時を定めて徒步戰蹟レースのため練習中であるが、新綠の初夏は勿論のこと眞夏にも引續き練習を行ふと應援團側の意氣込みである

日本人ほどには支那人は死なぬ
最近數年間に於ける關東廳衞生課の統計

一日其日人は生れ人は死ぬ、この新陳代謝に大正十三年から昭和三年に至る出產死亡率はどういふ數字を辿つてゐるか、關東廳衞生課の統計による

		人口	出產
大正十三年	日人	[illegible]	[illegible]
	支人	[illegible]	[illegible]
昭和二年	日人	[illegible]	[illegible]
	支人	[illegible]	[illegible]
三年	日人	[illegible]	[illegible]
	支人	[illegible]	[illegible]

で、死亡數と出產の率は

		生產率	死亡率	增殖率
十三年	日人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	支人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二年	日人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	支人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三年	日人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	支人	[illegible]	[illegible]	[illegible]

となつてゐるが、日本人は約廿萬五千の人口で一ケ年六千五百乃至七百の出產數あり生產率は低下し反對に死亡率は依然として十三年の人口十七萬五千時代と變りがなく一割六分强といふ有難からざるパーセンテーヂを現してゐる、この點は各人共に衞生上の注意は必要である、特に流行病のために斃れるものも少くない、大正十三年

鐵嶺

餘罪多い見込
閻巡捕逮捕の賊

既報得勝臺驛に於て機敏なる閻巡捕の働きによつて逮捕された不敵の兇賊遼中縣生當時住所不定張岐山(二七)は目下宇野警部補の手によつて峻嚴なる取調べを受けてゐるが同人は約二年前鄉里を出發來鐵し當地縣警察巡警を勤務したる事あり、辭職後一定の職なく不良の群に入り去る六日夜北五條通四丁目裏及三道街に於て强盜を働き多額の金品を奪取して得勝臺に落ち延びたところを逮捕された旨自白した其の際乘つてゐた自轉車は過日の滿鐵醫院盜難品と判明し餘罪多

電話申込締切
極めて好成績

豫て當地郵便局にて募集中の寄附電話は太田局長の懇切なる盡力の結果八日締切期日迄に開通申請受付は十四件に達し當地としては未

哈爾賓

浦鹽埠頭の火事 軍港倉庫を燒く
貨物倉庫六棟も全燒 原因に放火の疑充分

浦鹽からの報道によれば六日晚同地埠頭に猛烈な火災が起りカムチヤツカ仕向貨物を保管しある倉庫六棟が全燒し火は更に軍港內の石油倉庫に飛び移つたので一時埠頭は全く火焰で蔽ひ盡され全滅の危機に瀕し阿鼻叫喚の生地獄を現出したが各消防隊及び軍警の出動により漸く七日正午頃鎭火するに至つた詳細なる損害並に原因については尚目下調查委員會を組織して取調中であるが放火の疑ひが充分あると傳へられ現在判明した損害高は約百萬留だといはれてゐる

中日會館竣成

昨年以來新築中であつた哈爾賓文化協會中日會館は本月末完成移轉の筈で新築披露は今秋創立三週年記念を兼ね擧行の豫定である

開原

十五日から變る列車發着時間
急行列車一往復增加

本月十五日より歐亞聯絡の關係上滿鐵線列車一部の時刻が變更されたが當開原驛の發着時刻變更は左の六個列車である尚第十三、十四列車は今回急行列車となつたと

△北行第十三列車急行 午前八時五五分着 八時五七分發
△北行第十九列車 午前十一時五〇分着十一時五六發
△北行第十一列車急行 午後五時三二分着 五時三三分發
△南行第十二列車急行 午前十一時五四着十一時五五分發
△南行第二十列車 午後五時三〇分着 五時三八分發
△南行第十四列車急行 午後八時二四分着 八時二六分發

より昭和三年に至る總計によると百三十八名で、邦人の四分の一に達してをらないのは彼等の非衞生的生活と比較して研究の價値がある、ジフテリア、流行性腦膜炎、嗜眠性腦膜炎などが多い、反對に支那人の流行病で死亡するものは僅に四

公費講習會出席

滿鐵俱樂部にて開催すると大連夏家河子水明館にて本月廿日より五日間開催の公費事務講習會に當地方事務所坂本、根本兩氏及び昌圖派出所木島氏出席の由

開原局の成績

開原局五月中事業成績左の如し

郵便の部
通常（引受 五四七二二通、配達 六一四二四通）
小包（引受 二六〇〇個、配達 一九八〇〇個）

爲替貯金の部
爲替（取組 八〇八件 一七七九圓、拂渡 一八四件 五五三九）
貯金（預入 三三九件 一〇二六九、拂戾 二三一件 七九八六）
振替（振込 一〇八件 三三三六八、拂渡 三九件 三一三七）

保險年金の部
保險 二二一件 四三二四圓八〇
年金 —

端午節に休場

開原取引所にては來る十一日陰歷端午節に當り例年の通り十、十一、十二の三日間立會を休場すると

修養團講習會

當地修養團支部主催の婦人一夜講

安東

商店員の表彰式
商店協會の主催にて 來る廿日前後に擧行

當地商店協會の店員表彰式は今月二十日前後に行はるゝこととなり略調查完成した、表彰店員の資格審查方法左の通り
一、被表彰店員は店主の推選に係り協會に於て審查の上決定する事
二、被表彰店員勤續年數は安東居住以後に限る事
三、勤續年數は兵役年限を通算する事
四、前項勤續年數は店主の變りたる場合店舖を中心に通算する事
五、被表彰者は店員及職工を包含する事但し家庭使用人は除外する事
六、表彰當時店員に非らざる者に對しては店主の申出に依り決定する事
七、勤續年數の計算は入店の年月より昭和四年四月迄とする事
八、表彰者は左の標準に依る事
一、滿三年以上
一、滿五年以上
一、滿十年以上
一、滿十五年以上
一、滿二十年以上
尙今回の十年以上の被表彰者に對しては安東時事新聞社よりメダルを授與すると

青議報告演說

滿洲青年聯盟安東支部では大連にて開催された青年議會に出席の代表議員杉山、大倉、竹本、清原四氏の報告演說會を安東公會堂に於て催す事となり準備中であるが井上支部長、中村理事等出張の爲め開催期日は支部長理事の歸安後にて大概十二日頃になるであらうと

當地青訓出身の入營兵は入營後非常なる一心に軍務に勉めてゐる、當地青訓の小池指導官の獻身的努力の賜で好成績を擧げてゐる、これは一に亦當地青訓の譽であると

青訓出身の入營兵
成績頗るよし

當地青年訓練所は小池指導官の熱心なる指導の下に着々と好成績を擧げて居るが昨年十二月青訓出身の堀谷繁雄君は國家の干城として平壤七七聯隊へ入營し其の後成績拔群にして今六月一日付を以て一等兵を命ぜられ上等兵候補として

安東片々

◇教育專門學校今年卒業の篠原久夫氏は卒業と同時に撫順永安臺小學校教師として勤務してゐたが今度當地大和小學校へ轉任を命ぜられ本日來安朝會の折に生徒に對する紹介式を行つた

◇靜岡縣主催見本展示會員二十五名は六月十四日大連着大連、奉天、長春、ハルビン視察後二十九日當地へ着

◇十六日に開催される全滿憲兵武道大會を目前にひかへ當地憲兵隊では中學校伊藤教士指導の下に勤務の餘暇猛練習を始めてゐるが選手は荒木軍曹を御大とし加藤、上野兩軍曹本田伍長及び大久保、高橋、前田、山田各上等兵の猛者揃である

◇當地居住の新宅榮藏、安井爲一郎國友吉次、田原二三、上野藤吉、

人事

▲河野郵便局長 內地方面へ旅行中の處月末頃歸安の筈
▲井上地方事務所長 赴連中であるが九日夜歸安の筈
▲吉田採公度支課長 高尾理事長に隨行東上中であるが二十日頃歸安の豫定
▲安東署勤務山見慶三郎警部補東京警察官講習生として一ケ年の課程を終へ八日朝歸安した

昭興クラブ記者團は時の記念日を意義あらしむる爲め今後一切の會合に際して時間を嚴守し若し無通告にて遲參する者に對しては違約金を提供せしめ時間勵行の魁をなす事を申合せた

◇

天理教一如會主催の映畫會は十一日午後七時より安東劇場にて開催するがフヰルムはチヤツプリン大會の外いづれも特選物のみであるからさぞ盛況を呈するであらう

◇

理想的露西亞飴製造に成功した大山堂は福壹一萬罐突破謝恩として南地座で無料映畫觀覽デーを催し先着五百名に對してロシヤ飴一袋宛進呈したが初日には一千名以上二日目には一千名以上を越え大盛況を呈した

◇

安東競馬クラブは七日午後七時より市場通原田方の假事務所に於て役員協議會を開き種々打合せをなした

鈴木將次の九名は賭博常習犯として昨年十月起訴され嚴重監視の處改悛の情顯著なるをみとめ六月四日起訴猶豫となり八日午後一時警察司法室に右九名を呼び寄せ懇々說諭の上放免したと

復縣學生大運動會

復縣管內の各種學校聯合大運動會は例年の恒例なるが去る七、八日の兩日に亘り支那側高等小學校に於て開催された、集合學生約五千人と註せられ各種運動競技を演じ盛會を極めた

家庭研究會

家庭に於ける學術技藝の研究及實習を期するを以て目的とする家庭研究會は拓管奧田一郞氏の斡旋により設立される運びとなり、五日より擧行した由、同會は總領事を名譽贊成會員に推し當地在住の主婦並に學生其他の婦人を會員とした ものである、因に其の主なる會合の項目をあぐれば左の如くである
一、學術技藝の講習會開催
二、右に關する講演會開催
三、見學團の組織
四、技藝展覽會開催
五、研究事項の發表交換
六、敬老會の開催
七、兒童愛護會開催
八、其他家庭に關する研究立案
九、會報パンフレツト發行

水町司令官視察

獨立守備隊水町司令官は後期初年兵教育狀況視察のため十二日午前五時五十分着列車にて來瓦同十時急行にて北行する筈

小野塚中尉出張

當守備隊附小野塚中尉は來る十六日曾蘭店在鄉軍人分會の總會に出張し輕機關銃に關する講演を行ふ由

吉林

吉林市街に乘合自動車

この程公安局の許可を得て吉林に乘合自動車の營業が始まつた二十人の定員で城內外の要所に〳〵定時運轉して居る吉林驛より新開門外迄は官帖十吊（金五錢）で北山まで三十吊馬車や人力車に比して は安價で早く市中のものや旅客等には歡迎されて居るが、馬車夫や人力車夫の間には何だか問題が起りさうだと

稻荷祭り
十六日に擧行

吉林燐寸會社では來る十六日（日曜）の吉辰を卜し其構內に祭祀してある伏見稻荷の祭典を賑々しく擧行することゝなつたが當日は例によつて宮相撲や支那手品等の餘興がある外お酒、ビール、うどんなどの模擬店が開かれるとのことだから定めし賑はふことであらう尙十五日の夜は簡單なる宵祭りも行はれるさうで鎭守樣の無い吉林だけに此の兩日は全在留民の間にお祭り氣分が漂ふであらう

東洋醫院增築

既報東洋醫院の病棟增築は六月一日より起工される豫定のところ諸種の都合で遲延して居たが去る四日に至り大連荒井組社員の來吉を見臨 五日より基礎工事に着手した

新名所歡喜嶺

新に全通した吉海鐵道の吉林總站の北邊の山間、舊吉長街道の歡喜嶺と言へば淸朝三百年間吉林と北京朝庭への貫道であるがその北方一嶺を越えた處に松林のすてきなのがある、單に吉林附近に珍しいばかりでなく滿洲でも奉天以北ではこの密生した松樹林を見ることが出來ぬ、松の大きさは大にして電柱位より小なるは二三年生位實に見事なもので奉天の北陵や東陵にも比すべき閑靜さである、山麓に古墳あり側に皇士之神位と記した石塔あるより察すれば淸朝功臣の陵墓地ある可く、吉林の邦人間にも此程漸くこの名所あるを知られた、吉海線の開通と共に西門外に人足繁き昨今この綠林へ杖を曳く人士を多からんとして居る

鞍山

對外野球試合

全鞍山野球部では營口軍を迎へ八日午後二時より本グランドに於て本年第一回の對外野球試合を擧行したが惜くも營口軍が敗れた、觀衆多數にして盛況であつた

林家の不幸

鞍山地方事務所長林清勝氏次男勝彥君は病氣の爲め滿鐵醫院入院療養中の處藥石効を奏せず八日午前三時三十分遂に死去したので九日午後四時三十分葬祭場に於て盛大なる葬儀を執行した

瓦房店

日支間の漁業爭議解決

普蘭店管內後三道灣內に復縣管內の漁夫等が密に入り來り網張をなし居るを探知し同地派出所にては其網を假に押へたが其の報復手段として復縣側にては後三道灣居住者にして渡船營業者の復縣側に來航せるを機とし密漁船なりと稱して其の船を押收したる事件は日支間に問題となり居りしが最近交涉にて雙方間に一致點を見出し無事解決したる由

大連將棋聯盟特選
臨時棋戰 相談將棋

(五) 香落
▲七段 矢野逸郎
△三段 宮本金三
△二段 野口初雄

▲持駒 矢 桂桂步
同 野 步

（盤面以下の手順）
▲二三步なる△同銀▲二六步△八五龍▲七八步△四四香▲三六飛△三四步▲八八步△同馬▲六七角△八七馬▲一五步△一七步▲同香△六四銀▲二七桂打△一三步▲二八玉△九六步打

對局者の實感

（矢野七段曰く）敵から一六步と取りこまれる味や七七步なるの手段が酷しいので先手に龍を追つて七八步と請けました。

（下手方曰く）何分敵の大駒が利いて居るのと別段に攻め手もない樣だから一旦四四香と打つて、敵飛を默迫したが、三六飛と寄られ、三四步と一旦目重せなければならんのには弱つた。次に八八步を同馬と取つたのは輕率でした。敵に輕く六七角と引かれる手に氣付かなかつた。此處は九八馬と行つて置けば恐らく聽手に困られたでせう。

（矢野七段曰く）一七步と打たれ六四銀と上られたのには弱りました、二七桂と打つてを考へた結果、二七桂と打つて凌ぐ順があるのでホツトした。

（下手方曰く）敵の二七桂は名手です、此桂打の爲めに一三兩筋に仕懸る手が一度に消されて仕舞つた。不止得一三步と打つて仕懸けを待つたが二八玉と安全地に越されて弱りました。種々合議の結果敵から急戰をすべく九六步と打つて應酬を窺つたのです。

觀戰雜記 三段 宮本金三

矢野七段が決戰の目的で二四步と……打つて來られ、下手が極力敵を指し切りに導く含みで、二五龍と廻つたのが第四局の御分れでした。今日は上手の手番で……決戰の意味を强く繼續して二三步なる、同銀の一手此處で矢野先生は大分に長案して居られたが、「どうも龍が利いて辛い」と云ひ乍ら二六步と打たれた。八五龍、七八步と請けて烈しい攻め合の幕も一寸下ろされた形になりました。次に下手方が打つた四四香は仲々酷しい手で、攻防に大變面白い順が殘されて來ました。下手が上手八八步を輕率に取つたのを悔んで居りますが實際馬鹿な手でした此處は九八馬と行く處です、若し六七角なら一六步と行て宜しい、一五步なら三五步で面白かつた。上手の二七桂はほんとに妙手で……此爲めに形勢が俄然下手に不利の樣に思はれて來ました。此處までで第一日は指掛けになりました。二日目攻める可きか守るべきかで隨分と迷ひましたが結局溫順に一三步と堪へました。最早中盤戰も佳境に入つて來ました、ほんとに近年にない力の入つた苦しい將棋です。

コドモページ 成績紙上展覽會

ビヤウキノオトウト

伏見臺小學校二年 大類ナツコ

ウチノオトウトハ、ビヤウキデス。コノアヒダネツガタカイノデ、オイシヤサマニ、見テイタヾキマシタラ、カゼヲヒイテヰルト、オツシヤツタノデ、ヤウジンヲシテヰマシタラ、又オヒルニ、ゲリヲシマシタ。私ハ、オトウトガ、カワイサウデナリマセン。トウ〳〵マンテツビヤウインニ、二三日マヘ、ニユウインシマシタ。ソレデ、オウチハ、私ト、オトウサント、二人デス。私ハ、ガクカウニイツテモ、オトモダチノトコロヘイツテモ、オトウトノコトバカシ、オモヒマス。オヒルノオベントウハイツモパンデス。オベントウノイラナイ日ハ、イツモ、オトモダチノウチデタベテヰマスガ、オトウトノコトバカシオモツテ、オイシクタベラレマセン。ヨルニナルト、イツモ、オトウサント、ビヤウインニイキマス。キノフ、ビヤウインニイツテミタラ、スコシゲンキガツイテキマシタ。ソシテ、センセイノオユルシヲウケテ、アカチヤンノタベル、オカシヲ一日二、三マイヅツイタヾクサウデス。私ハビヤウインニイツテ、オトウトヲ見ルノガタノシミデス

僕の決心

松林小學校六年 早野保

あゝ、今日も亦宿題がある。早くしたらよかつたのに、づるけてしなかつたものだから、一度にこんなにしなければならぬ樣になつた。僕は、本當に怠け者だ。こんな事でどうして中學校へ入れやうぞや先生から教へられた「なせばなるなさねばならぬ何事もならぬは人のなさぬなりけり」の言葉が浮んだ。善は急げだ今から、しつかり勉強しやう。僕は神樣へ誓つた。外は何の音もしてゐない。たゞ淋しく時計が、かち〳〵時をきざんで行く。家の人は、もう寢てしまつた樣である。是非今夜の中に、やらなければならぬと、鉛筆を走らせた。

僕のせんばい

大廣場小學校二年 柴田正一

夕べ僕が算じゆつのおべんきようをしてたらおきやく樣がきました。

そしてお父さんといろんなお話をしてました。お母さんがお茶やおくわしをもつてきたらお父さんが

「この人は正一のせんばいだよ」

とお母さんにいひました。僕はなにかしらとおもつておさんじつをしながらきいてました。

このおじさんはむかし大廣場小學校を出て又上の學校を出てしばらくとほくへいつてて今度大連へ來たのです。

このおじさんが大廣場小學校へいつてたじぶんには僕の家のへんは野原だつたそうです。

僕はこのおじさんが僕とおんなじ學校だからなんだかすこしすきになりました。

僕がねてからお母さんが僕のしといたお算じつをみんな見て下さいました。今日お母さんが「正ちやん夕べのおさんじつの中ですこしまちがつてるのがあるからなほしておきなさい、いつもはよくできるのだけど夕べはおきやくさんのお話にきをとられてたからまちがつたんでせう」

とおつしやいました。

僕は僕のせんばいのおじさんがすこしきらひになりました。

鯉のぼり矢車

書方 長春 三年 安永シ・オン

僕は獅子です

松林小學校四年 篠崎實

(この文は篠崎君が讀方の「獅子と武士」のところを學習したあとに綴つたものを皆んなで共同批正をして作りあげたものださうです)

僕は百獸の王樣である。或日よいしま馬を二匹たふしてたらふくごちそうになつた。日はかん〳〵とてる、おなかはいつぱい、何だかねむくなつたのでやぶのほとりで、うと〳〵と眠つてしまつた。

「何だかおなかのへんがへんだな!、あんまりごちそうをたべすぎたのだかもしれん、あゝくるしいぞ」

あ、こりやたいへん、僕のからだには大じやがまきついてゐるではないか。生いきな、僕は百獸の王樣だ、よーしふりはなしてやろう。元氣を出してからだをふつて見たが、とれない。よーし、かみきつてやろうと思つても口がとゞかない。ます〳〵かたくしめつけだしたな、あゝくるしい、誰かたすけてくれぬかな、誰かたすけてくれぬか、あゝくるしい。あーくるしい。

おや武士が來た、武士は太刀を拔いて馬からとび降り、僕をめがけてきりつけた。ところが不思議。

僕をまきつけてゐた大じやが眞二つとなつて大地にのたうちまはつてたふれてしまつた。

僕は急に樂になつたので、たてがみをふるひ四足をのばして一聲高くほえて後、しづかに近よつて武士の手をなめた。

僕は命をたすけてもらつた御恩にこれから武士のけらいに、なろうとけつ心した。

武士はこのおそろしい南アフリカの山の中へたんけんに來たのである。僕がけらいにしてくれとたのんだら武士はよろこんだ。

僕は百獸の王樣だなどといつていばつてゐるとあんなひどい目になるのだと思つて、武士のけらいになつてからは、いつもゆだんせずにゐた。すると外の獸は僕をおそれてくれて武士がたんけんするのに大そう便利であつた。

五六年もおともをして、あちらこちらとまはつた後のことだ。武士はふるさとに歸ることになつた。僕もまだ見ぬひらけた國へ行けることを大層よろこんでゐた。いよ〳〵港に來て船に乘つておともをしやうと思つたら船長がゆるさない。何とたのんでも船長はゆるさない。武士をのせた船はとう〳〵出てしまつた。よーし何とかして船と一しよに進まうと思つて海の中にとびこんだ。

僕の弟

嶺前小學校三年 平尾哲朗

僕は弟は今年五つで、名前は達郎といひます、色が黒くてふとつてゐるのでおとこのやうなかほをしてゐます。あまりきかないので「とら」ともよんでゐます。朝は早くおきて、ねてゐる人のそばで、大きなこえでどなるので、だれでもすぐ目をさまします。そのくせ犬がこわいので、外へ出る時はきつと僕と行きます。おひるはよくあそんでゐますから、ばんのごはんの時は、はんぶんたべてこつくりこつくりねむります。僕が學校からかへると、すぐ「兄ちやんべんきやうすんだ」ときゝますので、まだよといふと外へ出て行きます。達郎がひるねでもすると、今までさわがしかつたのがきふにしづかになります。おばあさんも「世界がかはつたやうだ」といひます。

サーカスのまね

伏見臺小學校二年 森田敏子

きのふがくかうからかへつておともだちをあつめて、さーかすのまねをしました。三年せいの人は、土山の上でしました。私はかきねの上で、かるわざをしますと、大きなこゑでいひました。そしておともだちから、はじめました。左の足をずつと上にあげて、げいをしましたのでほかのおともだちが、うまいうまいといつて、手をぱちぱちたゝいてゐる中に又右の足をあげようとしたはづみに、おちました。おきあがつて、ひくかつたからよかつたといひながら、あたまをなでゝ見ましたら、大きなたんこぶができていたので「はづかしい」といつてやめました。つぎは私のばんがきたので小さいてつのぼうをわたりました。はんかちをふりながらわたりました。そして、はんかちをてつのぼうにかけてくわえやうとしたら、でんぐりかへしになつて、おちましたからやめてしまひました。そのときはゆふがたでおそかつたのでやめてみんなとわかれてかへりました。

ほしがうら

大正小學校二年 江島茂子

あさはやくおきてそらを見るととてもよい天きなので私はとび上るやうにうれしうございました。かほをあらつてふくをきました。ごはんをたべて水とうにおゆを入れてもらつてゐると、よそのおばさんがきました。おかあさんはそのおばさんたちと一しよにあるいていらつしやいました。私とおとうさんとおばあさんはでんしやにのつていきました。でんしやの中ではにいやがなにかおはなしをしてゐました。私はいい氣もちになつてのつてゐました。ほしがうらについてからしほこんぶをかつていただきました。門口からだん〳〵すゝんでいきました。よそのをぢさんたちがたくさんゐました。私が小石の白いのをひろつてゐますとおかあさんたちがつきました。それからむかふにいつておべんたうをいただきました。私はおなかがすいてゐたのでおにぎりを五つたべました。たまごも一ついただきましたのでおなかが一ぱいになりましたそれからおねえさんと一しよにあそびました。

トリガ五六パ

書方 芝罘小學校一年 白石弘

にはとりの死

伏見臺小學校尋四 横川正

昨日の朝のことであつた。僕が目をさましてお父さんのねてゐらつしやる所へ行つて見たら、お父さんはゐませんでしたので、どうしたんだらうと思つて下にかけ降りて見ると、ねえさんもゐません。どうしたんだらうと庭へ出て見ると、お父さんたちが「にはとりの雌が死にかけてゐる」と言つてさわいでゐます。僕はいつか姉さんから「にはとりが死にかけてゐたら仁丹をのませたら少しは元氣がつく」と聞いてゐたから、おとうさんに「仁丹をのませたらいゝよ」と言ひますと「それぢや買つておいで……」と言はれたので、直に買つて來てのませてやつたけれど、とう〳〵きかないで死んでしまひました。僕はかはいさうでかはいさうでたまりませんでした。

小犬

哈爾賓小學校尋二 川路靜

この間小さな犬が道であそんでゐました。向ふからじどう車がとぶやうにはしつて來てあつと思ふまに犬をひいてしまひました。かはいさうに足をけがしてびつこをひき〳〵きやん〳〵となきながらお家へかへりました。をばさんはびくりしてうちに入れてはうたいをまいてやりましたそれで犬はいたいのがなほつたのでせう、うれしさうにをゝふつてゐました。その犬は毛のもぢや〳〵はえたかはいい犬でした。

私のてまり

大正小學校三年 古仁所允子

私のてまりかわいゝな
赤い着物きてかわひな
お手々であやすとおどり出す
お前はダンスが上手なの
私も上手になりたいな
私のてまりかわいゝな
お前にやどうして目がないの
頭はあつてもどうもない
どうしてそんなにまあるいの
そしてお前はいきてるの
てんてんてんまりしらんかほ

月給取の書入れ時 いよいよ近づいた
會社、銀行では獲らぬ狸の皮算用 ボーナスしらべ

[illegible]

の通り

滿鐵は　總額三百萬圓で

うち

職員普通賞與　百十五萬圓
特別賞與　九十萬圓
準職員及傭員賞與　百萬圓

と云つた割合、職員普通賞與は十日、特別賞與は十五日、準職員および傭員は十三、四日ごろ支給されるが、支給標準は從來の格一主義を打破し業務上の効績並に勤務成績に依る事とし、平均支給額は職員普通賞與は平俸の十五割から廿五割見當、特別賞も略同樣で准職員及び傭員は十割見當と云ふところ、尚重役賞與は前年度の五割増で今期は總額七十五萬圓が計上された、三井物産は大連支店丈けの業績に依つて定めず本支店全體の營業成績を以て決定されるが

今期は　大體に於て最高三十割內外最低十割位、正隆銀行は大に奮發の跡見え三十割から七十割と云ふ噂、滿洲銀行は行員三十割見當、傭員十八割位迄、大連

上半期 [illegible]

多少の [illegible]

兩審判歸京延期

天知、横澤の兩氏は都合により歸京を延期し來る十四日離連することになつた

音樂會の盛況

大連音樂學校生徒の音樂練習會は同校樂友會主催の下に九日午後二時より滿鐵協和會館に於て開催、メロデイアスな藝術の雰圍氣に浸らんとする人々は定刻前よりつめかけ忽ち滿員の盛況、園山音樂學校長の開會の辭が終ると第一番合唱「俵はごろごろ」のあどけない童謠が美しく歌はれる、かくてピアノ獨彈に或は獨唱に二十五番のプログラムは次々に演奏され四時過ぎ大盛會裡に閉會

映畫になる 滿實第二回戰

滿鐵情報課で招聘した日本映畫聯盟の撮影班は九日の實滿第二回戰の光景を映すために試合前から入場して此の歷史あるチームの模樣を綿密に撮影した

畜犬品評會の入賞犬

九日中央公園內で開催された大連愛犬俱樂部主催、本社後援の「畜犬品評會」にて投票の結果左の如く入賞、午後二時閉會した
▲二十票グレートデン（西村）▲十九票セパード（小畑）▲十八票シユープドツク（宮田）▲十七票グレートデン（栗田）▲十六票ブルドツク（辰己）▲十三票ステツ（平岡）▲十一票ブラツエンドタンテリヤ（石井）▲十票グレートデン（石本）

朝鮮博覽會を滿鮮に宣傳

【京城特電十日發】朝鮮博覽會宣傳係では內地方面の宣傳も大體一段落を遂げたので今後は專ら滿鮮方面に向つて大々的宣傳をなすことゝなつた、方法としては先づ朝鮮博覽會の鳥瞰圖の如きものを四百萬枚印刷して全鮮各道に配付し漸次各種の趣向より滿洲にも及ぼす計畫であると

張學良氏の第三子肺炎に

【奉天特電十日發】張學良氏第三子張學琪（一〇）は四月十六日以來奉天醫大附屬病院に入院中の處最近病勢昂進のため第一夫人詰切り看護中で、元來虛弱なところに風邪がこぢれ肺炎になつたものである

泰東日報事件 由井ヶ濱氏出頭

泰東日報社主故金子雪齋翁の後繼者金子亨氏が田畑辯護士を代理人として現泰東日報社長阿部亘言氏を告發した事は既報の通りであるが右事件に關し阿部派と目される同社由井ヶ濱權平氏は十日午前十時大連地方法院檢察局に出頭し被告阿部氏に有利な書類を證據物件として提出した

デ杯歐洲ゾーン 英國・南阿に全勝

【ボーンマス特電八日發】デ杯歐洲ゾーン英國對南阿は本日續行•英國全勝したスコアー次の如し

グレゴリー（イギリス）六―四 六―二 六―二 レイモンド（南阿）
オスチン（イギリス）六―〇 六―四 六―一 ロビンス（南阿）

伊國獨逸を屠る

【ハムブルグ特電八日發】同上獨逸對伊太利第二日ダブルで

モルプルゴ、デルボノ（イタリー）八―六 六―三 六―三 モルデンハウエル、プレン（ドイツ）

和蘭洪牙利に捷つ

【ブダペスト特電八日發】同上和蘭對ハンガリー第二日ダブルス

チンマー、ディメルクール（オランダ）一―六 六―二 四―六 六―三 六―二 ケーリング、フオンペテリー（ハンガリー）

丁抹・チ國に敗る

【コペンハーゲン特電八日發】同上チエツコ•スロバキア對デンマルク第三日

メンツエル（チエツコ）七―五 七―五 六―二 ウルリツヒ（デンマルク）
コツエルー（チエツコ）五―七 六―三 六―二 六―四 ヘンリクセン（デンマルク）

米大使館捷つ 對外務省野球戰

【東京特電九日發】九日午前十時より神宮球場にて外務省對アメリカ大使館の野球試合行はれ五A對三にて大使館側の勝利となつた

訓練デー直後に交通事故を惹起 自動車、電車馬車に衝突

大連各署が擧げて交通訓練デーを行つて間もない九日午後六時三十分ごろ春日町五四稻妻タクシー運轉手劉成玉（二三）は「大二三六」號自動車を操縱し若狹町に於て荷馬車十臺ばかり連行してゐるので之れを追ひ越さんと同町二百十五番地前に差蒐かつた時、荷馬車の中間より飛び出した同町二一九清喜長男中村清次（八）に衝突し右眉間その他三ヶ所に全治まで約十四日間を要する裂傷および挫傷を負はせた

◇

十日午前六時十四分ごろ五米統第一一四號電車が西公園より壹岐町を進行中若狹町の交叉點に差しかゝつた時、若狹町を春日町に向け進行し來た春日町五四稻妻タクシー運轉手出口太助（二八）の操縱する「大四二七」號自動車と側面衝突し電車は後部昇降臺に三ヶ所、自動車は前部硝子その他一ヶ所を破損し十五圓の損害を蒙つた

涼風そよぐ　星ヶ浦にて

不戰三名を殘し州內側大勝 州外との對抗柔道戰

【奉天特電九日發】州內外對抗柔道試合は九日午後一時から滿鐵奉天道場に於て擧行された、今回の試合は始めての事であり兩軍共選り出された初段から五段までの猛者揃ひのことゝて觀衆は會場に立錐の餘地なきまでに詰めかけた之がため各選手緊張し切つて宮越氏の挨拶に次ぎ山田、大木兩審判の下に試合は開始された、兩軍とも必死となつて奮鬪した結果近來にない善戰を爲したが州外側はどうしたものか期待されてゐた選手が之といふ成績を擧げず、結局七對三で不戰三名を殘し州內側が大勝した、閉戰午後三時四十分、終つて林總領事は各選手に對し激勵の辭を述べて挨拶に代へた

住山侍從武官 けふ青島へ

【上海十日發電】住山海軍大佐は上流各地警備の第一遣外艦隊巡視を終り本日午前十時軍艦嵯峨で上海に歸つた、明日奉天丸で第二遣外艦隊將士慰問のため青島に向ふ筈

自動車墜落 死傷二十數名

【鹿兒島九日發電】鹿兒島縣薩摩郡大村發の石村自動車會社貨物自動車に繭を滿載し三十餘名の取引業者を乘せ宮之城町に向ふ途中、佐志村の下り坂で運轉を誤り一丈餘の斷崖から墜落即死二名重輕傷二十數名を出した

午睡の保線區員列車に轢る

【奉天特電十日發】九日午後三時安奉線姚千戶屯、陳相屯驛間を第二百廿一列車が疾走中、線路上に腰掛け居るものを機關手が發見し直に急停車せるも及ばず機關車にはね飛ばされ頭部を割られて死亡した、右を取調べたところ奉天保線區臨時傭人小野津獅次郎であつて小野は晝寢をしてゐたものであつたと

鮨の注文 詐欺を圖る 元若松屋の店員

原籍福岡縣遠賀郡島郷村當時住所不定無職山崎一彥（二九）は大連西通飲食若松屋に店員として傭はれ中、去る五月初め滿鐵沙河口工場より注文を受けた辨當仕出し代金五十圓を受領し之れを着服した事實發覺し六月一日解傭と同時に鄕里へ送還すべく若松屋の女將がわざわざ埠頭まで見送りに行つたのを混雜に扮れてこれをまき逃走の上以來北公園その他に假睡してゐたが、八日午後六時ごろ大廣場小學校に至り金子某と僞稱し電話を持つて若松屋へ鮨一圓分を注文し詐取せんとした擧動に不審を抱かれ馳け付けた緒方巡查に取押へられた

日本電話取外し命令

【奉天特電九日發】支那側銭鈔業者が奉天當局の彈壓嚴重を極むるに恐をなし一齊に閉業せることは既報の通りであるが、例へば徐和永は死一等を減ぜられ財産全部の沒收を宣告を受けたる外、巡警は各銭鈔業者宅に到り日本電話の取外し方を命ずるに至つたので、當業者は極度に前途を悲觀してゐる

實滿戰を斯く見斯く改善を望む
天知、横澤兩審判は語る

全滿の視聽を集中した實滿戰に來連し權威ある審判を行つた天知、横澤兩君は大連の野球界を如何に批評し、又如何なる點に改善を希望してゐるか、謙遜勝ちな兩君とも餘り突込んだ批判は言はなかつたが、大要次の如く述べてゐる

堂々たる試合振 新ルールを採用せよ
六大學リーグ審判員　天知俊一君

第一回戰の戰績を新聞で見て實業選手の實力は滿俱のそれに比して相當に差違があると思つてゐたがゲームを見、各プレーヤーの技倆を仔細に見ると、兩軍のベストナインは殆ど同等の力をもつて居り、クロスゲームとなるのは

◇…當然 だ、とまづ第一に感じた。岩瀨君は七回から木下君の救助を仰いだけれども、好調を噂された濱崎君より遙かによかつた。しかし途中でプレートを讓らねばならぬやうになつた原因は過去に於ける黄金時代と同樣、强氣一方に出て打者によつて投球を代へることをせず、眞正面から攻め過ぎた樣に感じられた、木下君はやゝ制球力を缺いて居り、コーナーを通す球が多く外れがちで從つて球を揃へ過ぎたために打たれたけれども同君の球質と體格から見て、將來屬目すべき投手であると思つた

◇…實業 は前半はスタートからすべてのコンデイシヨンがよく、壓迫して進み中間木曾打を連發されて追越されながら八回に追ひついて九回目打順八番から無死二走者を出す絕好の機會を迎へながら、これをムザムザと逸したのは、折角摑んできた好運を一時に離してしまつたもので、岩瀨君の走壘を咎めるよりも、一二番打者不振の悲運を嘆くよりも、この場合實業としては試合運に見放されたものと諦めるほかはあるまい

◇…滿俱 の勝因は打擊戰に終始した當日の結果から見て打勝つたこと、つまり、芥田、片岡、木原のごとき確實に當て得る自信を有する打者が適時に活躍した點にある。新審判法によると投手の動作が窮屈になつてゐるので、豫め兩軍主將に諒解を求めてはおいたが、兒玉君に唯一回警告した以外岩瀨、濱崎、木下三投手とも皆見事だつたのは、さすがに百戰老巧の人たちであると感心もし、球審として

◇…愉快 であつた。次に試合前實滿兩主將からグラウンドルールについて相談があり、吾々は滿俱側の主張されるフリールールを妥當と認め、それを勸めたのであつたが、實業球場が設備の點において多少缺けてゐる事實もあり、從來の慣習もあるといふので、實業說に從ひ在來のグラウンドルールに依つたのであつた。然るにフリーにしなかつた結果に却つて實業側に

◇…不利 な場合を多く生じ、自滅を招いたやうだつた、例へば十回目の芥田君の三壘打の如きものである、ゲームの面白さから見ても、現在の內地球界の傾向に徵しても今後はフリーグラウンドを基準としての練習をお勸めしたい。また最も感服したのは安藤、中島兩氏が東京のリーグ戰にも見られないやうな眞摯な態度でプレーして居られたことだつた

愉快なゲーム 實業團の敗因如何
六大學リーグ審判員　横澤三郎君

滿俱實業の定期戰が滿洲に於ける重要なゲームであり、選手も見物も非常にエキサイトするといふことは、東京でも聞いて居り、當地に着いてからも各方面から聞かされたが、果して球場に入つてみると非常に緊張した空氣が充滿して居り、早慶戰を小さくしたやうな

◇…光景 であるのを見て「なるほど」と首肯された。それにも拘らず選手はもとより、相當に猛烈な彌次を飛ばすと傳へられた觀衆諸君が案外に眞面目で、眞にゲームを味はつて見る態度であつたのは感心させられたと同時に、なんともいへない愉快を感じた。壘審としての私はこの快い雰圍氣に包まれながら、且つ幸ひ各プレーがいづれも判然としたものであつたために、瞬間の判斷に

◇…迷ふ やうなことはなかつた、そこで兩チームの試合ぶりであるが、個人個人のプレーについてはお互ひに研究を要せねばならぬ點も二三認めたとはいへ、全體としては實によく整つて居り洗煉されたものでさすがに都市對抗大會に優勝した同志だと思つた。滿俱の勝因を作つた片岡、芥田君等の當りは

◇…凄い くらい芥田君のフオームは在校時代より頗るよくなつてゐる、あの位打てればさぞ愉快だらうとしみじみ感じたことである。加ふるに芥田君守備の確實さ、片岡君の强肩は羨ましいほどだ。實業では安藤氏の選球ぶり、宮武、高橋君らの好守が目立つてゐるし、中島氏に至つてはあの年齡で依然としてファイチングスピリットを持ち眞劍にプレーして居られる元氣には感心した。實業團の敗因を詮じつめると、完全なベストメンバーの編成に或困難を感じた結果「どうも勝てそうもない」といふ樣な動搖した一抹の

◇…暗い 氣分がチーム全體を支配して、二回戰のごとき痛烈な氣魄をもつて押進めば勝ち得る試合をロストしたものではないかと思ふ。最後に私の審判中特に感じた一事を記して參考に供したいのは、コーチヤスラインにある選手が双方ともプレーしつゝある相手方選手に對して少し彌次りすぎることで、この點は飽くまでも味方を

◇…激勵 しつゝ間接に敵を牽制する程度にしたい、また試合開始前のフイデングに觀衆が各守備位置の選手が失策すると、ワイワイ囃したて嘲罵を浴びせかけるのは奇異にも感じ大人げないと思つた。

けふのラヂオ

昭和四年六月十一日（火曜日）
自午前十一時　相場（株式、各地相場）
自午後〇時三十分　相場（各地相場）ニユース
自午後三時三十分　相場（株式、各地相場）ニユース
自午後七時三十分
一、ニユース
二、支那語講座（實用支那語會話）滿鐵學務課秩父固太郎
三、ピアノ（獨奏）（甲）夏の宮殿
イ、間奏曲（シユウマン作曲）
ロ、北京組曲（ベルシン作曲）
（乙）天壇（丙）夜景ハ、默想（チヤイコウスキー作曲）ベルシン
四、箏曲（夏の曲）唄絹永大勾當 箏香川とし子、尺八小笠原米山
五、支那劇（瓊林宴）連東俱樂部員
六、料理獻立
七、天氣豫報
八、ラヂオ體操

愛慾の窓（5）

戸川貞雄作
淺枝次朗畫

死の接吻（五）

青年は自分の前に、一人の和服の紳士を見出した。明るい地色のセルに、結城の袷羽織を着て、春のインバネスを腕にかけ、竹の杖を突いて無造作なぢんぢ端折といふ風體であるが、色白のでつぷりとした相恰で、にこやかな笑顔には、人懐こさうな表情が溢れてゐる。

「……忘れたのかい？僕ぢやよ、友永だよ！」

と、彼は云つて、青年の顔にまぢ〳〵と見入つた。

「……あ、友永君だつたの？すつかり見ちがへてしまつた！あんまり立派になつたもんだから」

と、青年は漸くにして相手を思ひ起した。青年は城北大學の豫科時代に、同じ下宿にゐた友永を、今何年振りかでそこに見出したのであつた。

青年は兎もあれ卒業したのであるが、友永は靜岡縣の素封家の息子で、遊び半分の遊學だつたから、本科の一年を途中で退いて、郷里へ歸つてしまつたのである。同じ下宿にゐたのだし、その頃は互ひに相當親んでゐたのだが、別れてしまへばお互ひにさつぱりしたもので、いつとはなしに友永の顔も、青年の記憶からは消え薄れてしまつた。が、今思ひ掛けない邂逅で、先づ友永の方で氣が付いたとすれば、青年草野久彦の顔は、昔ながらの面影を變へずにゐたと云ふことが出來よう。全く彼草野久彦は、青年時代から憂鬱な顔をしてゐたのである。秀麗な眉目も、昔のまゝであつたのだらうが、憂鬱さうな表情も亦、昔ながらのものであつたのであらう。

友永は更に歩み寄つて懐しさうに

「……變らんね、草野君は！あの時分のまゝぢやよ、だから僕は出合頭に、直わかつたんだ」

と云つた。

「……相變らず、馬鹿々々してるからだらう」

と草野は云つて、懐舊の情を何う云ひ表すべきかに迷つた。それに一層いけないことには、草野は初心な青年の共通性で、見知らぬ異性の前へ出ると、何か機會がないと思ふやうに口が利けないのである。友永一人なら兎も角友永の後には、一人の婦人が寄り添ふやうにして佇んでゐるのであつた。それは友永の細君にちがひなかつた。

友永の蔭に身を隠すやうにして恰も大輪の虞美人草の花かと見ゆる緋色暈しのパラソルを深く傾けつゝ恥づかしさうに草野の視線を遮つてゐる樣子は、新婚の細君のやうに想像される。

「……君はこれから湖尻へ出るんぢやね？僕はその逆だから、こゝでお別れしたけりやなるまいが」

と、友永はニコ〳〵しながら「……いづれ東京で會はう、勤め先は變らんぢやらう？訪ねてゆくよ」

「……あ、是非來てくれたまへ」

「きつとゆく、僕も東京に暫く滯在する豫定ぢやから……では、左樣なら」

「……左樣なら」

二人は挨拶した。すると友永の蔭から、婦人もパラソルを少し傾けるやうにして、はじめて顔を現はして無言の挨拶をした。それはほんの瞬間で、チラと草野の瞳を掠めた婦人の顔だつたが、その瞬間、彼はハツと胸の動悸の止まつたやうな刺衝を受けた。

おゝ、およそ似てゐると云つてかうまで似てゐる面影が、この地上にまたとあらうか！

パラソルの蔭に、美しく化粧した顔を上氣させて、につと微笑んだかと見ると、忽ちまたパラソルの紗に蔽はれて見えずなつた束の間の印象の果敢なさよ！だが、その果敢ない印象に、草野久彦は烈しく強く、亡き人の面影を感じたのである。

新刊紹介

▲朝鮮名勝紀行（近藤時司著）著者は京城帝大豫科教授で國史を專攻し在鮮十餘年、各地を跋渉し周ねく半島の名所舊蹟を探り口碑傳説を尋ね、得意の史眼と麗筆とを以て本著を成したもので我上代文化の由來も半島の盛衰も各道の名所舊蹟と共に躍如として描寫され旅行者には好伴侶となり史學研究者には絶好の參考となる（四六版一圓八十錢東京日本橋區本石町博文館）

▲眠れる獅子（後藤朝太郎著）支那研究で命名のある著者が得意の壇場の才筆を揮つた支那全般の事項に鋭い觀察と檢討を加へたもので支那要人かぶれの支那觀新聞に寄せらるゝ誤れる共産黨氣分の蹂躙より、支那下層民の生活、支那雜話、支那の社會的家庭、支那舞臺の興味、支那時局の移動性等々二十二項に亙る項目を見ただけでその内容を察知するに足るであらう（四六版六百頁、二圓半東京日本橋區通萬里閣書房）

▲わが批判者の批判（プレハーノフ著外村史郎譯）本書はプレハーノフ全集第十一卷「批判者の批判」の本質的部分をなす所のエ・ベルンシユタイン、カー・シユミツト、ペ・スツルーヴエの三氏に對する論爭駁論を收む、而して前二者に對してはマルクス主義の哲學の領域における修正主義の批判をなし、ロシヤ修正派の批判では專ら革命的マルクス主義の實踐問題を扱つてゐる（菊版四百七十頁、一圓半、東京市牛込區神樂町叢文閣）

▲明治大正昭和（小野賢一郎著）東京日日新聞の社會部長として文名嘖々たる著者が二十有餘年の新聞生活中接觸した世相の變遷と斷面とを回顧したもので、俳句では獨特の境地を拓き日本繪や陶器製作等では玄人の壘を摩するもの生々しい體驗のパノラマは正に傍系的新聞とも云ふべくジヤーナリズムの研究者に幾多の示唆を與へ廣く有益な資料と興味を提供するであらう（菊版六百頁、一圓八十錢、東京日本橋區通萬里閣書房）

▲人生隨想（帆足理一郎著）現代の世相は輕佻な物質文明の跡を追ひ浮薄な享樂主義に墮してゐる狂態を眺めて著者が一事一物をも看過せず俗塵の眞只中に改善の雄叫を擧げ善業や政治の根本精神たるべき愛の信仰を高調したものである（菊版四百頁、一圓半東京日本橋區本石町博文館）

▲吾界を家として（井上雅二著）海外興業株式會社々長たる著者が明治二十八年より五ケ年間海外留學の餘暇を利用し年々東部亞細亞の各方面を踏査した時同行した外人二名の内一人の畫家が物したスケツチを奮々入手して回想の紀行文に添へたもの、尚歐米漫遊中の隨筆を收めてあり行文典雅興味津々として盡きず夏の讀物に適はしい良書である（四六版四百頁、スケツチ數十葉、二圓、同上博文館）

▲解説三民主義（川出友之輔述）今や全支那に君臨する革命の神孫文の講演三民主義を忠實に飜譯紹介したものである（四六版二百頁、一圓東京神田區表猿樂町大觀社）

▲新民謠をたづねて（松川二郎著）多年民謠趣味の普及に努力してゐる著者が土の香り豐な固有の郷土民謠を蒐めたものである、（菊半截五百頁、一圓六十錢、同上博文館）